7 オールフレッシュ用パッケージエアコン

目次

7.4.1 仕様 ……856
(1) 標準仕様……856
(a) 空冷式〈PAT-F形〉……856
(b) 水冷式〈PWT-F形〉 ……858
(c) 水冷式ダクト専用形……859
(2) 取付可能部品表……860
(a) 空冷式〈PAT-F形〉……860
(b) 水冷式〈PWT-F形〉 ……861
(c) 水冷式ダクト専用形……861
(3) 別売部品仕様表……862
(I) 別売部品仕様表……862
(a) 空冷式〈PAT-J150G～630G-F形〉,水冷式〈PWT-J170G～710G-F形〉 ……862
(イ) 温水加熱器……862
(ロ) 蒸気加熱器……862
(ハ) 超音波加湿器……862
(ニ) 蒸気スプレー式加湿器……862
(ホ) ベーパーパン加湿器……862
(ヘ) 水スプレー式加湿器……862
(ト) 高圧スプレー式加湿器……862
(チ) 風路部品……862
(リ) フィレドンフィルタ……862
(ヌ) 予備エアフィルタ……862
(ル) エリミネータ……862
(ヲ) 進相コンデンサ……863
(ワ) 進相コンデンサ取付アタッチメント……863
(カ) 簡易遠方操作……863
(ヨ) リモートコントローラ……863
(タ) 遠方操作箱……863
(レ) 余熱排除回路部品……863
(ソ) 遠方表示回路部品……863
(ツ) 再起動遅延回路部品……863
(ネ) 圧力計……863
(ナ) 左配管部品……863
(ラ) 木台……863
(ム) サービス工具……863
(ウ) ガス検知器……863
(b) 空冷式〈PAT-J670G～J850G-F形〉,
水冷式〈PWT-J850G～J1120G-F〉 ……864
(イ) 温水・蒸気加熱器……864
(ロ) 蒸気スプレー式加湿器……864
(ハ) 温水スプレー式加湿器……864
(ニ) ベーパーパン加湿器……864
(ホ) 電熱器制御回路部品……864
(ヘ) 送風機残留運転回路……864
(ト) 制御回路部品……864
(チ) エリミネータ……865
(II) 現地手配推奨部品……866
(III) 静風圧部品表 ……866
(IV) 静風圧部品選定方法(可変プーリ機種)……866
(V) 送風機軸受について……867
(VI) 静圧部品選定表……869
7.4.2 外形寸法図 ……871
(1) 空冷式〈PAT-F形〉 ……871
(2) 水冷式〈PWT-F形〉 ……877
(3) 水冷式ダクト専用形 ……879
7.4.3 電気配線図 ……880
(1) 空冷式〈PAT-F形〉 ……880
(2) 水冷式〈PWT-F形〉 ……886
(3) 水冷式ダクト専用形 ……889
7.4.4 能力線図 ……890
(1) 空冷式〈PAT-F形〉 ……890
(2) 水冷式〈PWT-F形〉 ……897
(3) 水冷式ダクト専用形 ……902
7.4.5 内部構造図 ……904
7.4.6 騒音 ……904
(1) 騒音値……904
(2) NC曲線 ……904
7.4.7 冷媒配管系統図 ……905
7.4.8 据付関係資料 ……906
(1) 据付工事……906
(a) PAT-F形・PWT-F形 ……906
(イ) 室内ユニット……906
(ロ) 室外ユニット……906
(ハ) 据付台……907
(ニ) マンホール……907
(ホ) ダクト接続……907
(ヘ) その他　ポンプインターロック〈63PW〉 ……907
(2) 冷媒配管工事……908
(a) 空冷式〈PAT-F形〉……908
(イ) 配管接続方向および寸法表……908
(ロ) 室内・室外ユニット高低差制限と冷媒配管長さ……908
(ハ) 冷媒量〈据付時の冷媒充塡・重サービス時の冷媒再充塡〉…908
(ニ) 冷媒配管延長長さによる能力減少率……909
(b) 水冷式〈PWT-F形〉 ……909
(c) 水冷式ダクト専用形……909
(3) 重心位置……910

7.4.1 仕様

(1)標準仕様

(a)空冷式 〈PAT-F形〉

項目			形名	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
標準性能※1	定格冷房能力		kW	13.2/15.0	21.2/22.4	30.0/33.5	42.5/45.0	56.0/63.0
	定格電源			三相200V 50/60Hz				
	定格消費電力		kW	4.4/5.8	6.8/8.1	8.9/11.3	13.3/16.0	17.3/21.4
	運転電流		A	15.3/18.7	23.7/26.0	31.1/36.2	46.2/51.6	60.5/68.9
	運転力率		%	83/90	83/90	83/90	83/90	83/90
	始動電流		A	105/90	145/125	210/185	170/155	210/185
室内ユニット	外装〈マンセル記号〉			マンセル3.4Y7.7/0.8〈アーバンホワイト〉				
	外形寸法	高さ	mm	1,748			1,850	
		幅	mm	980	1,200	1,420	1,640	1,860
		奥行	mm	485			635	
		分割可能寸法	mm	—			1,315+535	
	圧縮機	形式×台数		全密閉×1			全密閉×2	
		始動方式		直入			直入〈順次〉	
		称呼出力	kW	3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
		容量制御	%	100−50−0 ※2				
		1日の冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	〈2.39/2.80〉×2	〈3.39/3.97〉×2
		電熱器〈クランクケース〉	W	50		60	50×2	60×2
	冷却器形式			クロスフィン				
	送風機	形式×個数		シロッコファン×1	シロッコファン×2			
		標準風量	m³/min	20	25	45	50	60
		標準機外静圧	Pa	90/150	130/210	245/300	200/300	225/350
		標準電動機出力	kW	0.75	1.5		2.2	3.7
	防音断熱材〈機械・送風機室〉			グラスウール				
	エアフィルタ			PPハニカム織				
	運転調整装置	圧力計		無				
		操作スイッチ・表示灯		付				
	配管寸法〈機械室ドレン〉		B〈A〉	1〈25〉			1¼〈32〉	
	保護装置	圧力開閉器〈高圧側〉	MPa	2.94				
		圧縮機保護		熱動温度開閉器，熱動過電流継電器，逆相防止器，吐出温度開閉器				
		送風機保護		熱動過電流継電器				
	製品質量		kg	186	245	308	457	568
	梱包質量		kg	194	254	317	475	586
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	1,810×1,070×605	1,810×1,290×605	1,810×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754
冷媒配管寸法	ガス配管		mm	φ15.88	φ19.05	φ22.2	φ19.05	φ22.2
	液配管		mm	φ12.7	φ15.88			
冷媒	種類×封入量		kg	R22×4.6 ※3	R22×5.5 ※3	R22×6.9 ※3	R22×5.5×2 ※3	R22×8.0×2 ※3
	制御方式			毛細管				
冷凍機油			ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.6×2	スニソ3GSD×5.0×2
高圧ガス保安法区分				不要				
冷凍保安責任者の選任				不要				
室外ユニット	形名			PVT-J125E	PVT-J190G	PVT-J250G	PVT-J190G×2	PVT-J250G×2
	外装〈マンセル記号〉			マンセル5Y8/1				
	外形寸法	高さ	mm	1,258	1,350			
		幅	mm	990				
		奥行	mm	345	910			
	凝縮器形式			クロスフィン×2				
	送風機	形式×個数		プロペラファン×2	プロペラファン×1			
		風量	m³/min	100	170/180			
		電動機出力	kW	0.085×2	0.40	0.50	0.40	0.50
	製品質量		kg	60	90	100	90	100
	梱包質量		kg	70	110	120	110	120
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	1,369×1,020×465	1,485×1,050×920			
掲載頁	外形寸法図		頁	871	872	873	874	875
	電気配線図		頁	880	881	882	883	884
	能力線図		頁	890	891	892	893	894

注 ※1. 標準能力は室内吸込空気乾球温度33℃，湿球温度28℃，室外吸込空気乾球温度33℃で運転した場合の値を示します。
※2. 容量制御は現地にて2ステップサーモを使用した場合の値を示します。
※3. 本冷媒量は，出荷時封入量を示します。据付時冷媒配管長に応じて適性冷媒量を追加充填して下さい。

項目			形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
標準性能※1	定格冷房能力		kW	60.0/67.0	75.0/85.0
	定格電源			三相200V 50/60Hz	
	定格消費電力		kW	23.7/28.7	30.6/37.1
	運転電流		A	83/92	105/119
	運転力率		%	82/90	84/90
	始動電流		A	217/208	227/214
室内ユニット	外装〈マンセル記号〉			マンセル3.4Y 7.7/0.8〈アーバンホワイト〉	
	外形寸法	高さ	mm	1,850	
		幅	mm	1,750	
		奥行	mm	1,085	
		分割可能寸法	mm	—	
	圧縮機	形式×台数		全密閉×3	
		始動方式		直入〈順次〉	
		称呼出力	kW	5.5×3	7.5×3
		容量制御	%	100-83-67-50-33-17-0 ※2	
		1日の冷凍能力	法定トン	〈3.29/3.86〉×3	〈4.11/4.82〉×3
		電熱器〈クランクケース〉	W	50×3	60×3
	冷却器形式			クロスフィン	
	送風機	形式×個数		シロッコファン×1	
		標準風量	m^3/min	100	120
		標準機外静圧	Pa	250	
		標準電動機出力	kW	2.2	
	防音断熱材〈機械・送風機室〉			グラスウール	
	エアフィルタ			ポリプロピレンハニカム織	
	運転調整装置	圧力計		付	
		操作スイッチ・表示灯		付	
	配管寸法〈冷却器〉		B〈A〉	機械室1〈25〉，送風機室1¼〈32〉	
	保護装置	圧力開閉器	MPa	2.94MPa	
		圧縮機保護		熱動温度開閉器，熱動過電流継電器，吐出温度開閉器	
		送風機保護		熱動過電流継電器	
	製品質量		kg	600	690
	梱包質量		kg	680	770
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	2,080×2,000×1,300	
冷媒配管寸法	ガス配管		mm	φ22.2	φ25.4
	液配管		mm	φ15.88	
冷媒	種類×封入量		kg	R22×6.0×3 ※3	R22×8.1×3 ※3
	制御方式			膨張弁	
冷凍機油			ℓ	スニソ3GSD3.0×3	スニソ3GSD4.5×3
高圧ガス保安法区分				不要	
冷凍保安責任者の選任				不要	
型式認可				—	
室外ユニット	形名			PVD-J200G×3	PVD-J265G×3
	外装〈マンセル記号〉			マンセル5Y^8/$_1$	
	外形寸法	高さ	mm	1,350	
		幅	mm	990	
		奥行	mm	910	
	凝縮器形式			クロスフィン×2	
	送風機	形式×個数		プロペラファン×1	
		風量	m^3/min	160/170	170/180
		電動機出力	kW	0.4	0.5
	製品質量		kg	100	100
	梱包質量		kg	120	120
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	1,485×1,050×920	
掲載頁	外形寸法図		頁	876	
	電気配線図		頁	885	
	能力線図		頁	895	896

注 ※1. 標準能力は室内吸込空気乾球温度33℃，湿球温度28℃，室外吸込空気乾球温度33℃で運転した場合の値を示します。
※2. 容量制御はPAT-J670・850G-Fの場合，現地にて2ステップサーモを3つ等使用した場合の値を示します。
※3. 本冷媒量は，出荷時封入量を示します。据付時冷媒配管長に応じて適性冷媒量を追加充填して下さい。

(b)水冷式 〈PWT-F形〉

項目			形名	PWT-J170G-F	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
標準性能※1	定格冷房能力	kW		15.0/17.0	23.6/26.5	30.0/33.5	47.5/53.0	63.0/71.0
	定格電源			三相200V 50/60Hz				
	定格消費電力	kW		4.0/5.0	6.1/7.6	8.1/9.9	12.2/15.1	15.9/19.3
	運転電流	A		14.1/15.5	21.7/23.8	28.2/31.1	44.0/47.4	55.3/60.3
	運転力率	%		82/93	81/92	83/92	80/92	83/92
	始動電流	A		105/90	145/125	210/185	〈170/155〉×2	〈285/225〉×2
外装〈マンセル記号〉				アーバンホワイト〈3.4Y7.7/0.8〉				
外形寸法	高さ	mm		1,748			1,850	
	幅	mm		980	1,200	1,420	1,640	1,860
	奥行	mm		485			635	
	分割可能寸法	mm		—			1,315+535	
圧縮機	形式×台数			全密閉×1			全密閉×2	
	始動方式			直入			直入〈順次〉	
	称呼出力	kW		3.75	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
	容量制御			100-50-0 ※2				
	1日冷凍能力	法定トン		1.69/1.99	2.62/3.07	3.39/3.97	〈2.62/3.07〉×2	〈3.39/3.97〉×2
	電熱器〈クランクケース〉	W		—	50	60	50×2	60×2
冷凍機油		ℓ		スニソ3GSD2.0	スニソ3GSD2.6	スニソ3GSD3.2	スニソ3GSD2.6×2	スニソ3GSD3.2×2
冷媒	種類×封入量	kg		R22×1.5	R22×2.0	R22×2.8	R22×2.0×2	R22×2.8×2
	制御方式			毛細管				
凝縮器	形式×個数			湿式二重管×1			湿式二重管×2	
	冷却水回路			2	3	4	3×2	4×2
冷却器形式				クロスフィン				
送風機	形式×個数			シロッコファン×1	シロッコファン×2			
	標準風量	m^3/min		18	27	36	54	72
	標準機外静圧	Pa		100/150	100/180	180/260	150/230	240/370
	標準電動機出力	kW		0.75	1.5	1.5	2.2	3.7
防音断熱材〈機械・送風機室〉				グラスウール				
エアフィルタ				PPハニカム織				
運転調整装置	温度調節器・圧力計			無				
	操作スイッチ・表示灯			付				
冷却水	30℃入口 水量	m^3/h		3.3/3.8	5.2/5.9	6.6/7.5	10.3/11.7	13.6/15.5
	30℃入口 水圧損失	kPa		40/52	39/48	42/53	42/52	39/48
配管寸法	冷却水出入口	B〈A〉		1〈25〉	1¼〈32〉		1½〈40〉	2〈50〉
	機械室ドレン管	B〈A〉		1¼〈32〉			1¼〈32〉	
	冷却器ドレン管	B〈A〉		—				
保護装置	圧力開閉器〈高圧側〉	MPa		2.45		2.94	2.45	2.94
	圧縮機保護			熱動温度開閉器・熱動過電流継電器・逆相防止器				
	送風機保護			熱動過電流継電器				
高圧ガス保安法区分				不要				
冷凍保安責任者の選任				不要				
製品質量/運転質量		kg		190/193	223/228.5	260/267	440/451	510/526
梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm		1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754
梱包質量		kg		208	242	283	472	544
掲載頁	外形寸法図	頁		877		878		879
	電気配線図	頁		886	887		888	
	能力線図	頁		897	898	899	900	901

注 ※1. 標準能力は吸込空気乾球温度33℃，湿球温度28℃，冷却水温度入口30℃，出口35℃の場合の値を示す。
※2. 容量制御は現地にて2ステップサーモを使用した場合の値を示します。

(c)水冷式ダクト専用形

項目＼形式				PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
標準性能※1	定格冷房能力		kW	80.0/85.0	106.0/112.0
	定格電源			三相200V 50/60Hz	
	定格消費電力		kW	21.7/25.8	27.1/32.2
	運転電流		A	81/86	92/102
	運転力率		%	75/87	81/91
	始動電流		A	213/302	216/201
外装〈マンセル記号〉				アーバンホワイト〈3.4Y7.7/0.8〉	
外形寸法	高さ		mm	1,850	
	幅		mm	1,750	
	奥行		mm	1,018+67	
圧縮機	形式×台数			全密閉×3	
	始動方式			直入〈順次〉	
	称呼出力		kW	5.5×3	7.5×3
	容量制御		%	100－83－67－50－33－17－0※5	
	1日の冷凍能力		法定トン	〈3.29/3.86〉×3	〈4.11/4.82〉×3
	電熱器〈クランクケース〉		W	50×3	60×3
冷凍機油			ℓ	スニソ3GSD3.0×3	スニソ3GSD4.5×3
冷媒	種類×封入量		kg	R22×2.2×3	R22×2.5×3
	制御方式			温度式自動膨張弁	
凝縮器	形式×個数			二重管×1	
	冷却水回路数			3	
冷却器形式				クロスフィン	
送風機	形式×個数			シロッコファン×1	
	標準風量		m³/min	100	120
	標準機外静圧		Pa	250	
	標準電動機出力		kW	2.2	
防音断熱材〈送風機室〉				グラスウール	
エアフィルタ				ポリプロピレンハニカム織	
運転調整装置	温度調節器・圧力計			無・付	
	操作スイッチ・表示灯			付	
冷却水	30℃入口	水量	m³/h	17.5/19.1	22.9/24.8
		水圧損失	kPa	46/53	51/60
配管寸法	冷却水出入口		B〈A〉	2½〈65〉	
	機械室ドレン管		B〈A〉	1〈25〉	
	送風機室ドレン管		B〈A〉	1¼〈32〉	
保護装置	圧力開閉器〈高圧側〉		MPa	2.45	
	溶栓口径〈溶融温度〉		mm〈℃〉	——	
	圧縮機保護			熱動温度開閉器、熱動過電流継電器	
	送風機保護			熱動過電流継電器	
高圧ガス保安法区分				不要	
冷凍保安責任者の送任				不要	
製品質量			kg	640	730
掲載頁	外形寸法図		頁	879	
	電気配線図		頁	889	
	能力線図		頁	902	903

注　※1.標準能力は吸込空気乾球温度33℃，湿球温度28℃，冷却水温度入口30℃，出口35℃に準じて運転した場合を示します。
※2.容量制御はPWT-J850・1120G-Fの場合現地にて2ステップサーモを3つ等使用した場合の値を示します。

(2) 取付可能部品表

(a)空冷式〈PAT-F形〉

項目	形名	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
加熱器	蒸気	○ PAC-CK41SH	○ PAC-CK42SH	○ PAC-CK43SH	○ PAC-CK44SH	○ PAC-CK45SH
	温水	○ PAC-CL06WH	○ PAC-CL07WH	○ PAC-CL08WH	○ PAC-CL09WH	○ PAC-CL10WH
	電気 ※1	△ 5.1kW	△ 8.2kW	△ 13.6kW	△ 18.5kW	△ 27.0kW
加湿器	超音波式加湿器 ※2	○ PAC-CM17,18CH	○ PAC-CM17,18,19CH	○ PAC-CM17,18,19,20CH	○ PAC-CM21CH	
	蒸気スプレー式加湿器	○ PAC-CL30SS		○	○ PAC-CL33SS	○ PAC-CL34SS
	ベーパーパン	○ PAC-CM04VP	○ PAC-CM05VP		○ PAC-CM06VP	
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉	○ PAC-CL16WS		○ PAC-CL18WS	○ PAC-CL20WS	○ PAC-CL22WS
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉	○ PAC-CL17WS		○ PAC-CL19WS	○ PAC-CL21WS	○ PAC-CL23WS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉	○ PAC-CL40HPS		○ PAC-CL42HPS	○ PAC-CL44HPS	○ PAC-CL46HPS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉	○ PAC-CL41HPS		○ PAC-CL43HPS	○ PAC-CL45HPS	○ PAC-CL47HPS
風路部品	プレナム	— —	— —	— —	— —	— —
	吸込ダクトフランジ	△ —	△ —	△ —	△ —	△ —
	吹出ダクトフランジ〈ダンパ・無〉	付 —	付 —	付 —	付 —	付 —
	吹出ダクトフランジ〈ダンパ・有〉	— —	— —	— —	— —	— —
	外気取入口フランジ	— —	— —	— —	— —	— —
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ〈PS-400〉	○ PAC-CP18FF	○ PAC-CP19FF	○ PAC-CP20FF	○ PAC-CP21FF	○ PAC-CP22FF
	フィレドンフィルタ〈PS-600〉	○ PAC-CP68FF	○ PAC-CP69FF	○ PAC-CP70FF	○ PAC-CP71FF	○ PAC-CP72FF
	予備フィルタ〈PPハニカム織〉	○ PAC-CQ43YF	○ PAC-CQ44YF	○ PAC-CQ45YF	○ PAC-CQ46YF	○ PAC-CQ47YF
	エリミネータ	○ PAC-CM30EN	○ PAC-CM31EN	○ PAC-CM32EN	○ PAC-CM33EN	○ PAC-CM34EN
電気部品	K制御キット	— —	— —	— —	— —	— —
	簡易遠方操作セット	○	○	○ PAC-CQ41RC	○	○
	リモートコントローラ	○	○	○ PAC-CP44RC	○	○
	遠方操作箱	○	○	○ PAC-CP42RB	○	○
	進相コンデンサ	○ PAC-CP29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37CA				
	進相コンデンサ取付アタッチメント	○ PAC-CP79CA		○	○ PAC-CP80CA	
電気制御部品	余熱排除回路部品	○	○	○ PAC-CQ03YH	○	○
	遠方表示回路部品	○	○	○ PAC-CQ11DH	○	○
	再起動遅延回路部品	○	○ PAC-CQ08KS	○	○ PAC-CQ09KS	○
	冷暖自動切換部品	— —	— —	— —	— —	— —
その他	圧力計	○	○	○ PAC-CP41PG	○	○
	左配管部品	○ PAC-CN12RP	○ PAC-CN13RP	○ PAC-CN14RP	○ PAC-CN15RP	○ PAC-CN16RP
	木台	○ PAC-CQ31MD	○ PAC-CQ32MD	○ PAC-CQ33MD	○ PAC-CQ34MD	○ PAC-CQ35MD
	サービス工具	○	○	○ PAC-CQ04SK	○	○
	ガス検知器	○	○	○ PAC-CQ05GK	○	○

項目	形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
加熱器	温水	○ PAC-181XH	○
	蒸気	○ PAC-181XH	○
	電気	△ 13.5kW	△ 14.0kW
加湿器	温水	○ PAC-243WS	○
	蒸気	○ PAC-CL35SS	○
	高圧	△	△
	ベーパーパン	○ PAC-207VP	○
	超音波	△	△
特殊静風圧		△	△
進相コンデンサ		△	△
吹出口	吹出ダクトフランジ	—	—
吸込口	吸込ダクトフランジ	付	付
	フィレドンフィルタ	△	△
温度調節器		—	—
湿度調節器		—	—
水圧保護開閉器		—	—
圧力計		付	付
電気回路	遠方操作回路	○ PAC-582RK	○
	送風機電動機人一△切換始動回路	—	—
	送風機残留運転回路	○ PAC-564RT	○
	温度調節器用端子取出し	付	付
	運転・異常表示	△	△
	緊急停止回路	付	付
	停電解除時自動復帰回路	△	△
	再始動遅延回路	△	△
	電熱器制御回路部品	○ PAC-969EK	○
	リモートコントローラ	○ PAC-CP44RC	○
	独立保護回路部品	付	付
	再始動制限回路	○ PAC-590ST	○
	異常表示電圧接点取出し部品	○ PAC-593AS	○
エリミネータ	スプレー用ビニロック	○ PAC-964EN	○
	スプレー用ステンレス	○ PAC-965EN	○
	超音波用ステンレス	○ PAC-966EN	○
サービス工具		○ PAC-CQ04SK	○
ガス検知器		○ PAC-CQ05GK	○

注1．※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。
2．※2の部品は1～4種類の中から、適切な加湿能力の加湿器を選定して組込が可能です。
3．付：標準品へ取付済　○：取付可　△：特殊受注にて取付可　—：該当せず　下段は部品形名を表わす。

(b)水冷式 〈PWT-F形〉

項目	形名	PWT-J170G-F	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
加熱器	蒸気	○ PAC-CK41SH	○ PAC-CK42SH	○ PAC-CK43SH	○ PAC-CK44SH	○ PAC-CK45SH
	温水	○ PAC-CL06WH	○ PAC-CL07WH	○ PAC-CL08WH	○ PAC-CL09WH	○ PAC-CL10WH
	電気*1	△ 5.1kW	△ 8.2kW	△ 13.6kW	△ 18.5kW	△ 27.0kW
加湿器	超音波式加湿器*2	○ PAC-CM17, 18CH	○ PAC-CM17, 18,19CH	○ PAC-CM17, 18,19,20CH	○ PAC-CM21CH	
	蒸気スプレー式加湿器	○ PAC-CL30SS			○ PAC-CL33SS	○ PAC-CL34SS
	ペーパーパン	○ PAC-CM04VP	○ PAC-CM05VP		○ PAC-CM06VP	
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉	○ PAC-CL16WS		○ PAC-CL18WS	○ PAC-CL20WS	○ PAC-CL22WS
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉	○ PAC-CL17WS		○ PAC-CL19WS	○ PAC-CL21WS	○ PAC-CL23WS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉	○ PAC-CL40HPS		○ PAC-CL42HPS	○ PAC-CL44HPS	○ PAC-CL46HPS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉	○ PAC-CL41HPS		○ PAC-CL43HPS	○ PAC-CL45HPS	○ PAC-CL47HPS
風路部品	プレナム	— —	— —	— —	— —	— —
	吸込ダクトフランジ	△ —	△ —	△ —	△ —	△ —
	吹出ダクトフランジ〈ダンパ・無〉	付 PAC-CP01DF	付 —	付 —	付 —	付 —
	外気取入口フランジ	— —	— —	— —	— —	— —
	高静圧モータ	— —	— —	— —	— —	— —
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ〈PS-400〉	○ PAC-CP18FF	○ PAC-CP19FF	○ PAC-CP20FF	○ PAC-CP21FF	○ PAC-CP22FF
	フィレドンフィルタ〈PS-600〉	○ PAC-CP68FF	○ PAC-CP69FF	○ PAC-CP70FF	○ PAC-CP71FF	○ PAC-CP72FF
	予備フィルタ〈PPハニカム織〉	○ PAC-CQ43YF	○ PAC-CQ44YF	○ PAC-CQ45YF	○ PAC-CQ46YF	○ PAC-CQ47YF
	エリミネータ	○ PAC-CM30EN	○ PAC-CM31EN	○ PAC-CM32EN	○ PAC-CM33EN	○ PAC-CM34EN
電気部品	簡易遠方操作セット	○ PAC-CQ41RC				
	リモートコントローラ	○ PAC-CP44RC				
	遠方操作箱	○ PAC-CP42RB				
	進相コンデンサ	○ PAC-CP29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37 CA				
電気制御部品	余熱排除回路部品	○ PAC-CQ03YH				
	遠方表示回路部品	○ PAC-CQ11DH				
	再起動遅延回路部品	○ PAC-CQ08KS			○ PAC-CQ09KS	
遠方操作部品	基本回路	— —	— —	— —	— —	— —
	自己保持回路	— —	— —	— —	— —	— —
その他	圧力計	○ PAC-CP41PG				
	水圧保護開閉器	○ PAC-CP45WP				
	節水弁ポート取出	○ PAC-CP48RV				
	サービス工具	○ PAC-CQ04SK				
	ガス検知器	○ PAC-CQ05GK				
	木台	○ PAC-CQ31MD	○ PAC-CQ32MD	○ PAC-CQ33MD	○ PAC-CQ34MD	○ PAC-CQ35MD
	進コン取付アタッチメント	○ PAC-CP79CA			○ PAC-CP80CA	

注1.付：標準品へ取付済　○：取付可　△：特殊受注にて取付可　—：該当せず　×：取付不可
下段は部品形名を表します。
2.※1印の電気ヒーター容量は、最大容量（受注対応）を示します。
3.※2印の部品は1～4種類の部品の中から適切な加湿能力の加湿器を選定して組込が可能です。

(c)水冷式ダクト専用形

項目	形名	PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
加熱器	温水	○ PAC-181XH	○
	蒸気	○ PAC-181XH	○
	電気*1	△ 13.5kW	△ 14.0kW
加湿器	温水	○ PAC-243WS	○
	蒸気	○ PAC-CL35SS	○
	高圧	△	△
	ペーパーパン	○ PAC-207VP	○
	超音波	△	△
特殊静風圧		△	△
進相コンデンサ		△	△
吹出口	吹出ダクトフランジ	—	—
吸込口	吸込ダクトフランジ	付	付
	フィレドンフィルタ	△	△
温度調節器		—	—
湿度調節器		—	—
水圧保護開閉器		○ PAC-580WP	○
圧力計		付	付
電気回路	遠方操作回路	○ PAC-582RK	○
	送風機電動機Δ－Δ切換始動回路	△	△
	送風機残留運転回路	○ PAC-564RT	○
	温度調節器用端子取出し	付	付
	運転・異常表示	△	△
	緊急停止回路	付	付
	停電解除時自動復帰回路	△	△
	再始動遅延回路	△	△
	電熱器制御回路部品	○ PAC-969EK	○
	リモートコントローラ	○ PAC-CP44RC	○
	独立保護回路部品	付	付
	再始動制限回路	○ PAC-590ST	○
	異常表示電圧接点取出し部品	○ PAC-593AS	○
エリミネータ	スプレー用ビニロック	○ PAC-964EN	○
	スプレー用ステンレス	○ PAC-965EN	○
	超音波用ステンレス	○ PAC-966EN	○
サービス工具		○ PAC-CQ04SK	○
ガス検知器		○ PAC-CQ05GK	○

注1.付：標準品へ取付済　○：取付可　△：受注対応にて取付可　—：該当せず
下段は部品形名を表す。
2.※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。

(3) 別売部品仕様表

(I) 別売部品仕様表

(a) 空冷式〈PAT-J150G～J630G-F形〉，水冷式〈PWT-J170G～J710G-F形〉

(イ) 温水加熱器

形名＼項目	適用機種	暖房能力〈kW〉	温水量〈ℓ/min〉	保有水量〈ℓ〉	備考
PAC-CL06WH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	7.2 6.9	35	2.5	2列18段
PAC-CL07WH	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	10.0 10.2	40	3.1	2列18段
PAC-CL08WH	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	22.0 20.4	50	4.1	2列18段
PAC-CL09WH	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	32.5 33.5	80	4.8	2列18段
PAC-CL10WH	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	43.6 46.6	100	5.4	2列18段

注1. 温水入口温度：80℃，吸込空気温度：20℃，標準風量の場合の値です。
2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。
3. 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる等)
4. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

(ロ) 蒸気加熱器

形名＼項目	適用機種	暖房能力〈kW〉	蒸気入口圧力〈MPa〉	備考
PAC-CK41SH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	15.1 14.6	0.035	2列14段
PAC-CK42SH	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	21.5 22.1		2列14段
PAC-CK43SH	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	35.5 32.9		2列14段
PAC-CK44SH	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	46.5 47.9		2列16段
PAC-CK45SH	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	53.4 57.2		2列16段

注1. 吸込空気温度：20℃，標準風量の場合の値です。
2. 性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。
3. 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる等)
4. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

(ハ) 超音波式加湿器

形名＼項目	適用機種	加湿能力〈kg/h〉	接続管径	備考
PAC-CM17CH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	2.4	PT½B おす	
PAC-CM18CH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	3.6		
PAC-CM19CH	PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	4.8		
PAC-CM20CH	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	6.0		
PAC-CM21CH	PAT-J450G-F PWT-J530G-F PAT-J630G-F PWT-J710G-F	8.4		

注1. PAT-J450・630G-F，PWT-J530・710G-Fにて，電気ヒータと併用する場合は，配線変更が必要です。

(ニ) 蒸気スプレー式加湿器

形名＼項目	適用機種	蒸気圧力〈MPa〉	加湿能力〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉	接続管径
※PAC-CL30SS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	0.035	3.0 4.0 5.0	0.12	PT½B めす
PAC-CL33SS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F		7.0		
PAC-CL34SS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F		10.0		

注1. ※印部品は送風機保護カバーを付属しています。

(ホ) ペーパーパン加湿器

形名＼項目	適用機種	消費電力〈kW〉	加湿能力〈kg/h〉	接続管径
PAC-CM04VP	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	2	2.6	PT½B おす
PAC-CM05VP	PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	4	5.2	
PAC-CM06VP	PAT-J450G-F PWT-J530G-F PAT-J630G-F PWT-J710G-F	6	7.8	

(ヘ) 水スプレー式加湿器

ヘッド本数	形名＼項目	適用機種	噴霧量〈kg/h〉	加湿能力〈kg/h〉	水圧〈MPa〉	接続管径
1本	PAC-CL16WS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	8	2.4	0.2	PT½B おす
	PAC-CL18WS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	10.7	3.2		
※	PAC-CL20WS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	16	4.8		
※	PAC-CL22WS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	24	6.8		
2本	PAC-CL17WS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	16	4.8		
	PAC-CL19WS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	21.4	6.4		
※	PAC-CL21WS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	32	9.6		
※	PAC-CL23WS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	48	13.6		

注1. 供給水は，水温60℃以下，水圧0.4MPa以下でご使用ください。
2. ※印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(ト) 高圧スプレー式加湿器

ヘッド本数	形名＼項目	適用機種	噴霧量〈kg/h〉	加湿能力〈kg/h〉	噴霧圧力〈MPa〉	接続管径
1本	PAC-CL40HPS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	10	3.0	0.3	PT½B おす
	PAC-CL42HPS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	12	3.6		
※	PAC-CL44HPS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	18	5.4		
※	PAC-CL46HPS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	25	7.5		
2本	PAC-CL41HPS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	20	6.0		
	PAC-CL43HPS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	24	7.2		
※	PAC-CL45HPS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	36	10.8		
※	PAC-CL47HPS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	50	15.0		

注1. 供給水は，水温60℃以下，水圧0.5MPa以下でご使用ください。
2. ※印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(チ) 風路部品

品名＼項目	適用機種	外形寸法 縦×横×高さ
吸込ダクトフランジ	受注対応	

(リ) フィレドンフィルタ

形名＼項目	適用機種	除じん効率〈AFI重量法〉	ろ材	備考
PAC-CP18FF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	76% 〔面風速2.5(m/s)時〕	ポリエステル ポリクラール 厚さ14mm	PS-400
PAC-CP19FF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F			
PAC-CP20FF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F			
※PAC-CP21FF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F			
※PAC-CP22FF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F			
PAC-CP68FF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	82% 〔面風速2.5(m/s)時〕	ポリエステル ポリクラール 厚さ18mm	PS-600
PAC-CP69FF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F			
PAC-CP70FF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F			
※PAC-CP71FF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F			
※PAC-CP72FF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F			

注1. ※印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(ヌ) 予備エアフィルタ

形名＼項目	適用機種	除じん効率〈AFI重量法〉	フィルター材料	備考
PAC-CQ43YF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	27%	PP ハニカム織	
PAC-CQ44YF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F			
PAC-CQ45YF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F			
PAC-CQ46YF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F			
PAC-CQ47YF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F			

(ル) エリミネータ

形名＼項目	適用機種	ろ材	備考
PAC-CM30EN	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	SUSデミスター 厚さ15mm	
PAC-CM31EN	PAT-J224G-F PWT-J265G-F		
PAC-CM32EN	PAT-J335G-F PWT-J335G-F		
PAC-CM33EN	PAT-J450G-F PWT-J530G-F		
PAC-CM34EN	PAT-J630G-F PWT-J710G-F		

(ヲ)進相コンデンサ

形名＼項目	適用機種	容量〈μF〉
PAC-CP29CA	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	10
PAC-CP30CA		15
PAC-CP31CA		20
PAC-CP32CA		30
PAC-CP33CA		40
PAC-CP34CA		50
PAC-CP35CA		75
PAC-CP36CA		100
PAC-CP37CA		150

電動機定格出力〈kW〉	容量〈μF〉 50Hz	60Hz
0.2	15	10
0.4	20	15
0.75	30	20
1.5	40	30
2.2	50	40
3.7	75	50
5.5	100	75
7.5	150	100
11.0	200	150

注.電力会社の電気供給規定による。

(ワ)進相コンデンサ取付アタッチメント

形名＼項目	適用機種	備考
PAC-CP79CA	PAT-J150～J335G-F PWT-J170～J335G-F	
PAC-CP80CA	PAT-J450, J630G-F PWT-J170, J710G-F	

(カ)簡易遠方操作

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ41RC	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	1.押釦スイッチによる操作 (1)停電解除時 手動復帰方式 (2)停電解除時 自動復帰方式 2.ロータリースイッチによる操作 3.遠方表示〈運転・異常〉	別売リモートコントローラ使用〈PAC-CP44RC〉

(ヨ)リモートコントローラ

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP44RC	PAT-J150～J630G-F PWT-J170～J710G-F 共通	ロータリスイッチによる手動切換	別売 簡易遠方〈PAC-CQ41RC〉と組合せ

(タ)遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	各種遠方操作回路方式対応 (1)押釦スイッチ 3点方式 (2)押釦スイッチ 4点方式 (3)押釦スイッチ 5点方式 (4)押釦スイッチ 2点 冷暖切換方式 (5)押釦スイッチ 3点 冷暖切換方式 (6)トグルスイッチ方式 冷暖切換方式 (7)DC24Vパルス入力方式 (8)DC24Vトグルスイッチ方式 (9)AC24Vパルス入力方式 (10)AC24Vトグルスイッチ方式	

●「静風圧部品表」については当社に御照会ください。

(レ)余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ03YH	PAT-J150～J630G-F PWT-J170～J710G-F 共通	残留運転時間 0～10分設定可能	

(ソ)遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	(1)電源表示 無電圧接点 (2)停止表示 無電圧接点 (3)運転表示 無電圧接点 (4)異常表示 無電圧接点	2回路装備

(ツ)再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ08KS	PAT-J150～J335G-F PWT-J170～J335G-F	初回は即時起動	遅延時間1～10分調節可能
PAC-CQ09KS	PAT-J450, J630G-F PWT-J530, J710G-F		

(ネ)圧力計

形名＼項目	適用機種	文字板 高圧側表示	文字板 低圧側表示	備考
PAC-CP41PG	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	φ60 0～3.5MPa	φ60 −0.1～2MPa	R22 温度目盛り付

(ナ)左配管部品

形名＼項目	適用機種	現地側適合配管径〈外寸〉 ガス側	液側
PAC-CN12RP	PAT-J150G-F	φ15.88	φ12.7
PAC-CN13RP	PAT-J224G-F	φ19.05	φ15.88
PAC-CN14RP	PAT-J335G-F	φ22.2	φ15.88
PAC-CN15RP	PAT-J450G-F	φ19.05	φ15.88
PAC-CN16RP	PAT-J630G-F	φ22.2	φ15.88

形名＼項目	適用機種	ユニット側接続管仕様 ガス側	液側
PAC-CN-12RP	PAT-J150G-F	φ15.88〈フレア接続〉	φ12.7〈フレア接続〉
PAC-CN-13RP	PAT-J224G-F	φ19.05〈フレア接続〉	φ15.88〈フレア接続〉
PAC-CN-14RP	PAT-J335G-F	φ22.2〈フランジ接続〉	φ15.88〈フレア接続〉
PAC-CN-15RP	PAT-J450G-F	φ19.05〈フレア接続〉	φ15.88〈フレア接続〉
PAC-CN-16RP	PAT-J630G-F	φ22.2〈フランジ接続〉	φ15.88〈フレア接続〉

(ラ)木台

形名＼項目	適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
PAC-CQ31MD	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	970×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ32MD	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	1190×460×85	
PAC-CQ33MD	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	1410×460×85	
PAC-CQ34MD	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	1630×610×98	
PAC-CQ35MD	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	1850×610×98	

(ム)サービス工具

形名＼項目	適用機種	ツールボックス格納工具 工具名	サイズ	個数	適用規格
PAC-CQ04SK	PAT-J150G-F ～ PAT-J850G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J1120G-F 共通	丸形両口スパナ	6×8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒スパナ	3mm	1	JIS-B-4648
			4mm	1	JIS-B-4648
			5mm	1	JIS-B-4648
		ドライバー	⊖ 6×100mm	1	JIS-B-4609
			⊕No.2 100mm	1	JIS-B-4633
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604

(ウ)ガス検知器

形名	適用機種	備考
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用〈予備ボンベ付〉

(b)空冷式〈PAT-J670G～J850G-F形〉，水冷式〈PWT-J850G～J1120G-F形〉

(イ)温水・蒸気加熱器

形名＼項目	適用機種	温水・蒸気		暖房能力〈kW〉	温水量〈ℓ/min〉
PAC-181XH	PAT-J670G-F	兼用	温水	〈2列〉 79.0	150
	PWT-J850G-F		蒸気	〈2列〉 98.8	—
	PAT-J850G-F	兼用	温水	〈2列〉 87.2	200
	PWT-J1120G-F		蒸気	〈2列〉 104.6	—

注1. 暖房能力は下記条件の場合の値です。
温水　温水入口温度　80℃，
蒸気　蒸気入口圧力　0.035MPa〈108℃〉
吸込空気温度　20℃
風量　標準風量
2. 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる等)
3. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

(ロ)蒸気スプレー式加湿器

形名＼項目	適用機種	蒸気圧力〈MPa〉	加湿能力〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉
PAC-CL35SS	PAT-J670G-F PAT-J850G-F PWT-J850G-F PWT-J1120G-F	0.035	15.2	0.04

(ハ)温水スプレー式加湿器

形名＼項目	適用機種	水圧〈MPa〉	加湿能力〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉
PAC-243WS	PAT-J670G-F PAT-J850E-F PWT-J850G-F PWT-J1120G-F	0.1～0.5	10.5～15	0.5

(ニ)ベーパーパン加湿器

形名＼項目	適用機種	電源	電熱器容量〈kW〉	加湿能力〈kg/h〉
PAC-207VP	PAT-J670G-F PAT-J850G-F PWT-J850G-F PWT-J1120G-F	三相 200V 50/60Hz	8	10.4

(ホ)電熱器制御回路部品

形名＼項目	適用機種	仕様	機能	備考
PAC-969EX	PAT-J670G-F PWT-J850G-F PAT-J850G-F PWT-J1120G-F	サーモ無	2回路	

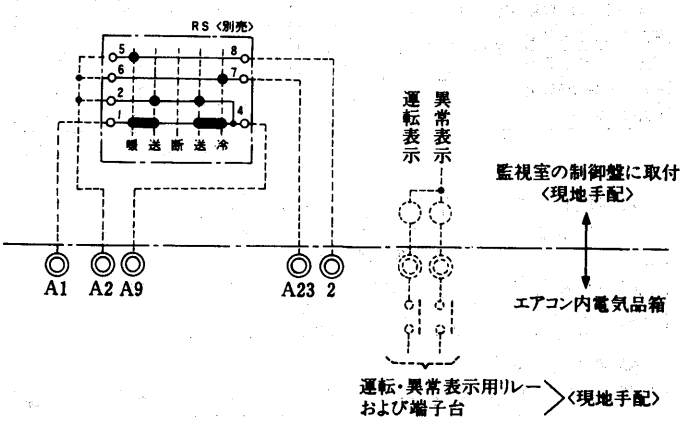
(ヘ)送風機残留運転回路

形名＼項目	適用機種	機能	備考
PAC-564RT	PAT-J670G-F PWT-J850G-F PAT-J850G-F PWT-J1120G-F	電気ヒータ使用時の余熱排除	

(ト)制御回路部品〈適用機種〉…PAT-J670・850G-F形 PWT-J850・1120G-F形

①リモートコントローラ〈PAC-CP44RC形〉

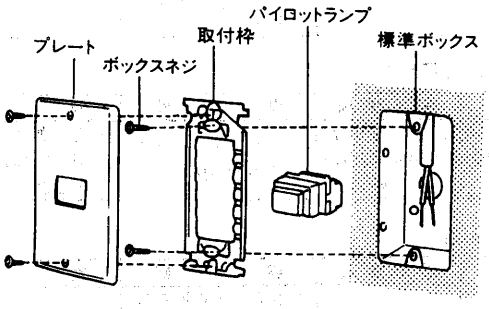
■PAC-CP44RC 接続方法



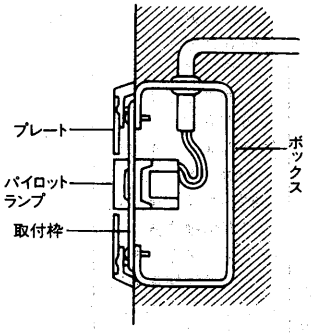
■運転・異常表示ランプ 現地取付方法

●運転・異常表示ランプを取付ける場合は，下図を参考に現地手配にて組込み下さい。

〈参考使用部品〉



●断面図



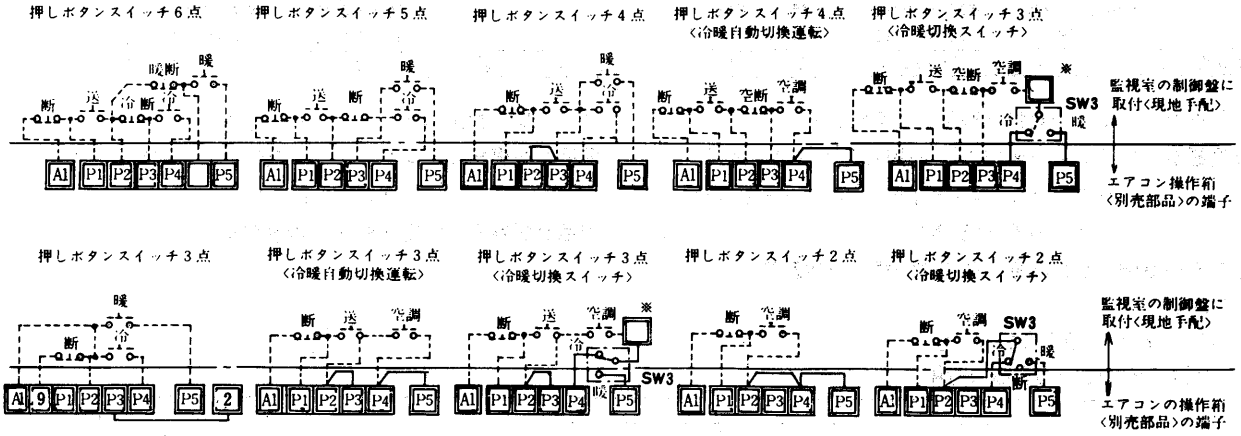
現地手配部品例
- ▶プレート〈1コ用〉…WN7601
  〈2コ用〉…WN7602
- ▶取付枠…WT3700
- ▶パイロットランプ〈みどり〉…WN3032GK
  〈200V〉 〈赤〉…WN3032RK
- ▶標準ボックス…JIS C8336

松下電工㈱

②遠方操作回路部品〈PAC-582RK形〉

●次の各種押釦遠方操作及び表示回路に対応するためのユニット本体改造用電気回路部品です。
〈ユニット本体制御盤内に組込んで使用します。〉

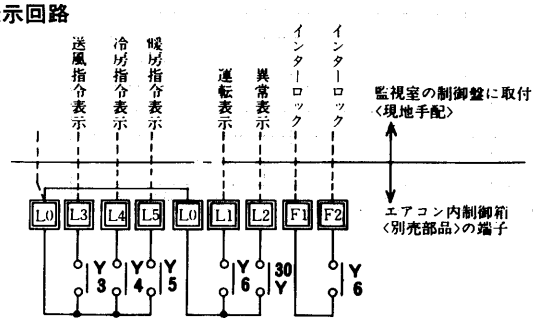
各種運転方式



別手配必要部品…現地盤組込スイッチ

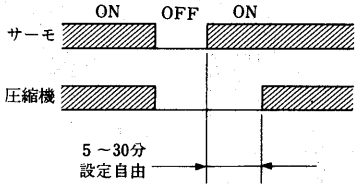
注.※は，工場出荷時組込済の制御回路用端子台の「あそび端子」を利用して下さい。

表示回路



③再始動制限回路部品〈PAC-590ST形〉

●圧縮機のショートサイクル防止用タイマセットです。
● 3回路個別に停止時間を設定できます。
〈ユニット本体制御盤内に組込んで使用します〉

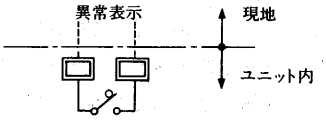


④水圧保護開閉器〈PAC-580WP形〉

●冷却水が断水の時、ユニットを停止させる保護開閉器です。
〈ユニットの機械室に組込んで使用します。〉
●設定圧力OFF…0.05MPa、ON…0.1MPa
〈調節可能 max0.35MPa〉

⑤異常表示無電圧接点取り出し部品〈PAC-593S形〉

●遠方操作回路部品等を使用しないで単に異常表示(送風機、圧縮機一括)無電圧端子が必要な時に使用します。
●接点AC200V10A 1C接点(1a又は1bいずれかで使用する。)
〈ユニット本体制御盤内に組込んで使用します。〉
●外部接続用端子台としては工場出荷時組込済みの制御回路用端子台の「あそび」端子を利用して下さい。



㋖エリミネータ〈PAT-J670・850G-F形〉〈PWT-J850・1120G-F形〉

項目〈別売部品形名〉	適用	仕様説明			
エリミネータ〈スプレー用ビニロック〉〈PAC-964EN形〉	各種スプレー用(注. 電気ヒーター組込時には使用できません)	材質	素材	ビニロック	付属品 エリミネータ取付金具 遮へい板 加湿器取付金具 その他小物部品
			枠	アルミニウム	
			取付金具等	鉄	
エリミネータ〈スプレー用ステンレス〉〈PAC-965EN形〉	各種スプレー用(注. 電気ヒーター組込時にも使用可能です)	材質	素材	ステンレスウール	
			枠	アルミニウム	
			取付金具等	鉄	
エリミネータ〈超音波用ステンレス〉〈PAC-966EN形〉	超音波式加湿器用	材質	素材	ステンレスウール	
			枠	アルミニウム	
			取付金具等	鉄	

(Ⅱ)現地手配推奨部品〈PAT-J670・850G-F形〉〈PWT-J850・1120G-F形〉

(a)高圧スプレー式加湿器

●市販品の高圧スプレーが組込めます。組込み用加湿器として次のものを推奨します。

ウェットマスター㈱製高圧スプレー式加湿器

形　名	WM-SVN25 WM-SVK25	WM-SVN50 WM-SUK50	WM-SUN75 WM-SUK75
有効加湿量	6～9 ℓ/h	13～18 ℓ/h	19～26 ℓ/h

詳しくは加湿器メーカーの資料を参照してください。

別手配必要部品…エリミネータ〈スプレー用ビニロック…PAC-964EN〉又は，エリミネータ〈スプレー用ステンレス…PAC-965EN〉

現地手配部品…電磁弁及び配線，湿度調節器，給水配管

(b)超音波式加湿器

●市販品の超音波式加湿器が組込めます。組込み用加湿器として次のものを推奨します。

ウェットマスター㈱製超音波式加湿器

形　名	WM-EN24U WM-DN24U	WM-EN30U WM-DN30U
加湿量	13～14 ℓ/h	17～18 ℓ/h

詳しくは，加湿器メーカーの資料を参照してください。

別手配必要部品…エリミネータ〈超音波用ステンレス…PAC-966EN〉

現地手配部品…湿度調節器，給水配管

(Ⅲ)静風圧部品表

PAT-J150G-F～J335G-F用
PWT-J170G-F～J335G-F用

部品形名	部品名	部品内訳 ①プーリ	個数	②ベルト	個数	③サーマルリレー	個数	④電動機	個数	備考
PAC-CT01SP	送風機プーリセット	A90-20	1	A32	1	—	—	—	—	
PAC-CT02SP	送風機プーリセット	A118-20	1	A34, A36	各1	—	—	—	—	
PAC-CT03SP	送風機プーリセット	A132-20	1	A36, A38	各1	—	—	—	—	
PAC-CT04SP	送風機プーリセット	A150-20	1	A37, A39	各1	—	—	—	—	
PAC-CT05SP	送風機プーリセット	A180-20	1	A38, A39	各1	—	—	—	—	
PAC-CT06SP	送風機プーリセット	A224-20	1	A41, A43	各1	—	—	—	—	
PAC-CT07SP	送風機プーリセット	A250-20	1	A43, A45	各1	—	—	—	—	
PAC-CT08SP	送風機プーリセット	A280-20	1	A47	1	—	—	—	—	
PAC-CT09MP	電動機プーリセット	A可変-24	1	—	—	TH-N12〈6.5A〉	1	—	—	標準仕様変更銘板付

(Ⅳ) 静風圧部品選定方法（可変プーリ機種）

① 静風圧部品選定表と送風機性能線図より、希望の静圧・風量が得られるファンプーリと希望回転数を求めます。
（希望回転数が送風機性能線図の使用範囲内であることを確認してください：使用範囲外では送風機の過電流継電器が作動します。）

② 以下の式よりモータ側（可変プーリ）のPCφを求めます。
50Hz地域の場合　可変プーリPCφ＝ファンプーリPCφ×(希望回転数／1450)
60Hz地域の場合　可変プーリPCφ＝ファンプーリPCφ×(希望回転数／1750)

③ 下記の調節方法に従い、可変プーリのPCφを調節します。（図1）

- プーリ本体とスライドピースを固定している止めネジをゆるめます。
- スライドピースを左側に回し、プーリ本体との隙間を0㎜にしてください。
- 表.1より2.で求めたPCφに最も近いPCφにスライドピースをあわせます。
- 止めネジによりプーリ本体とスライドピースを固定します。締め付けトルク：13.5N・m
  止めネジはプーリ本体のネジのない部分のV溝に挿入して固定します。
  止めネジのはずれ防止のためネジロックをネジに塗布してください。（ネジロック：Threebond 1401C相当）
- 試運転を行いプーリのゆるみなど問題の無きことを確認します。
  なお、試運転終了後にスライドピースの止めネジにゆるみがないことを確認してください。

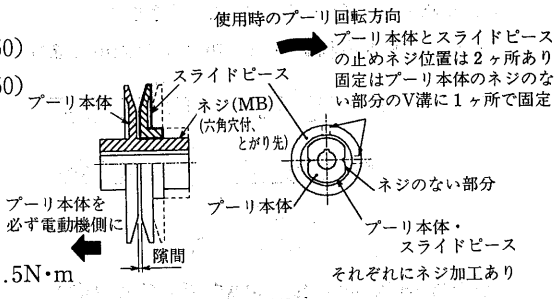


図1

注1．プーリ本体が必ずモータ側になるように使用してください。（スライドピースをモータ側で使用しないでください。）

2．可変プーリの調節を行ったあとは必ず芯出しの調節を行ってください。
可変プーリはV溝の隙間が可変するため平行度（芯出し）の調節は図2のように定規等を当てて左右の隙間が同じようになるようにしてください。

3．表2の隙間は参考値ですので、可変プーリのPCφはスライドピースのまわし回転数であわせてください。

4．希望回転数が送風機性能線図の使用範囲内であることを確認してください。（使用範囲外では送風機の過電流継電器が作動します。

表1

スライドピースまわし回転数	0	1/4	1/2	3/4	1	1・1/4	1・1/2	1・3/4	2	2・1/4	2・1/2	2・3/4	3	3・1/4	3・1/2	3・3/4	4	4・1/4	4・1/2	4・3/4
隙　間（㎜）	(0)	(0.4)	(0.8)	(1.1)	(1.5)	(1.9)	(2.3)	(2.6)	(3.0)	(3.4)	(3.8)	(4.1)	(4.5)	(4.9)	(5.3)	(5.6)	(6.0)	(6.4)	(6.8)	(7.1)
0.75kWモータ用可変プーリPCφ	100.0	98.8	97.5	96.3	95.1	93.9	92.6	91.4	90.2	89.0	87.7	86.5	85.3	84.1	82.8	81.6	80.4	79.1	77.9	76.7
1.5kWモータ用可変プーリPCφ	140.0	138.8	137.5	136.3	135.1	133.9	132.6	131.4	130.2	129.0	127.7	126.5	125.3	124.1	122.8	121.6	120.4	119.1	117.9	116.7

④ 注意事項（固定プーリ・可変プーリ全機種）

● 平行度について

ファンプーリと電動機プーリの平行度は下記規格を満足するようにセットしてください。（表2、図3）

表2

プーリ ＼ 平行度	K（分）	備考
鋳鉄製プーリ	10以下	1m当り3㎜のずれに相当

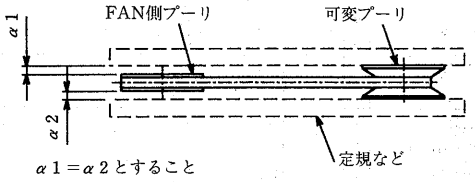


図2 可変プーリ使用時の平行度の調節

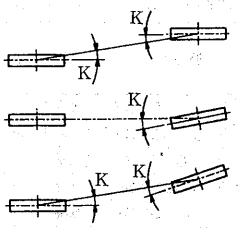


図3 プーリの平行度

● Vベルト張り具合について

1）ベルトの一本当りの張力はたわみ量Lの値を右式にて計算し、その時のたわみ荷重Wが表3の範囲内になるようにセットしてください。

L＝0.016×C　C：プーリの軸間距離（㎜）

2）ベルトがプーリになじんだ後（運転後24～28時間以後）1）項の適正張りに調整するようにしてください。また、新しいベルトの場合は、たわみ荷重Wの最大値の約1.3倍程度に調整するようにしてください。

3）2）項の初期のび調整の後、2000時間ごとに張り再調整を行ってください。

4）［ベルトは初期のび（約1％）を含め、ベルト周長が2％のびた時点が寿命です。（運転時間で約8000時間）］

表3

Vベルトの種類		たわみ荷重W(N)	備考
	モータプーリ径(㎜)		
A形	65～80	11～14	5HP標準の場合
	81～90	13～17	
	91～105	16～20	
	106～	19～24	8・10HP標準の場合
B形		22～29	

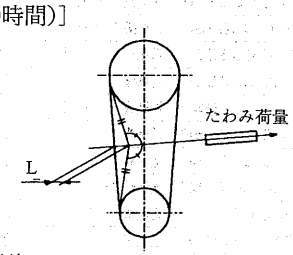


図4 ベルトの張力

（V）送風機軸受について

送風機軸受は、2000時間ごとにグリスの給油が必要です。

グリスの給油は軸受に設けられた給油口（図5）よりグリスガンにて行ってください。

推奨グリス「昭和シェル　アルバニアNo.2」を使ってください。

〔PAT-J670・J850G-F，PWT-J850・J1120G-F〕

のみ摘要

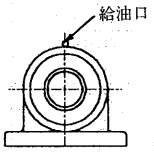


図5 軸受

プーリ形名の見方　（PAT-J150～J335，PWT-J170～J335G-F / PAT-J670，850G-F，PWT-J850，1120G-Fの場合）

2B135-28

- 2：Vベルト本数
- B：B形プーリ
- 135：PCφ
- 28：ボス内径

外径：A形 PCφ＋9
B形 PCφ＋11

PAT-J670，850G-F，PWT-J850，1120G-F用

部品形名	部品名	部品内訳 ①プーリ	個数	②ベルト	個数	③電磁開閉器	個数	④電動機	個数	備考
PAC-CV51MP	電動機プーリセット	2B135-28	1	B54	2	—	—	—	—	
PAC-CV52MP	電動機プーリセット	2B140-28	1	B54	2	—	—	—	—	
PAC-CV53MP	電動機プーリセット	2B145-28	1	B54	2	—	—	—	—	
PAC-CV54MP	電動機プーリセット	2B150-28	1	B55	2	—	—	—	—	
PAC-CV55MP	電動機プーリセット	2B160-28	1	B55	2	—	—	—	—	
PAC-CV56MP	電動機プーリセット	2B170-28	1	B56	2	—	—	—	—	
PAC-CV57MP	電動機プーリセット	2B190-28	1	B57	2	—	—	—	—	
PAC-CV58MP	電動機プーリセット	2B212-28	1	B58	2	—	—	—	—	
PAC-CV76SP	送風機プーリセット	2B315-32	1	—	—	—	—	—	—	—
PAC-CV77SP	送風機プーリセット	2B400-32	1	B61	2	—	—	—	—	—

PAT-J450, 630, PWT-J530, 710G-F用

部品形名	部品名	部品内訳 ①送風機プーリ	個数	②ベルト	個数	③電動機プーリ	個数	④サーマルリレー	個数	⑤電動機	個数	備考
PAC-CU51SP	送風機プーリセット	2B186-24	1	B39	2							
PAC-CU52SP	送風機プーリセット	2B191-24	1	B40	2							
PAC-CU53SP	送風機プーリセット	2B196-24	1	B40	2							
PAC-CU54SP	送風機プーリセット	2B201-24	1	B40	2							
PAC-CU55SP	送風機プーリセット	2B211-24	1	B41	2							
PAC-CU56SP	送風機プーリセット	2B221-24	1	B41	2							
PAC-CU57SP	送風機プーリセット	2B226-24	1	B42	2							
PAC-CU58SP	送風機プーリセット	2B231-24	1	B42	2							
PAC-CU59SP	送風機プーリセット	2B241-24	1	B43	2							
PAC-CU60SP	送風機プーリセット	2B251-24	1	B43	2							
PAC-CU61SP	送風機プーリセット	2B261-24	1	B44	2							
PAC-CU62SP	送風機プーリセット	2B271-24	1	B45	2							
PAC-CU63SP	送風機プーリセット	2B301-24	1	B48	2							
PAC-CU64SP	送風機プーリセット	2B311-24	1	B48	2							
PAC-CU65SP	送風機プーリセット	2B321-24	1	B50	2							
PAC-CU66SP	送風機プーリセット	2B326-24	1	B49	2							
PAC-CU67SP	送風機プーリセット	2B366-24	1	B52	2							
PAC-CU68SP	送風機プーリセット	2B201-28	1	B39	2							
PAC-CU69SP	送風機プーリセット	2B236-28	1	B41	2							
PAC-CU70SP	送風機プーリセット	2B261-28	1	B43	2							
PAC-CU71SP	送風機プーリセット	2B276-28	1	B44	2							
PAC-CU72SP	送風機プーリセット	2B311-28	1	B47	2							
PAC-CU73SP	送風機プーリセット	2B321-28	1	B47	2							
PAC-CR85SP	送風機プーリセット	2B176-28	1	B37	2							
PAC-CR86SP	送風機プーリセット	2B181-28	1	B37	2							
PAC-CR87SP	送風機プーリセット	2B191-28	1	B38	2							
PAC-CR88SP	送風機プーリセット	2B206-28	1	B38	2							
PAC-CR89SP	送風機プーリセット	2B211-28	1	B39	2							
PAC-CR90SP	送風機プーリセット	2B216-28	1	B39	2							
PAC-CR91SP	送風機プーリセット	2B226-28	1	B39	2							
PAC-CR92SP	送風機プーリセット	2B246-28	1	B41	2							
PAC-CR93SP	送風機プーリセット	2B251-28	1	B41	2							
PAC-CU76MP	電動機プーリセット					2B111-28	1					
PAC-CU77MP	電動機プーリセット					2B161-28	1	MSO-N20〈15-15〉	1			標準仕様変更名板付
PAC-CU78MP	電動機プーリセット					2B121-28	1		1			

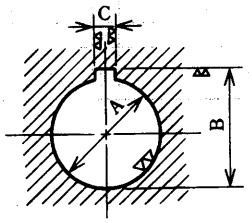
プーリ形名の見方　PAT-J450, 630, PWT-J530, 710G-Fの場合

2B 186-24

- 2B：B形プーリ ベルト2本掛け
- 186：プーリ外形
- 24：ボス内径

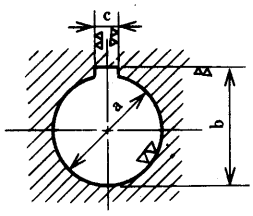
PCφ：プーリ外形－11

●電動機側プーリ ボス部形状



電動機形名＼寸法	A	B	C
SB-JR 0.7kW	$\phi 19^{+0.028}_{+0.007}$	$21.8^{+0.1}_{0}$	6 ± 0.0150
SB-JR 1.5kW	$\phi 24^{+0.028}_{+0.007}$	$27.3^{+0.2}_{0}$	8 ± 0.0180
SB-JR 2.2kW	$\phi 28^{+0.028}_{+0.007}$	$31.3^{+0.2}_{0}$	8 ± 0.0180
SB-JR 3.7kW	$\phi 28^{+0.028}_{+0.007}$	$31.3^{+0.2}_{0}$	8 ± 0.0180
SB-JR 5.5kW	$\phi 38^{+0.034}_{+0.009}$	$41.3^{+0.2}_{0}$	10 ± 0.0180
SB-JR 7.5kW	$\phi 38^{+0.034}_{+0.009}$	$41.3^{+0.2}_{0}$	10 ± 0.0180
SB-JR 11kW	$\phi 42^{+0.041}_{+0.025}$	$45.3^{0}_{-0.12}$	12 ± 0.0215

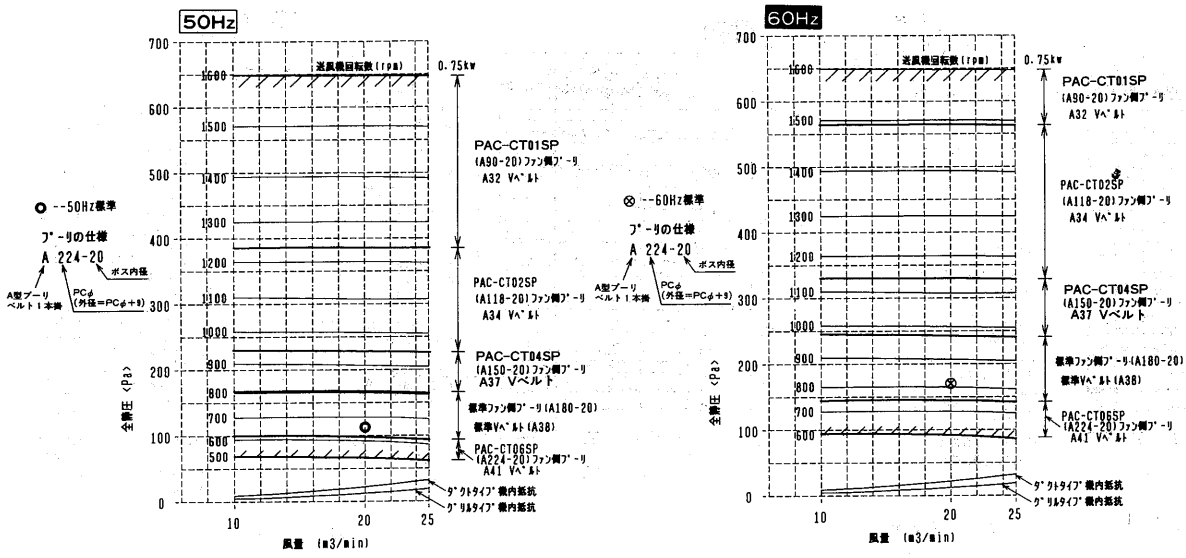
●送風機側プーリ ボス部形状



軸径〈mm〉＼寸法	a	b	c
φ15	$\phi 15^{+0.034}_{+0.016}$	$17.5^{0}_{-0.084}$	$5^{+0.060}_{+0.030}$
φ20	$\phi 20^{+0.028}_{+0.007}$	$23.5^{+0.1}_{0}$	$7^{+0.028}_{+0.013}$
φ24	$\phi 24^{+0.033}_{-0}$	$27.5^{0}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{+0.040}$
φ25	$\phi 25^{+0.033}_{-0}$	$29^{0}_{-0.100}$	$10^{+0.076}_{+0.040}$
φ28	$\phi 28^{+0.033}_{-0}$	$31.5^{0}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{+0.040}$
φ32	$\phi 32^{+0.034}_{+0.009}$	$36^{+0.2}_{0}$	$10^{+0.028}_{+0.013}$

(VI)静圧部品選定表

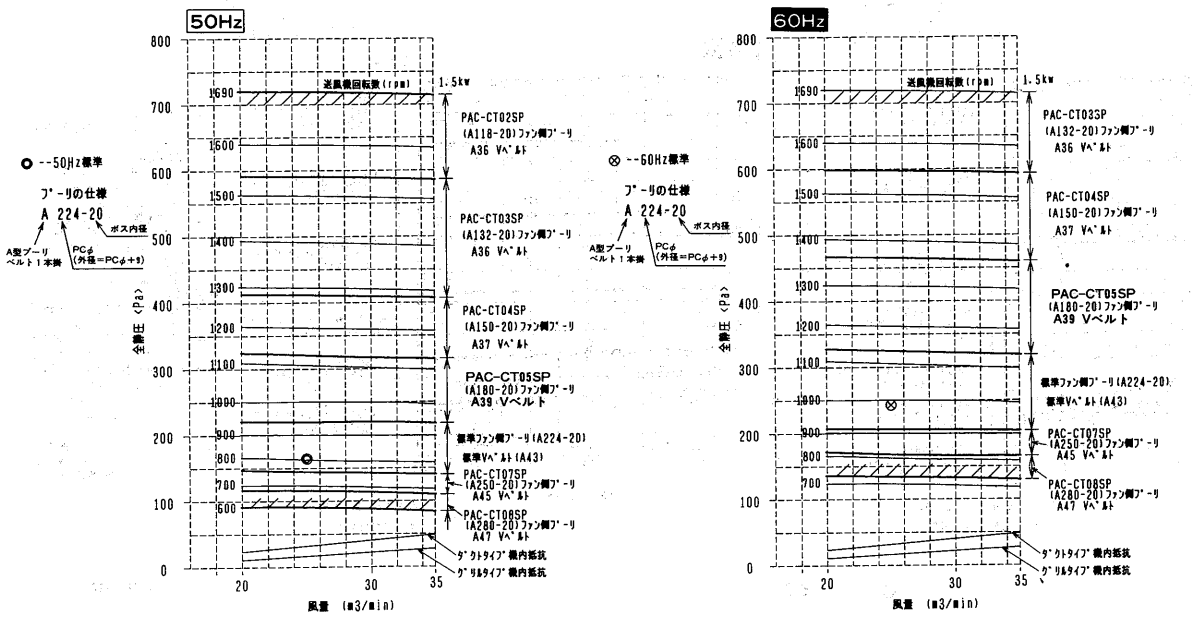
PAT-J150G-F形



注1. 電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ0.75kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(3.6-3.6)
2. 電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)
例:全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

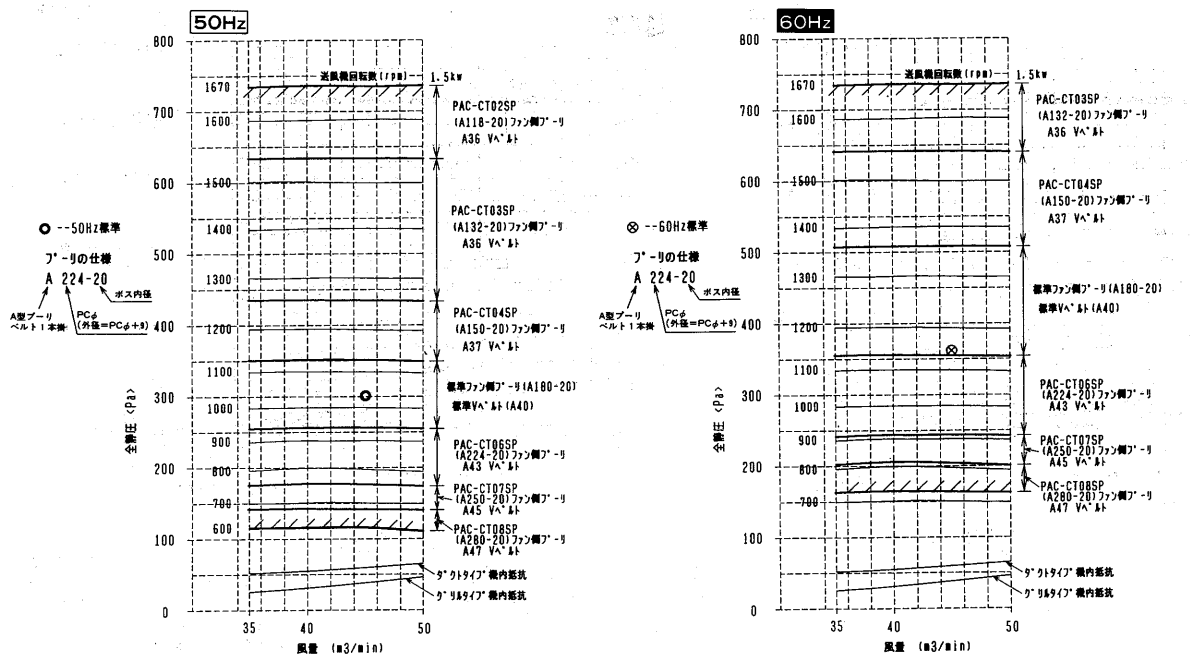
PATJ224G-F形



注1. 電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(6.6-6.5)
2. 電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)
例:全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PAT-J335G-F形

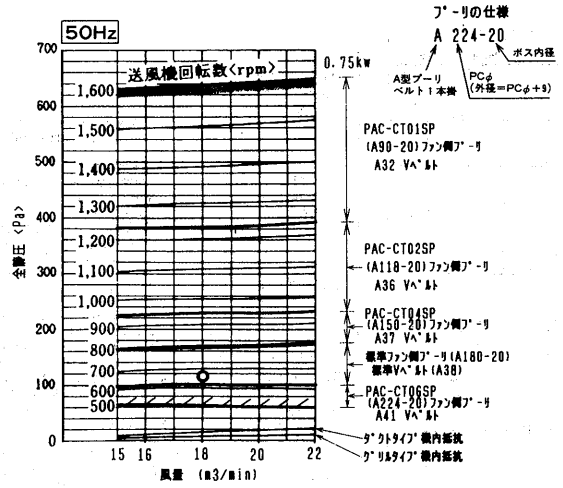


注1. 電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(6.6-6.5)
2. 電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

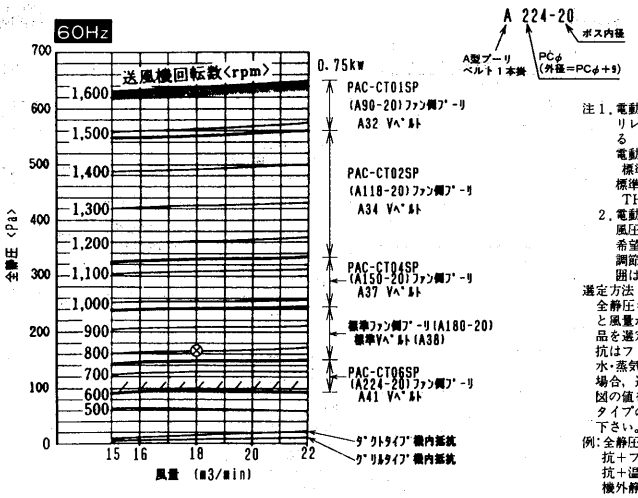
選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)
例:全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PWT-J170G-F形

○ --50Hz標準



⊗ --60Hz標準



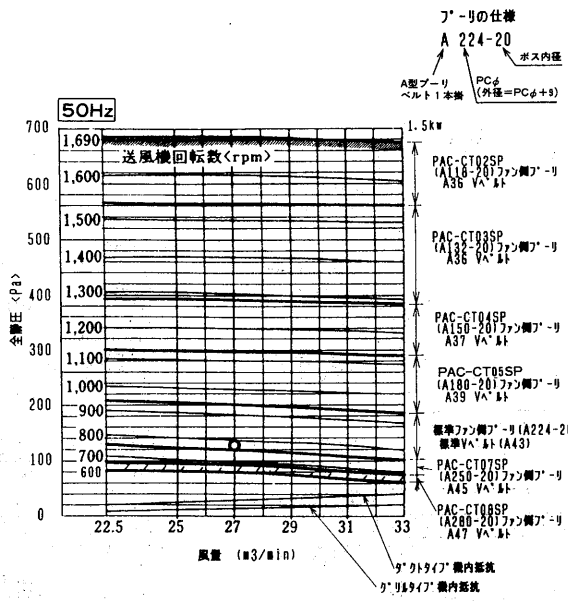
注1．電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ0.75kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(3.6-3.6)
2．電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)

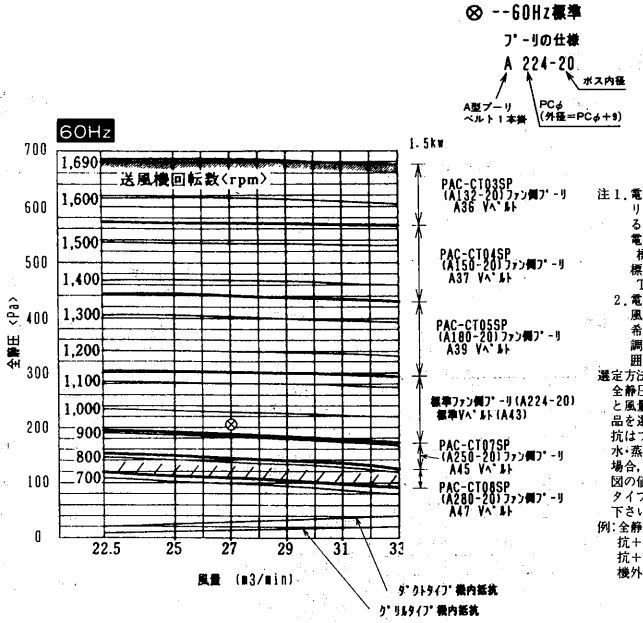
例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PWT-J265G-F形

○ --50Hz標準



⊗ --60Hz標準



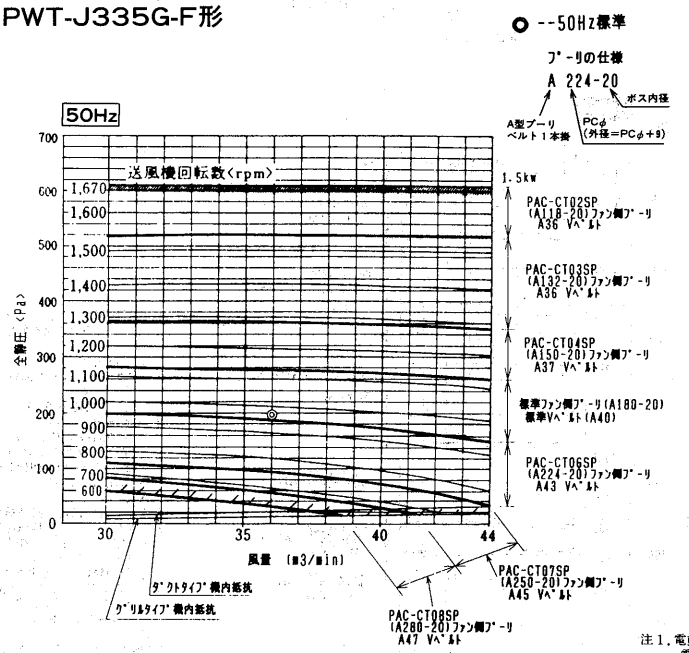
注1．電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(6.6-6.5)
2．電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)

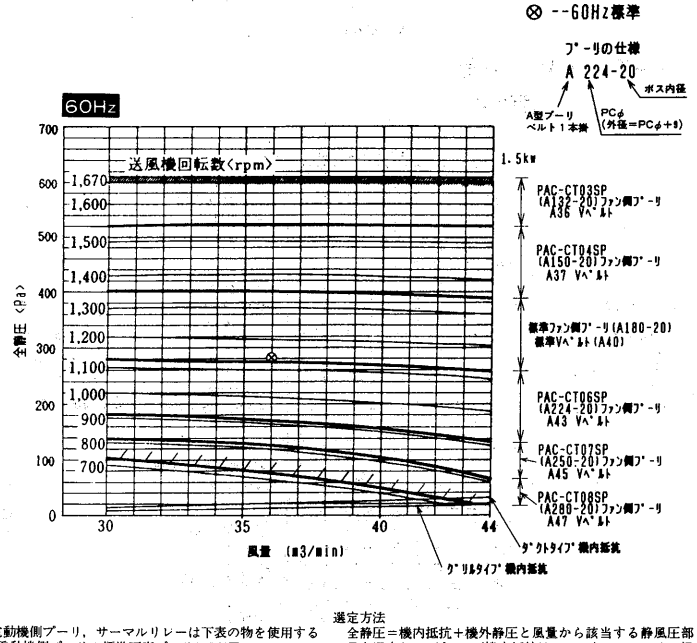
例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PWT-J335G-F形

○ --50Hz標準



⊗ --60Hz標準



注1．電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；TH-N12(6.6-6.5)
2．電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は上図による)

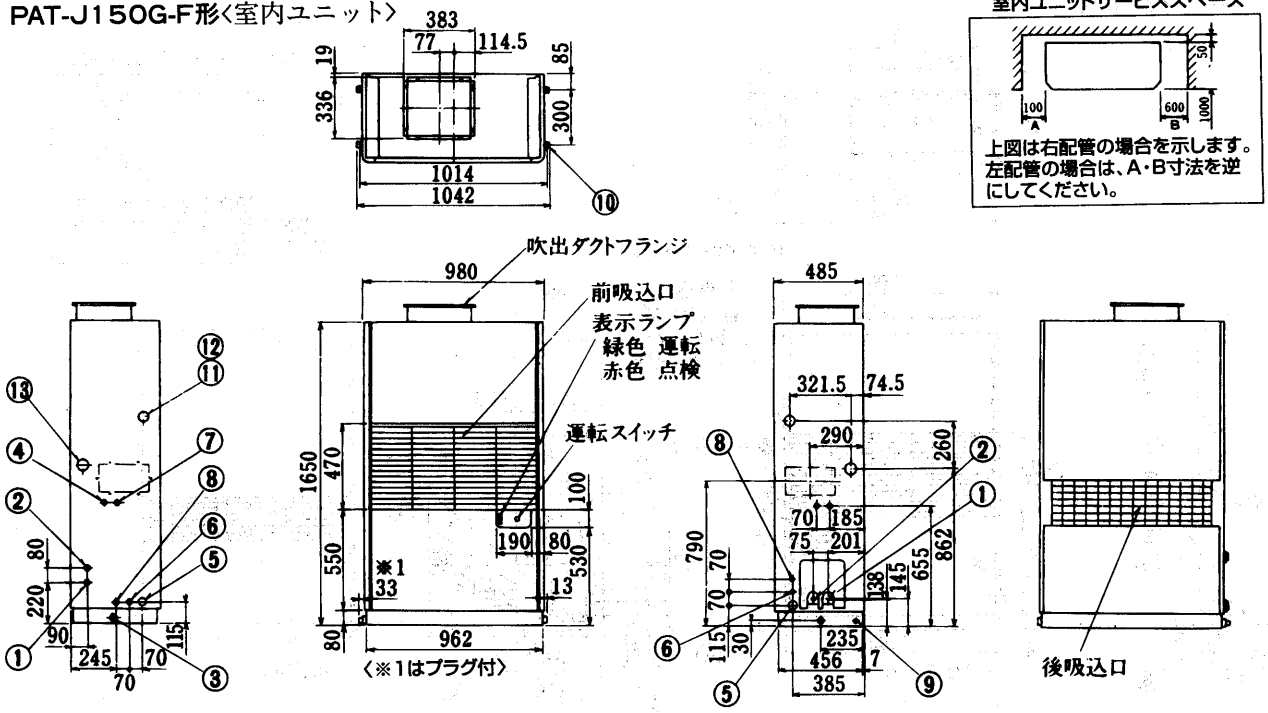
選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)

例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

7.4.2 外形寸法図

(1)空冷式〈PAT-F形〉

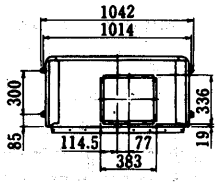
PAT-J150G-F形〈室内ユニット〉

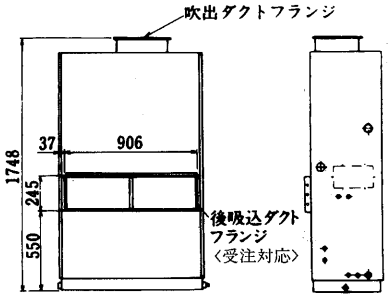


室内ユニットサービススペース

上図は右配管の場合を示します。
左配管の場合は、A・B寸法を逆にしてください。

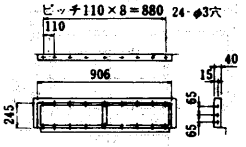
〈ダクトタイプ〉





冷媒配管〈ガス〉	φ15.88フレア	①
冷媒配管〈液〉	φ12.7フレア	②
ドレン穴	1B	③
加湿器電源穴	φ27	④
装置電源穴	φ43	⑤
室内外連絡穴	φ27	⑥
加湿器配管〈ペーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	⑦
〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	⑦
電線穴	φ27	⑧
アース端子	5ねじ	⑨
基礎ボルト穴	4−φ12	⑩
電熱器電源穴	φ52	⑪
加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B	⑫
加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B	⑬

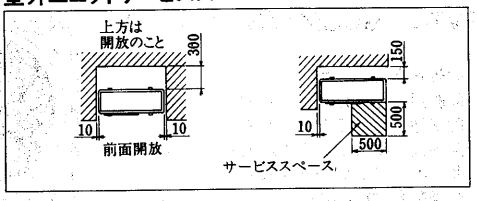
後吸込ダクトフランジ

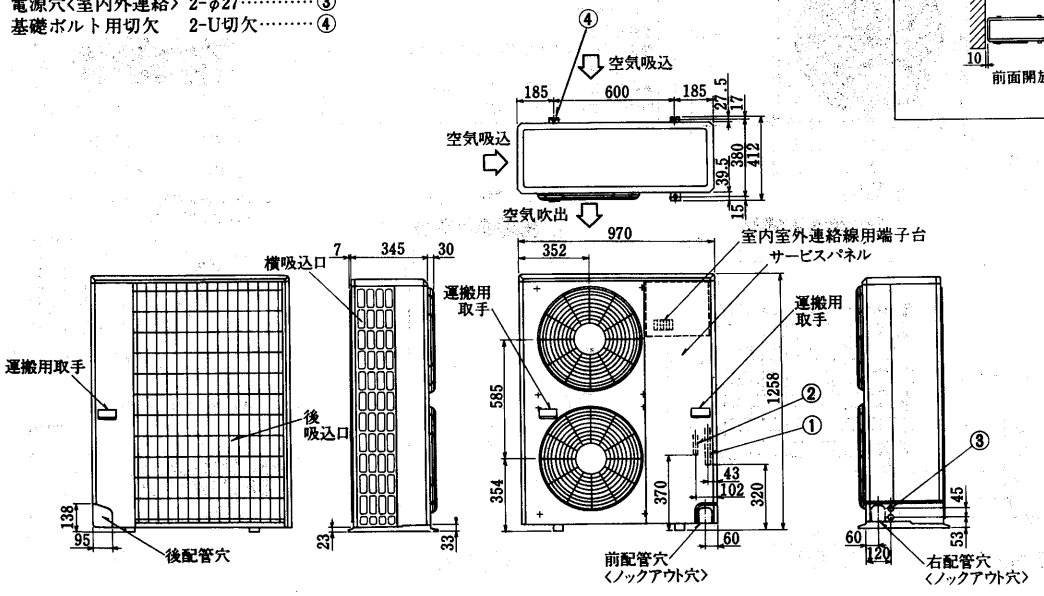


PVT-J125E形〈室外ユニット〉

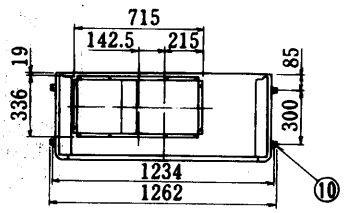
冷媒配管〈ガス〉	φ15.88	①
冷媒配管〈液〉	φ12.7	②
電源穴〈室内外連絡〉	2-φ27	③
基礎ボルト用切欠	2-U切欠	④

室外ユニットサービススペース

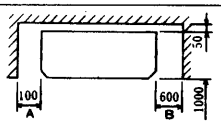




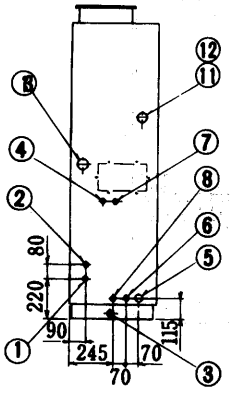
PAT-J224G-F形〈室内ユニット〉

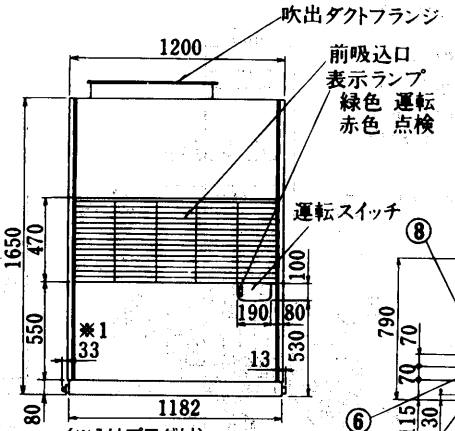


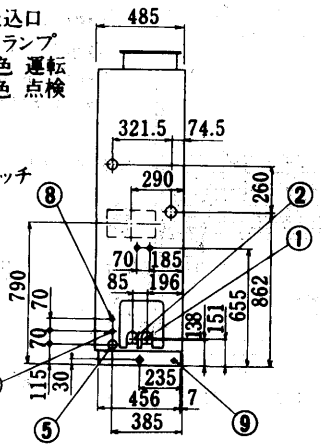
室内ユニットサービススペース

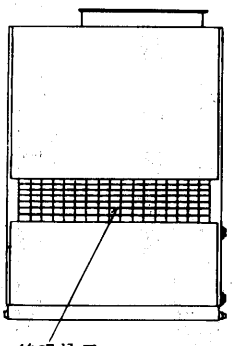


上図は右配管の場合を示します。
左配管の場合は、A・B寸法を逆にしてください。

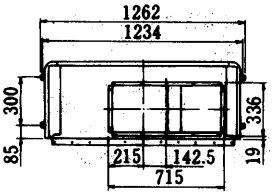


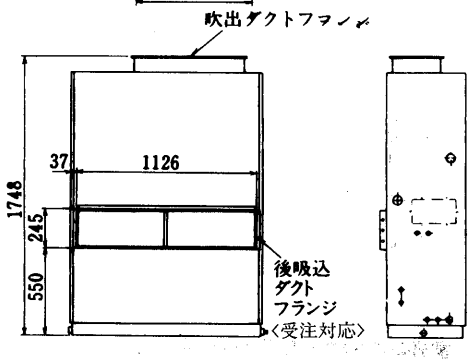






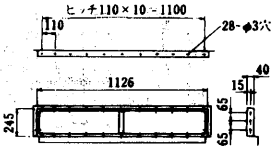
〈ダクトタイプ〉





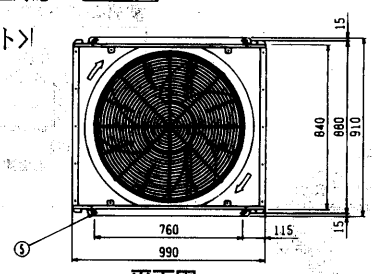
冷媒配管〈ガス〉	φ19.05フレア	①
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア	②
ドレン穴	1B	③
加湿器電源穴	φ27	④
装置電源穴	φ43	⑤
室内外連絡穴	φ27	⑥
加湿器配管		
〈ペーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	⑦
〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	⑦
電線穴	φ27	⑧
アース端子	5ねじ	⑨
基礎ボルト穴	4−φ12	⑩
電熱器電源穴	φ52	⑪
加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B	⑫
加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B	⑬

後吸込ダクトフランジ



PVT-J190G形〈室外ユニット〉

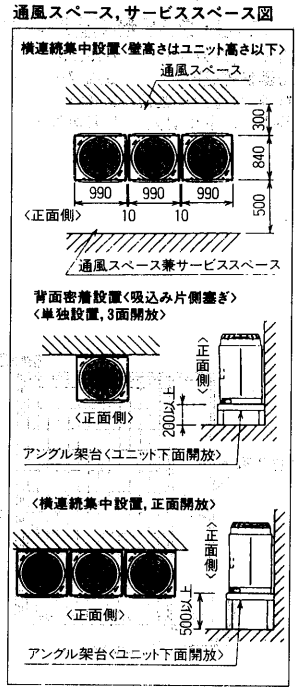
配管貫通穴〈ノックアウト穴〉	①
配線通し穴〈φ32ノックアウト穴〉	②
配線通し穴〈φ27ノックアウト穴〉	③
配線通し穴〈φ22ノックアウト穴〉	④
基礎ボルト穴2×2-14×20長穴	⑤
冷媒配管〈ガス〉φ19.05	⑥
冷媒配管〈液〉φ15.88	⑦

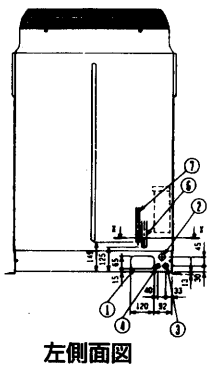


平面図

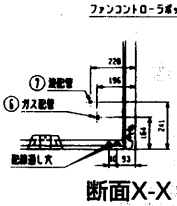
据付け場所（このような場所では使用しないでください）
- ●腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- ●海浜地区等塩分の多い所-耐塩害、耐重塩害（BS,BSG）仕様を使用してください
- ●温泉地帯
- ●硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所
- ●高周波加工機（高周波ウエルダー等）の近く
- ●その他、特殊なふんいきでは使用しないでください

通風スペース，サービススペース図

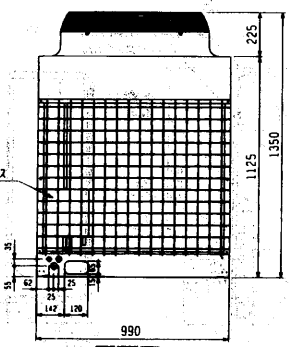




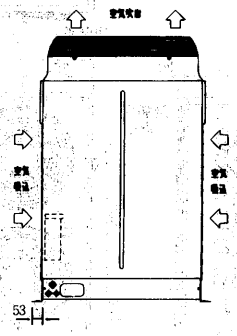
左側面図



断面X-X

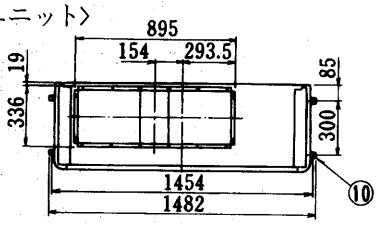


正面図

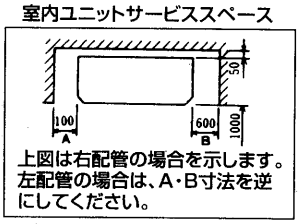


右側面図

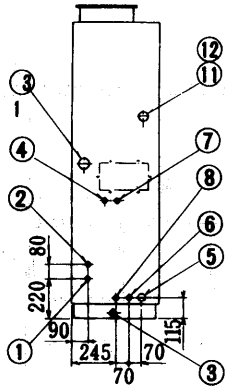
PAT-J335G-F形〈室内ユニット〉

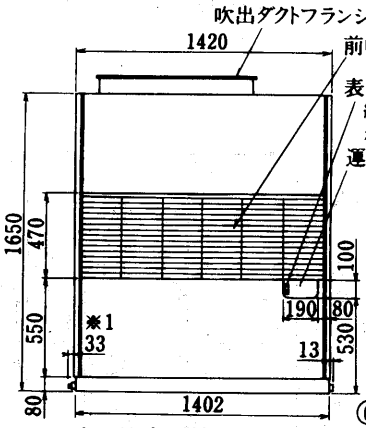


室内ユニットサービススペース

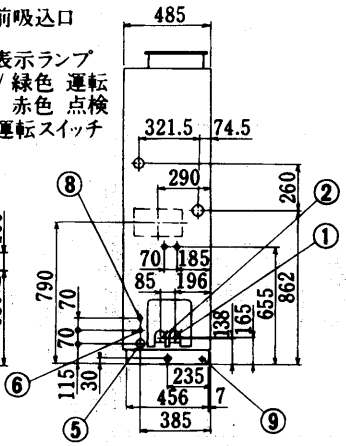


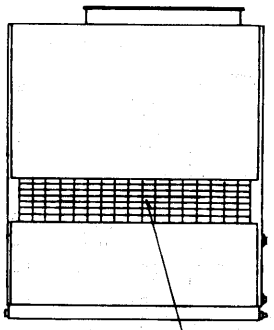
上図は右配管の場合を示します。
左配管の場合は、A・B寸法を逆にしてください。



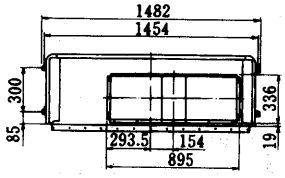


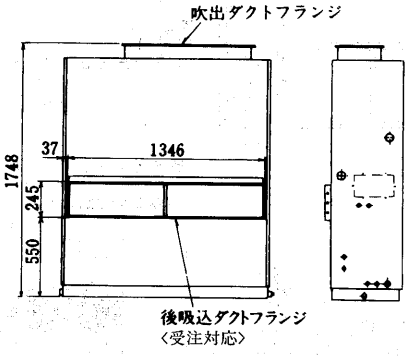
〈※1はプラグ付〉





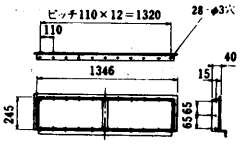
〈ダクトタイプ〉





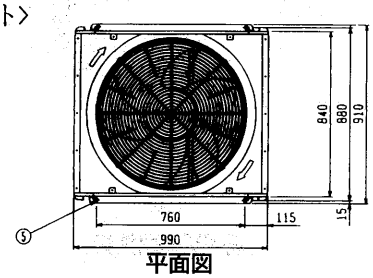
冷媒配管〈ガス〉	φ22.2フランジ	①
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア	②
ドレン穴	1B	③
加湿器電源穴	φ27	④
装置電源穴	φ43	⑤
室内外連絡穴	φ27	⑥
加湿器配管 〈ペーパーパン〉 〈高圧スプレー式〉 〈超音波式〉 〈水スプレー式〉	1/2Bおす	⑦
〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	
電線穴	φ27	⑧
アース端子	5ねじ	⑨
基礎ボルト穴	4−φ12	⑩
電熱器電源穴	φ52	⑪
加熱器〈蒸気入口〉 〈温水出口〉	11/4B	⑫
加熱器〈蒸気出口〉 〈温水入口〉	11/4B	⑬

後吸込ダクトフランジ



PVT-J250G形〈室外ユニット〉

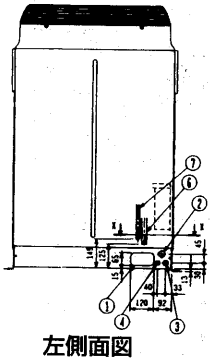
配管貫通穴〈ノックアウト穴〉……①
配線通し穴〈φ32ノックアウト穴〉……②
配線通し穴〈φ27ノックアウト穴〉……③
配線通し穴〈φ22ノックアウト穴〉……④
基礎ボルト穴2×2-14×20長穴 ……⑤
冷媒配管〈ガス〉φ22.2 ……⑥
冷媒配管〈液〉φ15.88 ……⑦



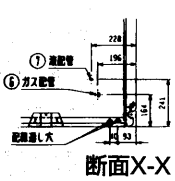
平面図

据付け場所(このような場所では使用しないでください)

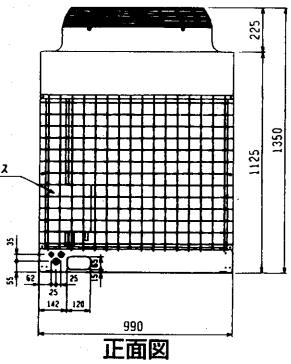
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所-耐塩害、耐重塩害(BS,BSG)仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機(高周波ウエルダー等)の近く
- その他、特殊なふんいきでは使用しないでください



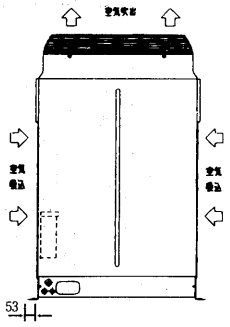
左側面図



断面X-X

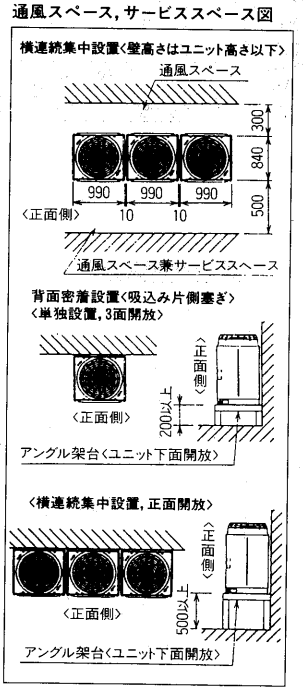


正面図

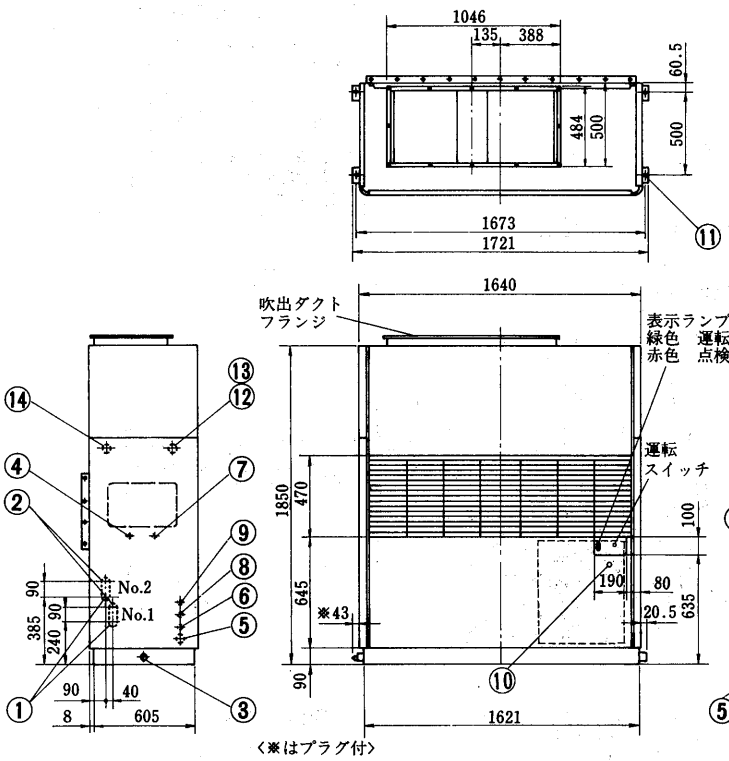


右側面図

通風スペース,サービススペース図

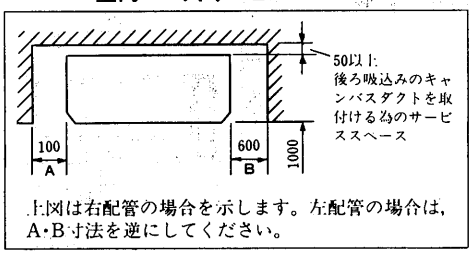


PAT-J450G-F形〈室内ユニット〉



〈※はプラグ付〉

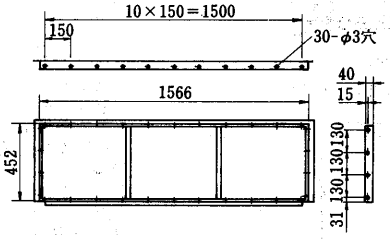
室内ユニットサービススペース



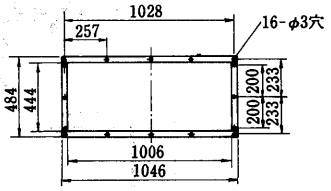
上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。

冷媒配管〈ガス〉	φ19.05フレア…	①
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア…	②
ドレン穴	1¼B……	③
加湿器配管〈ベーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	④
〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	④
装置電源穴	φ52……	⑤
電線穴	φ37……	⑥
加湿器電源穴	φ27……	⑦
室内外連絡穴	φ27……	⑧
室内外連絡穴	φ27……	⑨
アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ……	⑩
基礎ボルト穴	4-φ15……	⑪
電熱器電源穴	φ52……	⑫
加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	1½B……	⑬
加熱器〈蒸気出口〉〈温水出口〉	1½B……	⑭

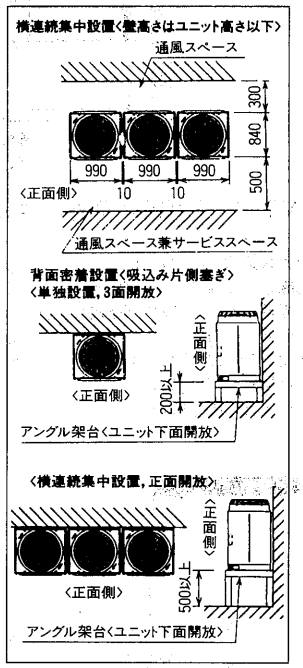
後吸込ダクトフランジ



吹出ダクトフランジ



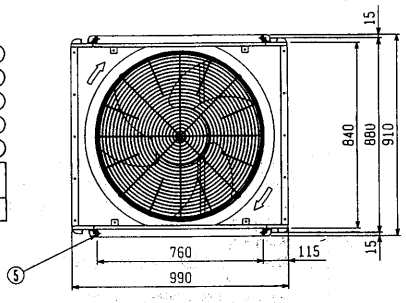
通風スペース，サービススペース図



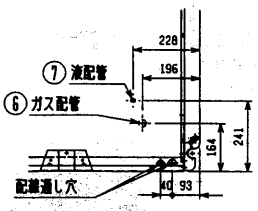
PVT-J190G形×2台〈室外ユニット〉

配管貫通穴（ノックアウト穴）	①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴）	②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴）	③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴）	④
基礎ボルト穴 2X2-14X20長穴	⑤

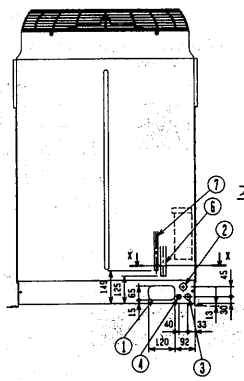
機種 ＼ 冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J190G(-BS, BSG)	φ19.05	φ15.88



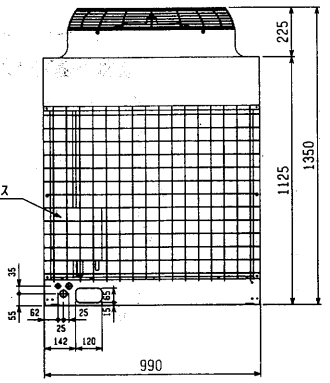
平面図



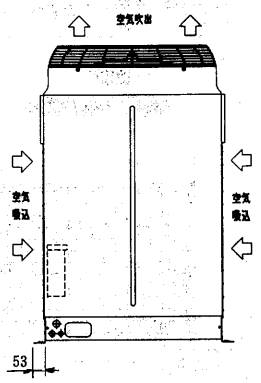
断面 X-X



左側面図



正面図



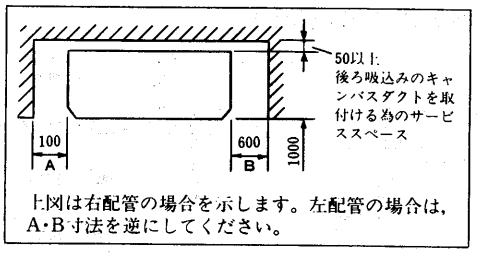
右側面図

据付け場所〈このような場所では使用しないでください〉

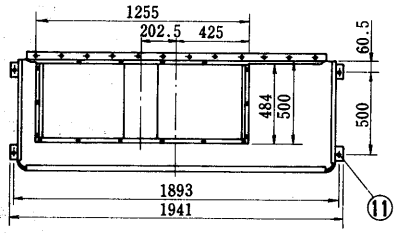
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・製品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所…耐塩害，耐重塩害〈BS, BSG〉仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機〈高周波ウエルダー等〉の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください。

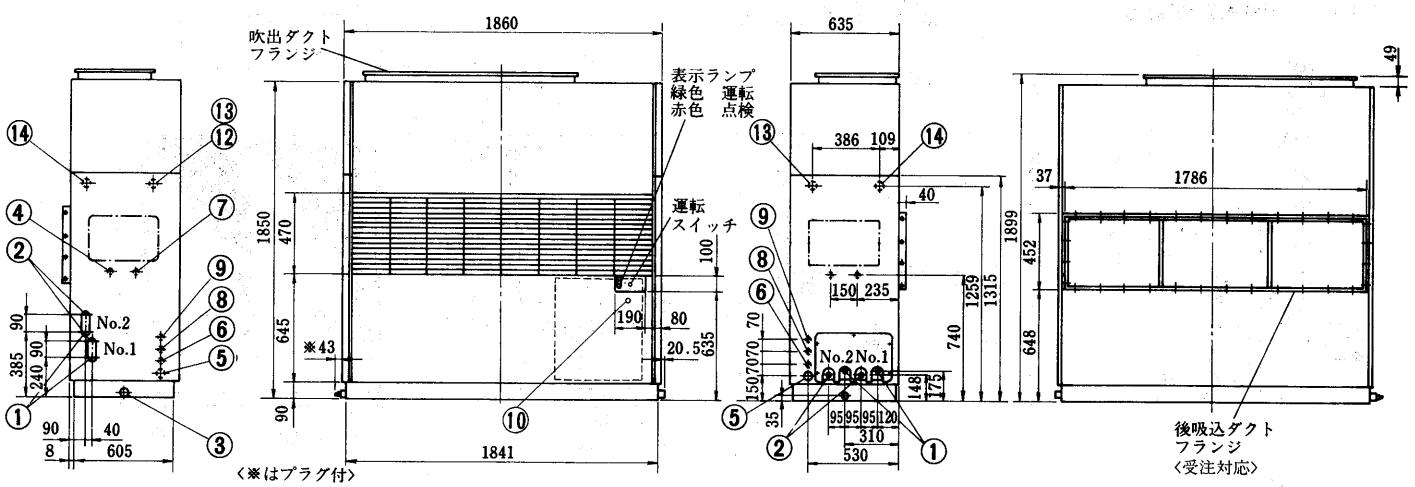
PAT-J630G-F形〈室内ユニット〉

室内ユニットサービススペース



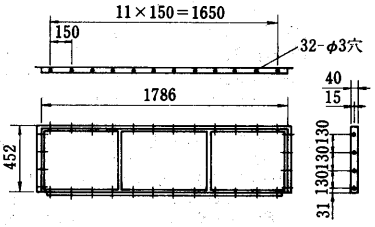
上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。



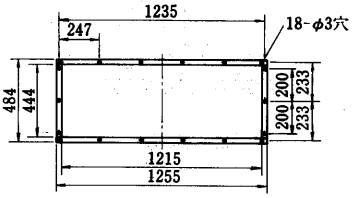


冷媒配管〈ガス〉	φ22.2フランジ…①	加湿器電源穴	φ27……⑦
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア…②	室内外連絡穴	φ27……⑧
ドレン穴	1¼B……③	室内外連絡穴	φ27……⑨
加湿器配管		アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ……⑩
〈ペーパーパン〉		基礎ボルト穴	4-φ15……⑪
〈高圧スプレー式〉	1/2Bおす	電熱器電源穴	φ52……⑫
〈超音波式〉	……④	加熱器〈蒸気入口〉	1½B……⑬
〈水スプレー式〉		〈温水入口〉	
〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	加熱器〈蒸気出口〉	1½B……⑭
装置電源穴	φ52……⑤	〈温水出口〉	
電線穴	φ37……⑥		

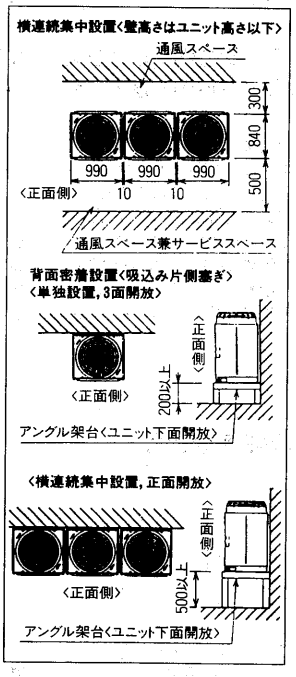
後吸込ダクトフランジ



吹出ダクトフランジ



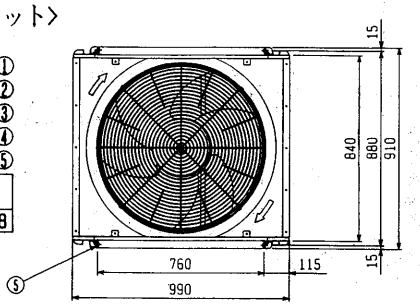
通風スペース，サービススペース図



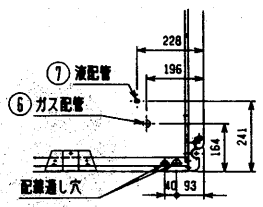
PVT-J250G形×2台〈室外ユニット〉

配管貫通穴（ノックアウト穴）---------- ①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴）---------- ②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴）---------- ③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴）---------- ④
基礎ボルト穴 2X2-14X20長穴 -------- ⑤

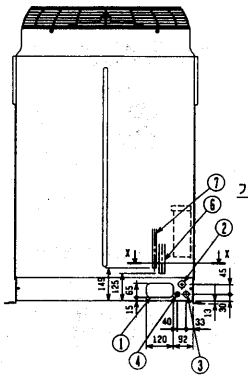
機種 ＼ 冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J250G(-BS, BSG)	φ22.2	φ15.88



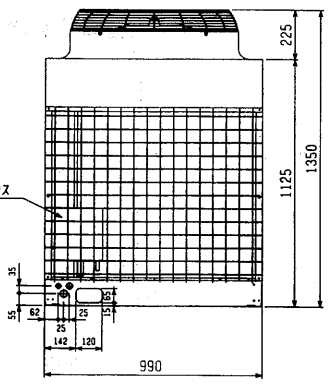
平面図



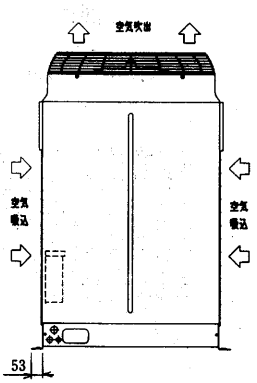
断面 X-X



左側面図



正面図

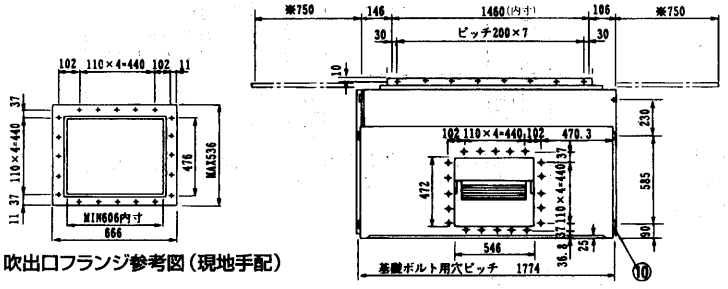


右側面図

据付け場所〈このような場所では使用しないでください〉

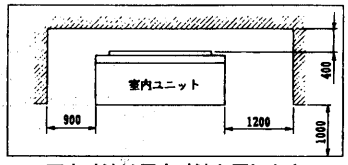
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所→耐塩害，耐重塩害〈BS, BSG〉仕様を使用してください。
- 温泉地帯
- 硫化ガス，爆発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機〈高周波ウエルダー等〉の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください。

PAT-J670G-F形〈室内ユニット〉
PAT-J850G-F形〈室内ユニット〉



吹出口フランジ参考図（現地手配）

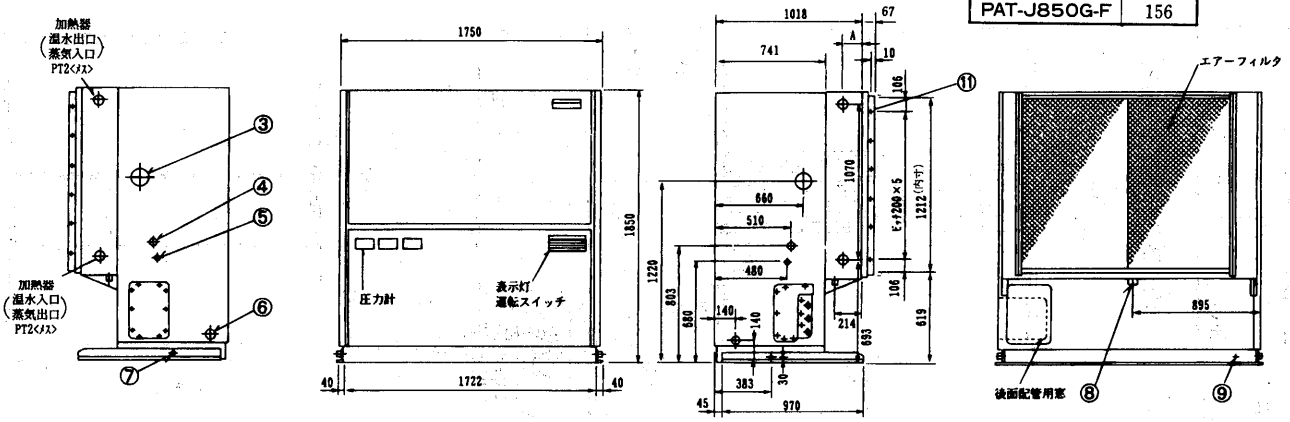
通風・サービススペース

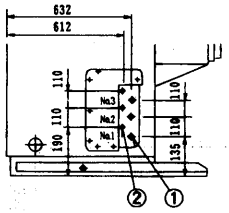


図中寸法は最小寸法を示します。

変化寸法表

形　名	A
PAT-J670G-F	134
PAT-J850G-F	156





冷媒管位置詳細

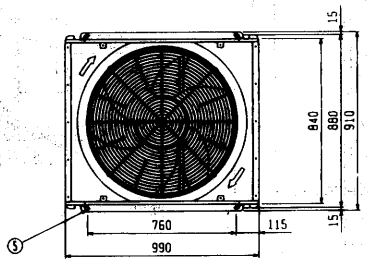
冷媒配管〈ガス〉

PAT-J670G-F：φ22.2〈ロウ付〉	①	電源穴	φ62 ⑥
PAT-J850G-F：φ25.4〈ロウ付〉	①	ドレン〈機械室〉	PT1B〈めす〉 ⑦
冷媒配管〈液〉	φ15.88〈ロウ付〉 ②	ドレン〈冷却器〉	PT1¼B〈めす〉 ⑧
電熱器配線穴	φ80ノックアウト ③	アース端子	6ねじ ⑨
加湿器接続口	φ38ノックアウト ④	基礎ボルト用穴	2×3-φ16穴 ⑩
加湿器配線穴	φ20ノックアウト ⑤	タッピンねじ	5ねじ用下穴 ⑪

注 1.エアフィルタ抜出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2.室内ユニットと室外ユニットを結ぶ冷媒配管は下記に指定のあるものをご使用下さい。
●PAT-J670・850G-F 冷媒液配管 φ15.88×t1.1銅管
PAT-J670G-F 冷媒ガス配管 φ22.2×t1.2銅管
PAT-J850G-F 冷媒ガス配管 φ25.4×t1.2銅管
3.冷媒配管接続方向は右側面及び後面のみです。
4.加湿器及び加熱器は標準外取付です。

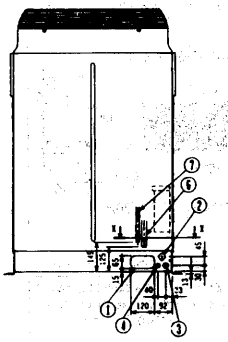
PVD-J200G形×3台〈PAT-J670G-F形用室外ユニット〉
PVD-J265G形×3台〈PAT-J850G-F形用室外ユニット〉

配管貫通穴〈ノックアウト穴〉……①
配線通し穴〈φ32ノックアウト穴〉……②
配線通し穴〈φ27ノックアウト穴〉……③
配線通し穴〈φ22ノックアウト穴〉……④
基礎ボルト穴2×2-14×20長穴 ……⑤
冷媒配管〈ガス〉J200G-φ19.05……⑥
冷媒配管〈ガス〉J265G-φ22.2 ……⑥
冷媒配管〈液〉……φ15.88……⑦

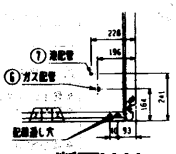


平面図

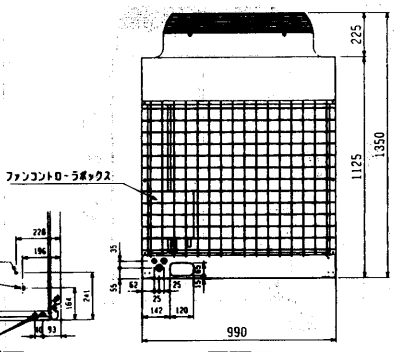
据付け場所(このような場所では使用しないでください)
●腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
●海浜地区等塩分の多い所:耐塩害、耐重塩害(BS,BSG)仕様を使用してください
●温泉地帯
●硫化ガス、揮発性ガス、可燃性ガス、可燃性粉じんなどが充満している所
●高周波加工機(高周波ウエルダー等)の近く
●その他、特殊なふんいきでは使用しないでください



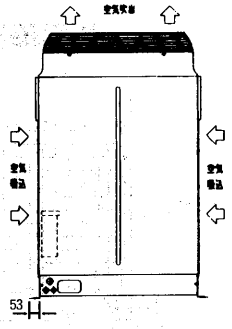
左側面図



断面X-X

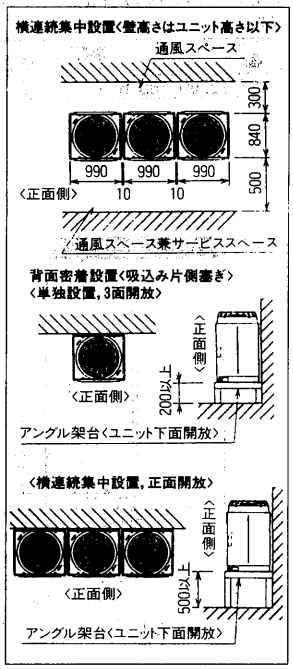


正面図



右側面図

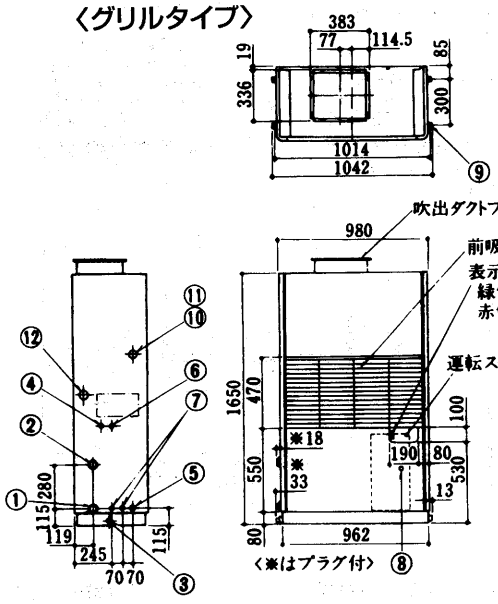
通風スペース，サービススペース図



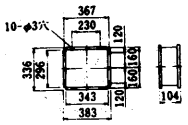
(2)水冷式〈PWT-F形〉

PWT-J170G-F形

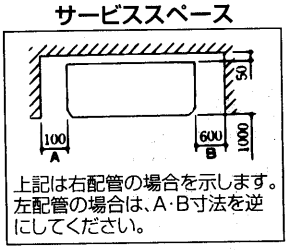
〈グリルタイプ〉



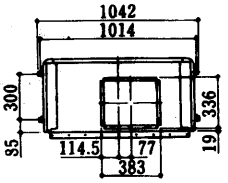
吹出ダクトフランジ詳細

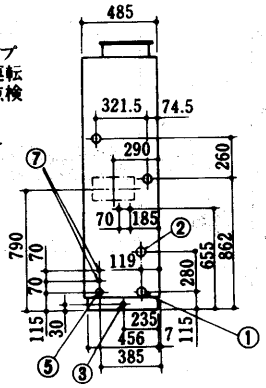


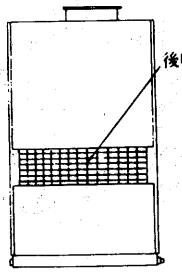
サービススペース

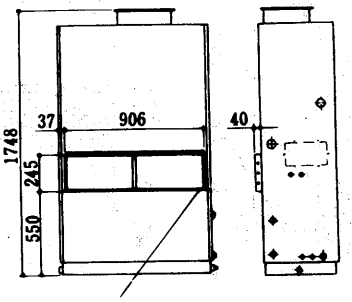


〈ダクトタイプ〉

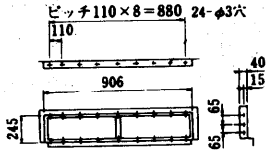








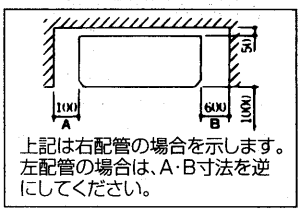
後吸込ダクトフランジ



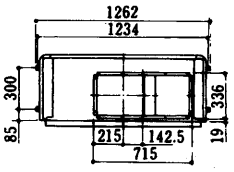
冷却水入口	1B……①	電線穴	φ27……⑦
冷却水出口	1B……②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑧
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12…⑨
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑩
装置電源穴	φ43……⑤	加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B……⑪
加湿器配管	……⑥	加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B……⑫
ペーパーパン 超音波式加湿器 高圧スプレー式加湿器 水スプレー式加湿器	…½B〈おす〉		
蒸気スプレー式加湿器	……½B〈めす〉		

PWT-J265G-F形

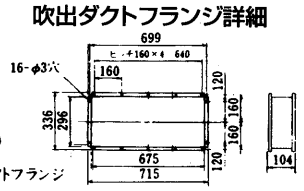
サービススペース

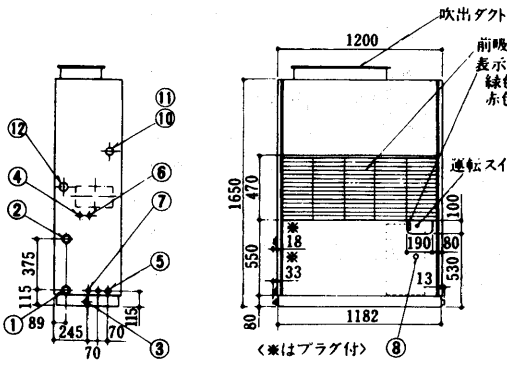


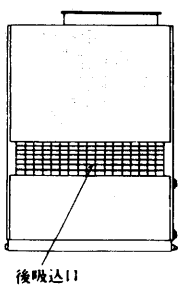
〈ダクトタイプ〉

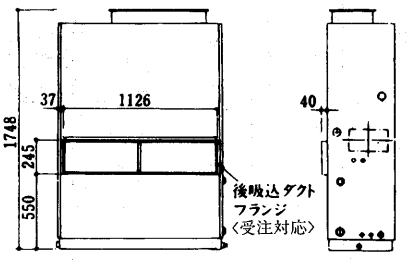


吹出ダクトフランジ詳細

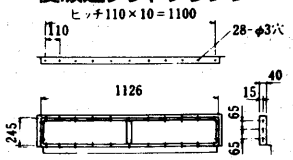






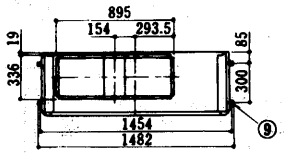


後吸込ダクトフランジ

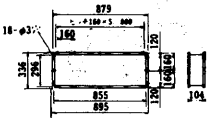


冷却水入口	1¼B……①	電線穴	φ27……⑦
冷却水出口	1¼B……②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑧
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12…⑨
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑩
装置電源穴	φ43……⑤	加湿器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B……⑪
加湿器配管	……⑥	加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B……⑫
ペーパーパン 超音波式加湿器 高圧スプレー式加湿器 水スプレー式加湿器	…½B〈おす〉		
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉		

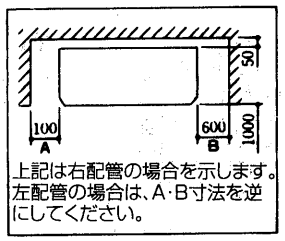
PWT-J335G-F形



吹出ダクトフランジ詳細

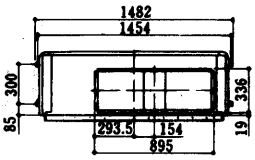


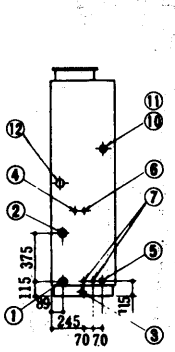
サービススペース

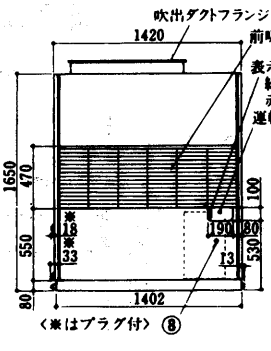


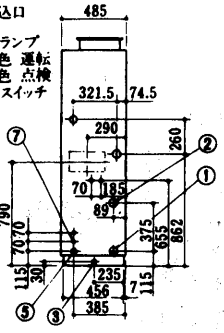
上記は右配管の場合を示します。
左配管の場合は、A·B寸法を逆にしてください。

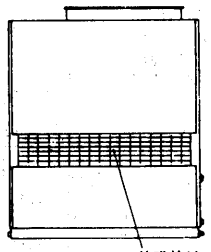
〈ダクトタイプ〉

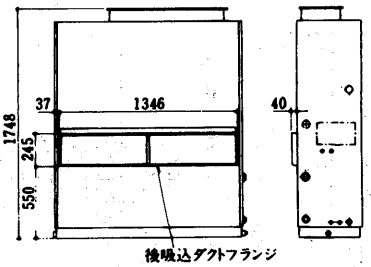




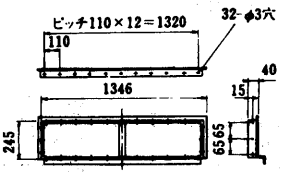






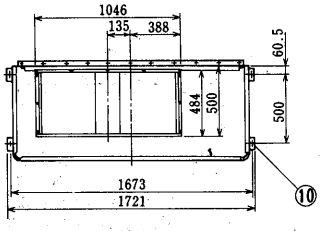


後吸込ダクトフランジ

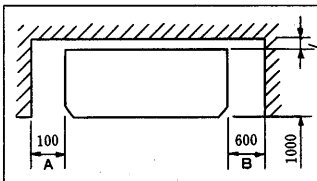


冷却水入口	1¼B……①	電線穴	φ27……⑦
冷却水出口	1¼B……②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑧
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12…⑨
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑩
装置電源穴	φ43……⑤	加熱器〈蒸気入口〉 〈温水出口〉	1¼B……⑪
加湿器配管	……⑥	加熱器〈蒸気出口〉 〈温水入口〉	1¼B……⑫
ペーパーパン 超音波式加湿器 高圧スプレー式加湿器 水スプレー式加湿器	…½B〈おす〉		
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉		

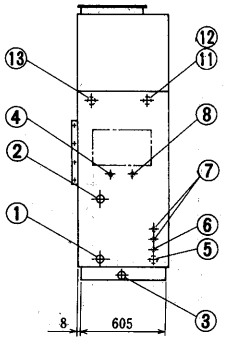
PWT-J530G-F形

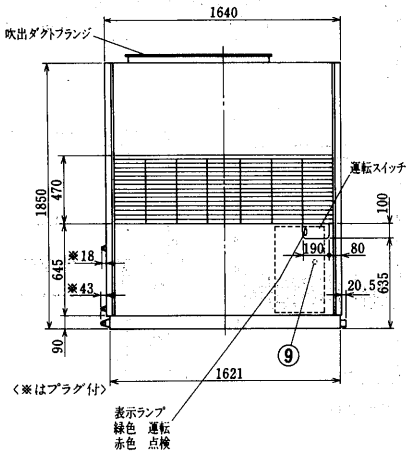


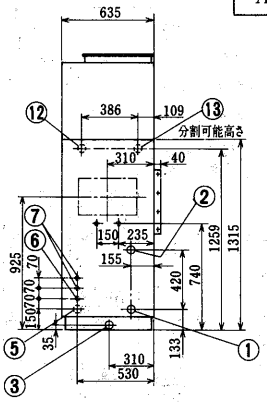
サービススペース

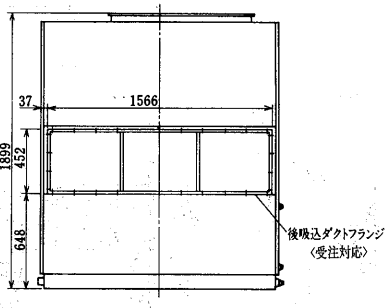


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は、A·B寸法を逆にしてください。

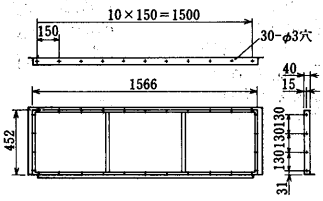




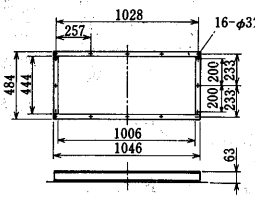




後吸込ダクトフランジ

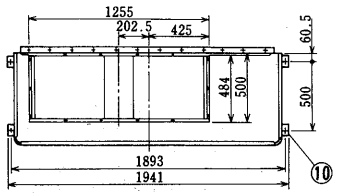


吹出ダクトフランジ

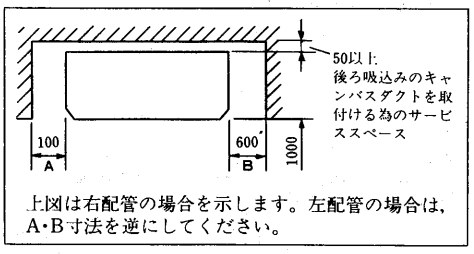


冷却水入口	1½B……①	装置電源穴	φ52……⑤
冷却水出口	1½B……②	電線穴	φ37……⑥
ドレン穴	1¼B……③	電線穴	φ27……⑦
加湿器配管	……④	加湿器電源穴	φ27……⑧
ペーパーパン 超音波式加湿器 高圧スプレー式加湿器 水スプレー式加湿器	…½B〈おす〉	アース端子〈電気品箱内〉 基礎ボルト穴 電熱器電源穴	5ねじ…⑨ 4-φ15…⑩ φ52……⑪
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉	加熱器〈蒸気出口〉 〈温水出口〉	1½B……⑫
		加熱器〈蒸気入口〉 〈温水入口〉	1½B……⑬

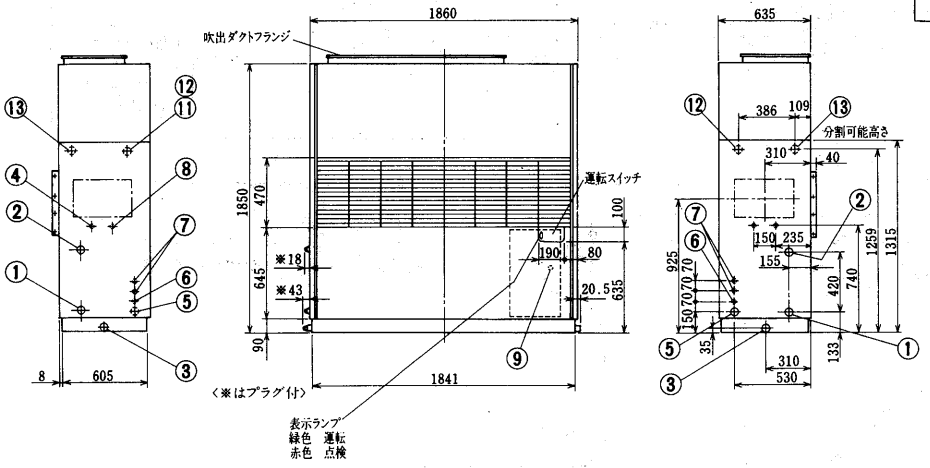
PWT-J710G-F形



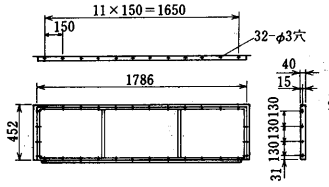
サービススペース



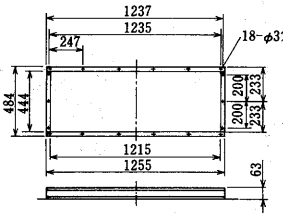
上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は、A・B寸法を逆にしてください。



後吸込ダクトフランジ

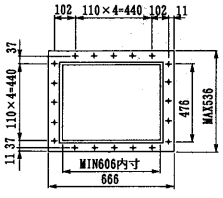


吹出ダクトフランジ

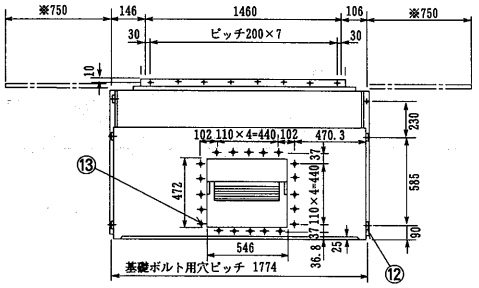


冷却水入口	2B……①	装置電源穴	φ52……⑤
冷却水出口	2B……②	電線穴	φ37……⑥
ドレン穴	1¼B……③	電線穴	φ27……⑦
加湿器配管	……④	加湿器電源穴	φ27……⑧
ペーパーパン		アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑨
超音波式加湿器	…½B〈おす〉	基礎ボルト穴	4-φ15…⑩
高圧スプレー式加湿器		電熱器電源穴	φ52……⑪
水スプレー式加湿器		加熱器〈蒸気出口〉〈温水出口〉	1½B……⑫
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉	加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	1½B……⑬

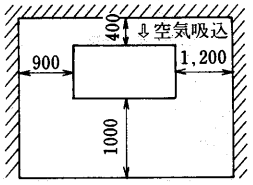
(3)水冷式ダクト専用形
PWT-J850G-F形
PWT-J1120G-F形



吹出口フランジ参考図（現地手配）

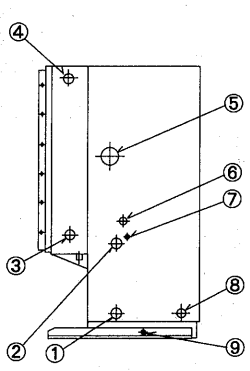


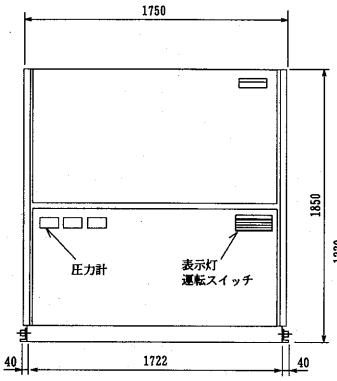
サービススペース

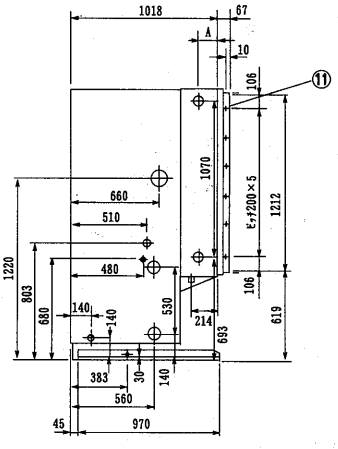


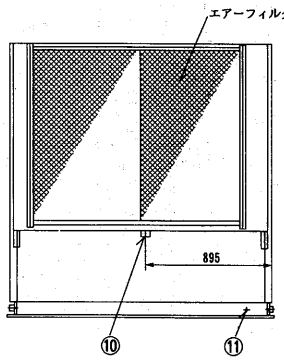
変化寸法表

形 名	A
PWT-J850G-F形	134
PWT-J1120G-F形	156









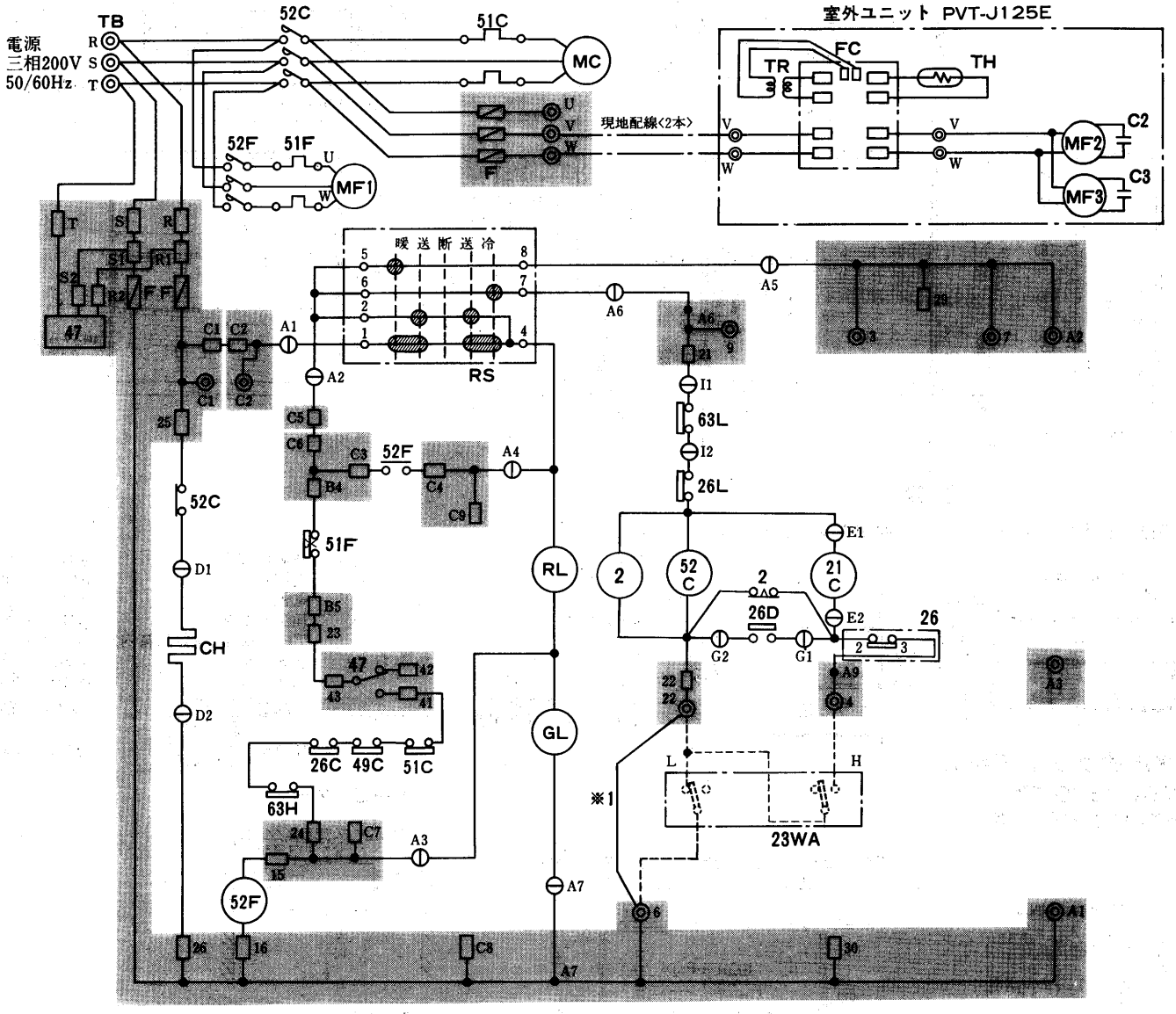
冷却水入口	PT2½B〈めす〉……①	電熱器配線穴	
冷却水出口	PT2½B〈めす〉……②	加湿器接続穴	
加熱器〈温水入口〉〈蒸気出口〉	PT2〈めす〉……③	加湿器配線穴	
加熱器〈温水出口〉〈蒸気入口〉	PT2〈めす〉……④	電源穴	

φ80ノックアウト…⑤		ドレン〈機械室〉	PT1B〈めす〉……⑨
φ38ノックアウト…⑥		ドレン〈冷却器〉	PT1¼B〈めす〉……⑩
φ20ノックアウト…⑦		アース端子	6ねじ……⑪
φ62……⑧		基礎ボルト用穴	2×3-φ16……⑫
		タッピンねじ	5ねじ用下穴……⑬

7.4.3 電気配線図

(1)空冷式〈PAT-F形〉

PAT-J150G-F形



記号説明

記号欄の《 》は現地手配部品

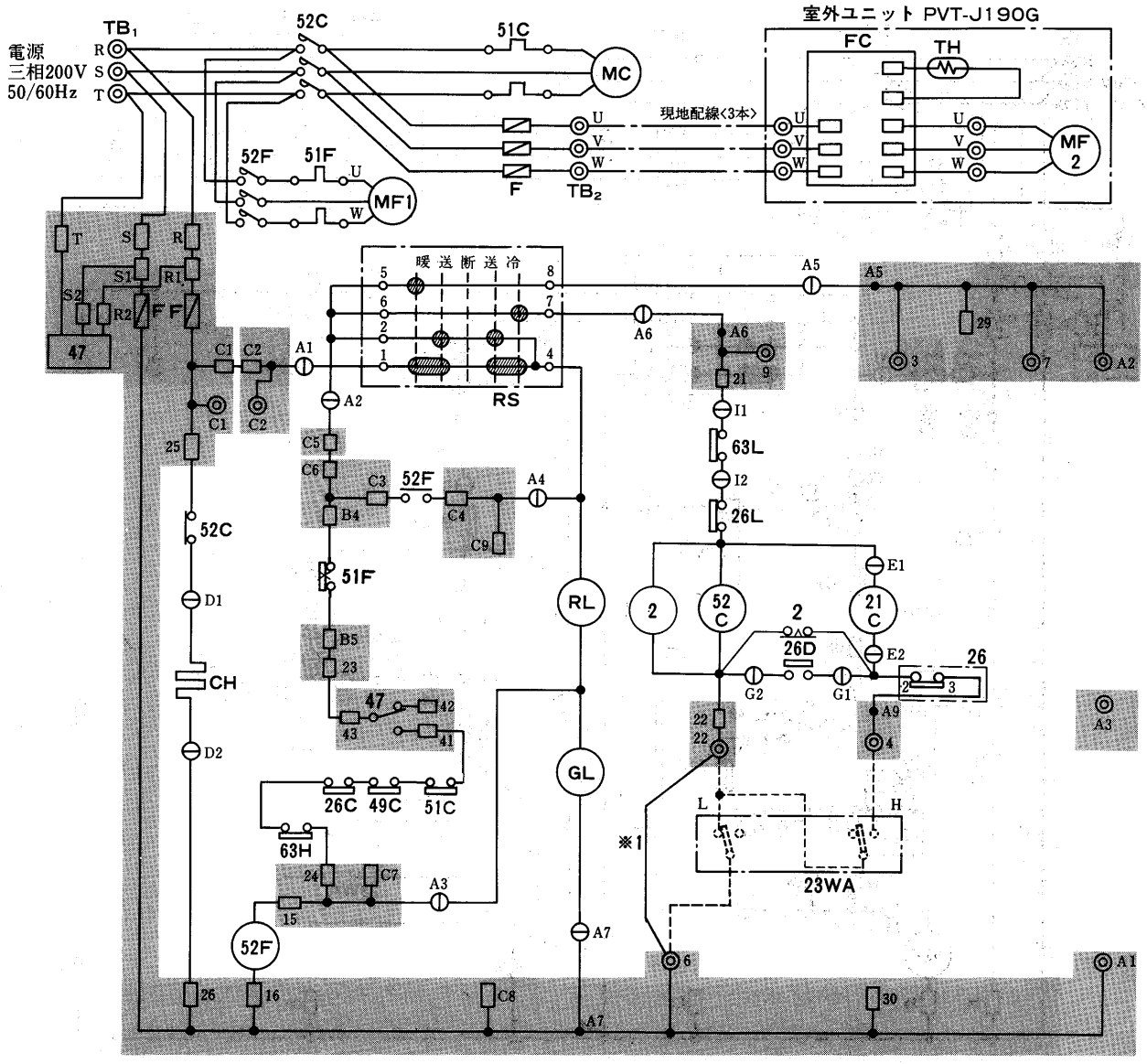
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	RS	ロータリスイッチ
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	CH	電熱器〈クランクケース〉
MF2, 3	送風機用電動機〈室外側〉	47	逆相防止器
52C	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	RL	表示灯〈点検〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	TB	電源端子盤
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	26L	温度開閉器〈低温〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	FC	ファンコントローラー
63L	圧力開閉器〈低圧〉	TR	変圧器
26C	温度開閉器〈吐出温度〉	TH	サーミスタ
26	温度開閉器〈容量制御制限〉	F	ヒューズ
2	限時継電器〈起動保障〉	C2, C3	コンデンサ〈室外送風機〉

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.23WAを取り付ける時，※1を取り外して下さい。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J150G-F
電気工事	分岐回路	電源配線太さ	mm²	5.5〈23m〉
		配線遮断器の場合 形式		NF50-C〈5kA〉 または NF50-S〈10kA〉
		定格電流	A	50
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	50
		開閉器容量	A	60
		漏電遮断器の場合 形式		NV50-C〈50A〉
		定格感度		30mA 0.1s以下
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0
	接地線太さ		mm²	3.5

注1.配線要領は内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄のく 〉内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。く 〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J224G-F形



記号説明

記号欄の《 》は現地手配部品

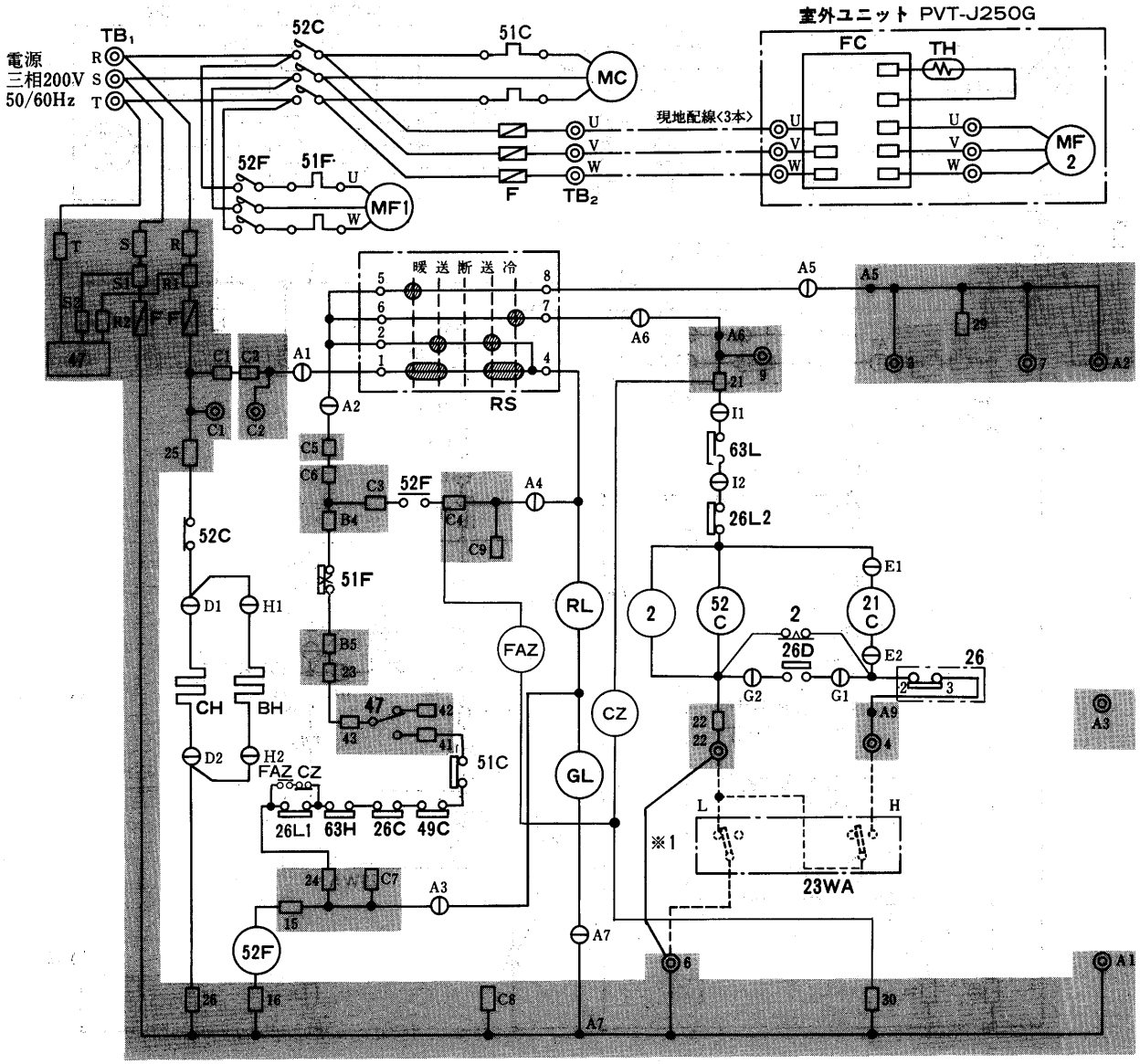
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	F	ヒューズ
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH	電熱器〈クランクケース〉
52C	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB2	室内・外機連絡用端子台
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
63L	圧力開閉器〈低圧〉	26L	温度開閉器〈低温〉
26C	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
26	温度開閉器〈容量制御制限〉	TH	サーミスタ
2	限時継電器〈起動保障〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.23WAを取り付ける時，※1を取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J224G-F
電気工事	分岐回路	電源配線太さ	mm²	14〈35m〉
		配線遮断器の場合 形式		NF100-C〈25kA〉 または NF100-S〈50kA〉
		配線遮断器の場合 定格電流	A	75
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	75
		刃形開閉器の場合 開閉器容量	A	100
		漏電遮断器の場合 形式		NV100-C〈75A〉
		漏電遮断器の場合 定格感度		100mA 0.1s以下
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0
	接地線太さ		mm²	5.5

注1.配線要領は内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J335G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品

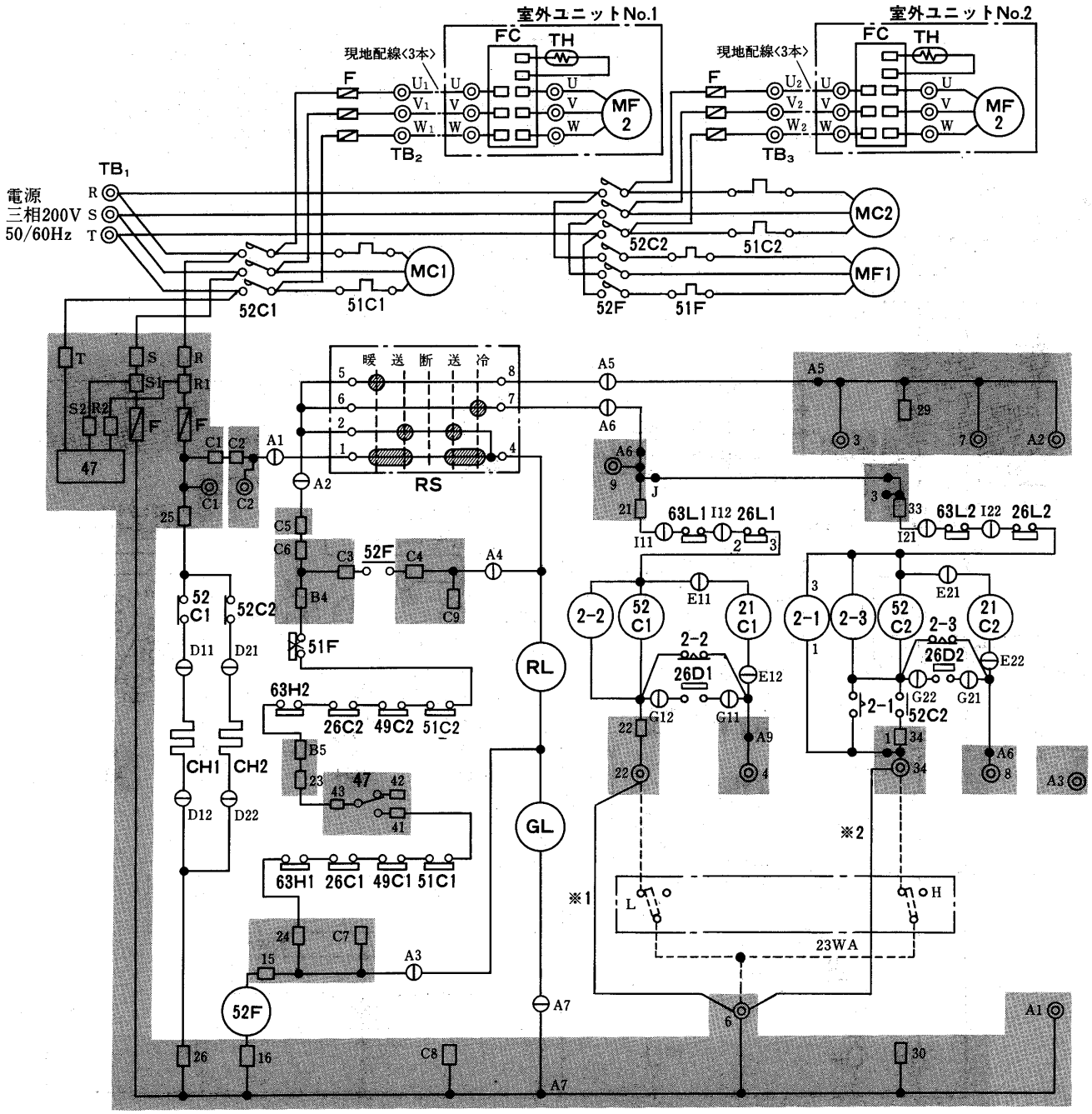
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	F	ヒューズ
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH	電熱器〈クランクケース〉
52C	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB_1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB_2	室内・外機連絡用端子台
〈23WA〉	温度調節器〈自動発停〉	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
BH	電熱器〈アキュムレータ〉	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	26L1	温度開閉器〈低温冷却器〉
63L	圧力開閉器〈低圧〉	26L2	温度開閉器〈低温・吸込空気温度〉
26C	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
26	温度開閉器〈容量制御制限〉	TH	サーミスタ
2	限時継電器〈起動保障〉	CZ,FAZ	補助継電器

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.23WAを取り付ける時，※1を取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J335G-F
電気工事		電源配線太さ	mm²	22〈39m〉
	分岐回路	配線遮断器の場合 形式		NF100-C〈25kA〉 または NF100-S〈50kA〉
		配線遮断器の場合 定格電流	A	100
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	100
		刃形開閉器の場合 開閉器容量	A	100
		漏電遮断器の場合 形式		NV100-C〈100A〉
		漏電遮断器の場合 定格感度		100mA 0.1s以下
		室内外連絡線太さ	mm²	2.0
		接地線太さ	mm²	5.5

注1.配線要領は内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますベーパーバン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J450G-F形



記号説明

記号欄の《 》は現地手配部品

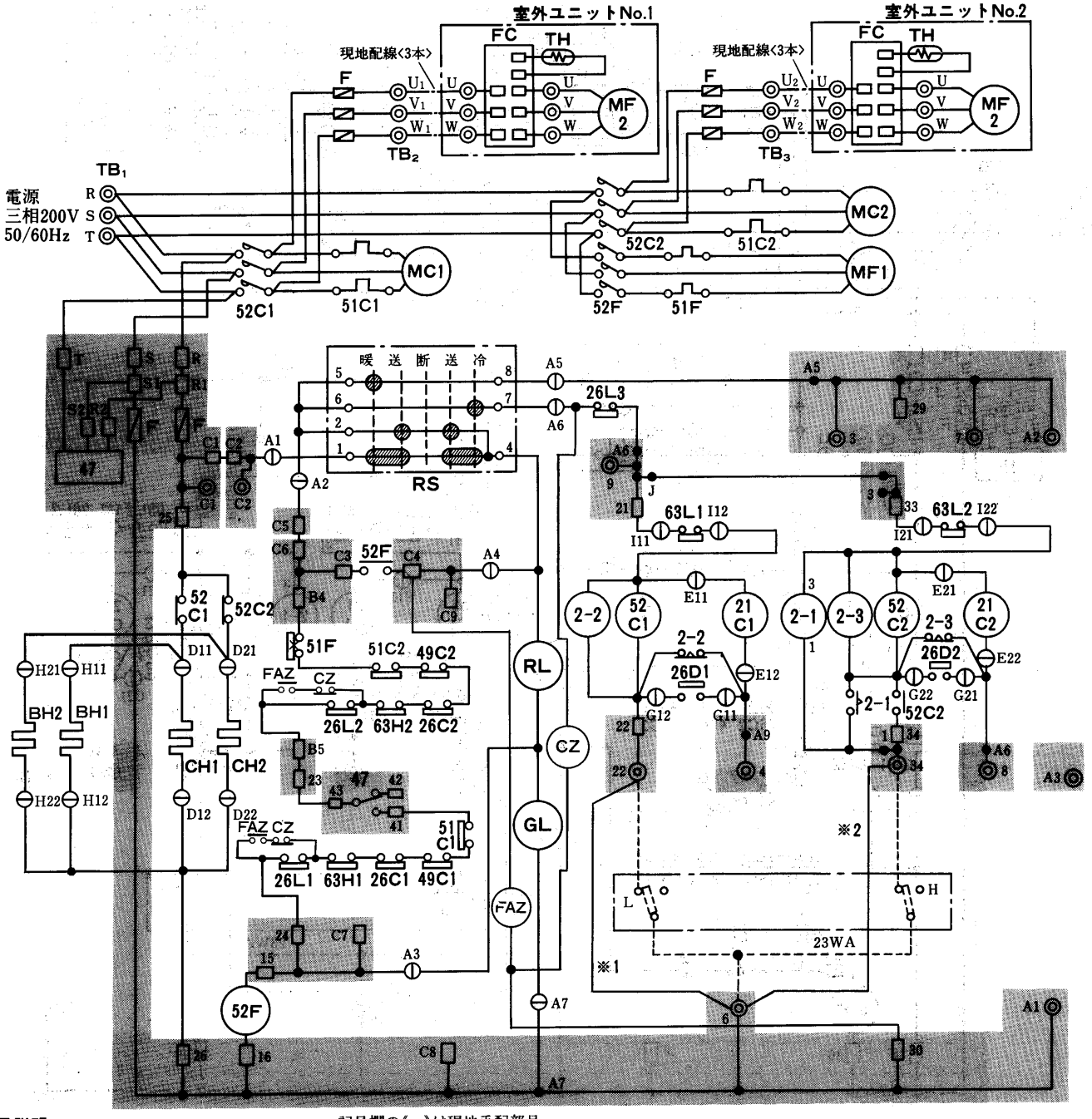
記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2-2・3	限時継電器〈起動保障〉
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB_1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB2・3	室内・外機連絡用端子台
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉
63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温〉
26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
F	ヒューズ	TH	サーミスタ
2-1	限時継電器〈順次始動〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.※1，※2は，23WAを取り付ける時，取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J450G-F
電気工事	分岐回路	電源配線太さ	mm²	22〈39m〉
		配線遮断器の場合 形式		NF100-C〈25kA〉 または NF100-S〈50kA〉
		定格電流	A	100
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	100
		開閉器容量	A	100
		漏電遮断器の場合 形式		NV100-C〈100A〉
		定格感度		100mA 0.1s以下
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0
	接地線太さ		mm²	5.5

注1.配線要領は内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄のく >内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。く >内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますベーパーバン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J630G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品

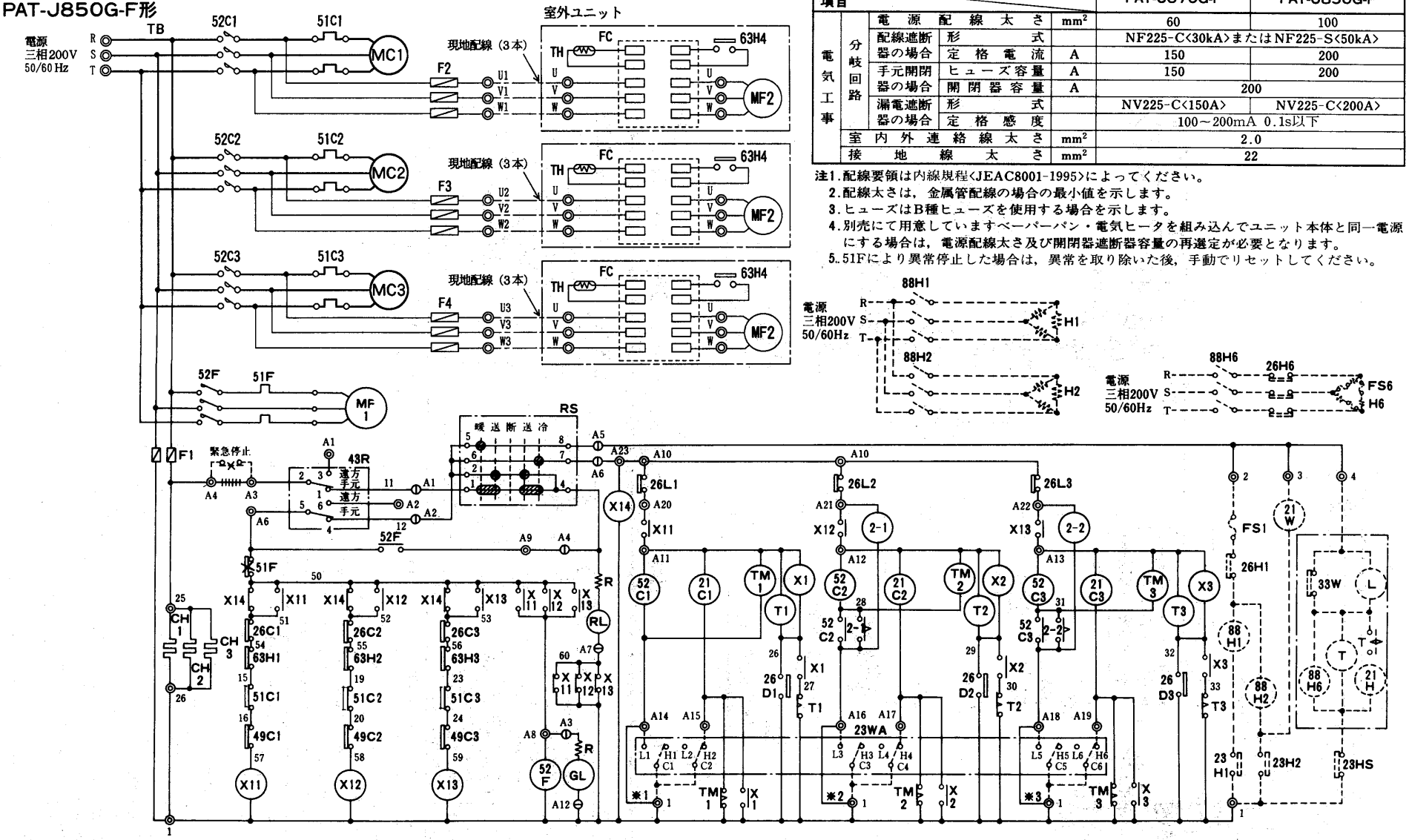
記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2-2・3	限時継電器〈起動保障〉
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB2・3	室内・外機連絡用端子台
〈23WA〉	温度調節器〈自動発停〉	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
BH1・2	電熱器〈アキュムレータ〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温〉
63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L3	温度開閉器〈低温吸込空気〉
26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
F	ヒューズ	TH	サーミスタ
2-1	限時継電器〈順次始動〉	CZ,FAZ	補助継電器

注1. 配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2. グレー部分は，プリント板を示します。
3. 電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4. ※1，※2は，23WAを取り付ける時，取り外してください。
5. 破線部分は現地配線を示します。
6. 51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目		形名		PAT-J630G-F
電気工事	分岐回路	電源配線太さ	mm²	50〈50m〉
		配線遮断器の場合 形式		NF225-C〈30kA〉 または NF225-S〈50kA〉
		配線遮断器の場合 定格電流	A	175
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	150
		刃形開閉器の場合 開閉器容量	A	200
		漏電遮断器の場合 形式		NV225-C〈175A〉
		漏電遮断器の場合 定格感度		100～200mA 0.1s以下
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0
	接地線太さ		mm²	14

注1. 配線要領は内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2. 配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3. 配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4. ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5. 別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J670G-F形
PAT-J850G-F形



項目			形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
電気工事	分岐回路	電源配線太さ	mm²	60	100
		配線遮断器の場合 形式		NF225-C<30kA>またはNF225-S<50kA>	
		配線遮断器の場合 定格電流	A	150	200
		手元開閉器の場合 ヒューズ容量	A	150	200
		手元開閉器の場合 開閉器容量	A	200	
		漏電遮断器の場合 形式		NV225-C<150A>	NV225-C<200A>
		漏電遮断器の場合 定格感度		100～200mA 0.1s以下	
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0	
	接地線太さ		mm²	22	

注1.配線要領は内線規程<JEAC8001-1995>によってください。
2.配線太さは，金属管配線の場合の最小値を示します。
3.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
4.別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。
5.51Fにより異常停止した場合は，異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

記号説明

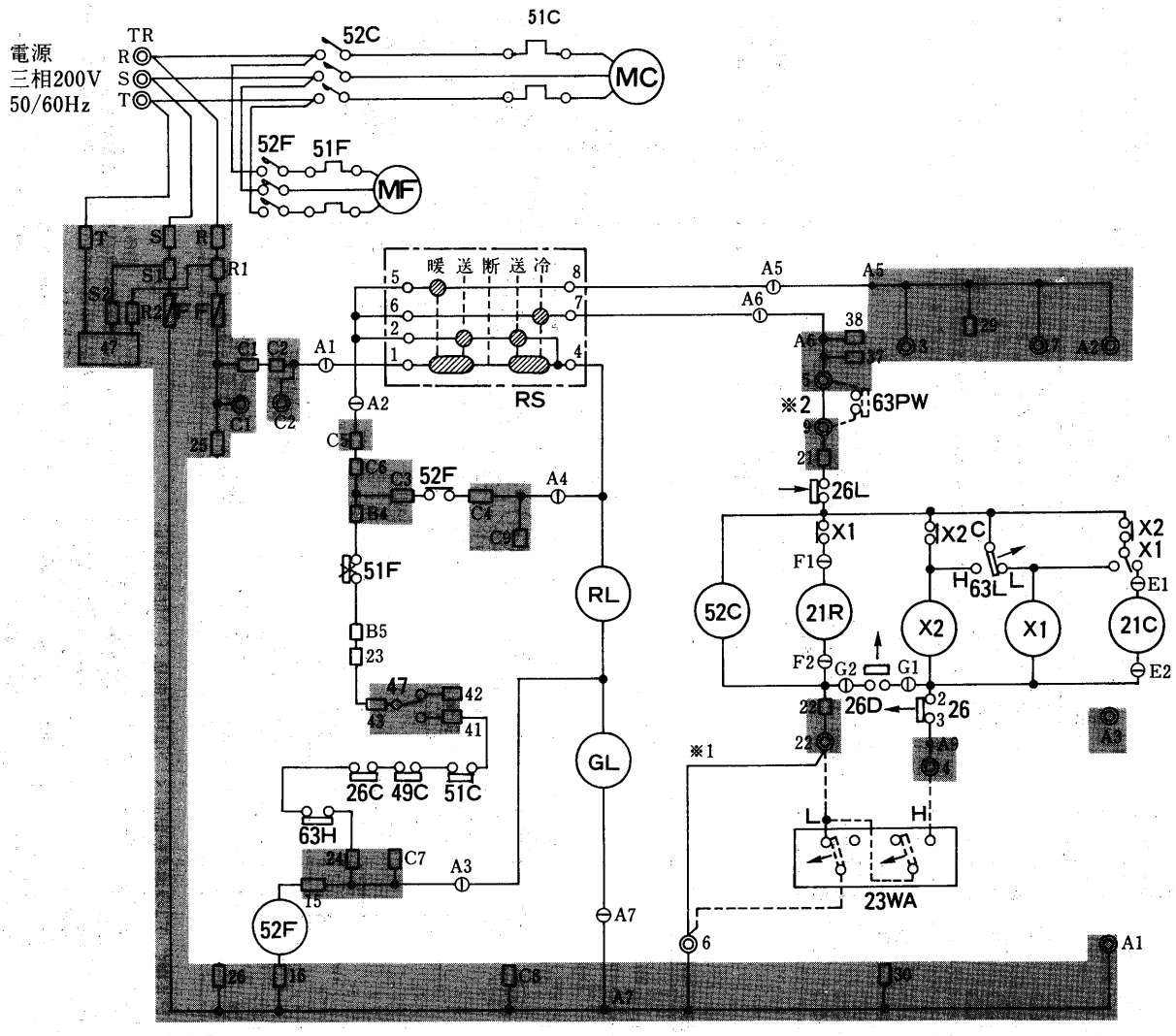
記号欄〈 〉は現地手配部品，< >は別売部品，( )は受注対応

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1～3	圧縮機用電動機	F℃	ファンコントローラ	RL	表示灯<点検>	TB	電源端子台	<T>	限時継電器<加湿>
MF1	送風機用電動機<室内>	TH	サーミスタ	26L1～3	温度開閉器<低温・冷却器>	(88H1,2)	電磁接触器	<21H>	電磁弁<加湿>
MF2	送風機用電動機<室外>	C2～4	コンデンサ	26C1～3	熱動温度開閉器<吐出温度>	<88H6>	電磁接触器<加湿>	<21W>	電磁弁<暖房・機外取付>
52C1～3	電磁接触器<圧縮機>	43R	切換スイッチ<遠方・手元>	26D1～3	温度開閉器<着霜防止>	<26H1,6>	温度開閉器<加熱防止>	<23H1,2>	温度調節器<機外取付>
52F	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	21C1～3	電磁弁<ホットガスバイパス>	(H1,2)	電熱器	<23HS>	温度調節器<機外取付>
51C1～3	熱動過電流継電器<圧縮機>	F1～4	ヒューズ	21,2	限時継電器	<H6>	電熱器<加湿>	<23WA>	温度調節器
51F	熱動過電流継電器<送風機>	CH1～3	クランクケースヒータ	TM1～3	限時継電器<1分>	<FS1,6>	温度ヒューズ	X11～14	補助継電器
49C1～3	熱動温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	T1～3	限時継電器<15分>	<33W>	断水スイッチ<加湿>		
63H1～4	圧力開閉器<高圧>	GL	表示灯<運転>	X1～3	補助継電器	<L>	断水ランプ<加湿>		

注1.図中①印はコネクタ，◎印は端子台を示します。
2.破線部分は，現地手配部品及び別売部品を示します。
3.++++ は製品に組込んでいます。火災報知器等取付の際には，取外して下さい。
4.※1～3は，23WAを取付ける際，取外して下さい。
5.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

(2)水冷式<PWT-F形>

PWT-J170G-F形



記号説明

記号欄の< >は別売部品〈 〉は現地手配部品

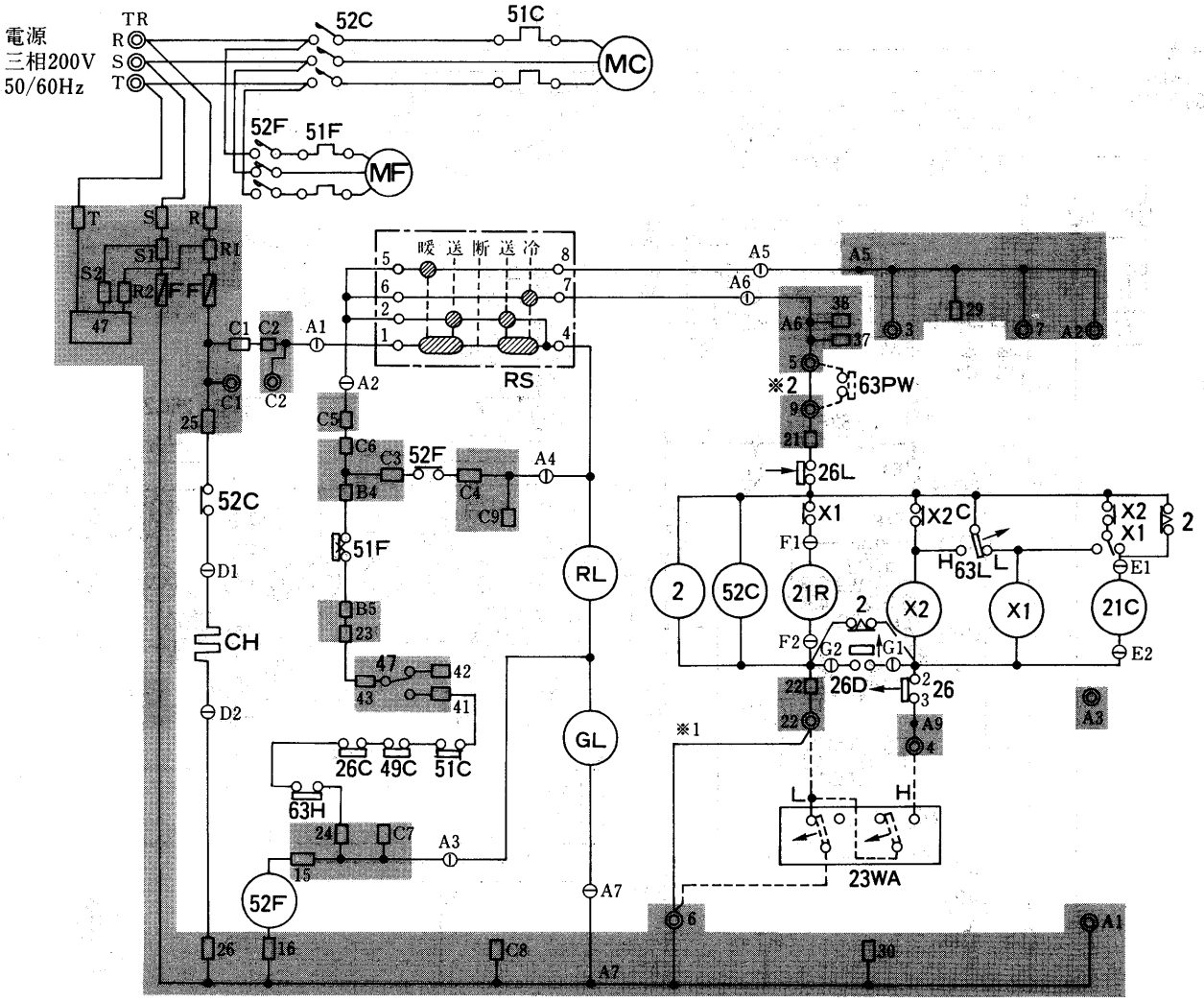
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力開閉器<低圧>	21R	電磁弁<冷媒制御>
MF	送風機用電動機	26C	温度開閉器<吐出温度>	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
52C	電磁接触器<圧縮機>	F	ヒューズ	26D	温度開閉器<着霜防止>
52F	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	26L	温度開閉器<低温・冷却器>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	47	逆相防止器	26	温度開閉器<容量制御制限>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	GL	表示灯<運転>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	RL	表示灯<点検>		
《23WA》	温度調節器<自動発停>	TB	電源端子盤		
63H	圧力開閉器<高圧>	X1・2	補助継電器		

注1.配線図中◯はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1は23WA，※2は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PWT-J170G-F
送風機電動機出力			kW	0.75
分岐回路	電源配線太さ		mm²	5.5<23m>
	配線遮断器の場合	形式		NF50-C<5kA>又はNF50-S<10kA>
		定格電流	A	50
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	50
		開閉器容量	A	60
	漏電遮断器の場合	形式		NV50-C<50A>
		定格感度		30mA 0.1s以下
接地線太さ			mm²	3.5

注1.配線要領は，内線規程<JEAC8001-1995>によってください。
2.配線太さは，金属配管線・合成樹脂配管線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の< >内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。< >内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーバン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J265G-F形
PWT-J335G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品《 》は現地手配部品

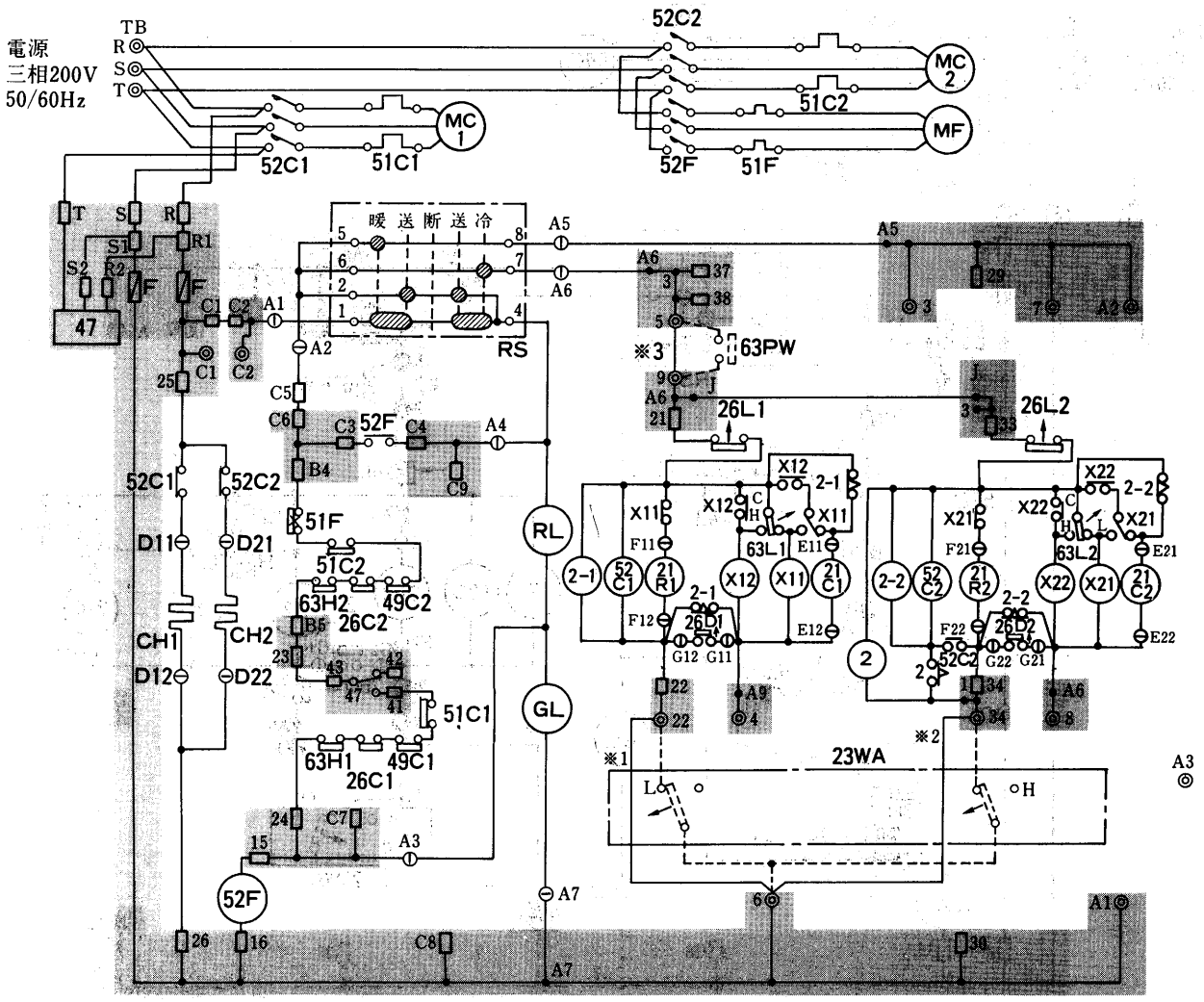
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力開閉器〈低圧〉	X1・2	補助継電器
MF	送風機用電動機	26C	温度開閉器〈吐出温度〉	21R	電磁弁〈冷媒制御〉
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	F	ヒューズ	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	RS	ロータリスイッチ	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	CH	電熱器〈クランクケース〉	26L	温度開閉器〈低温・冷却器〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	26	温度開閉器〈容量制御制限〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	RL	表示灯〈点検〉	2	限時継電器〈起動保障〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	TB	電源端子盤		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1は23WA，※2は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F
送風機電動機出力			kW	1.5	1.5
分岐回路	電源配線太さ		mm²	14〈35m〉	22〈39m〉
	配線遮断器の場合	形式		NF100-C〈25kA〉又はNF100-S〈50kA〉	NF100-C〈25kA〉又はNF100-S〈50kA〉
		定格電流	A	75	100
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	75	100
		開閉器容量	A	100	100
	漏電遮断器の場合	形式		NV100-C〈75A〉	NV100-C〈100A〉
		定格感度		100mA 0.1s以下	100mA 0.1s以下
接地線太さ			mm²	5.5	5.5

注1.配線要領は，内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2.配線太さは，金属配管線・合成樹脂配管線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーバン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J530G-F形
PWT-J710G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品〈 〉は現地手配部品

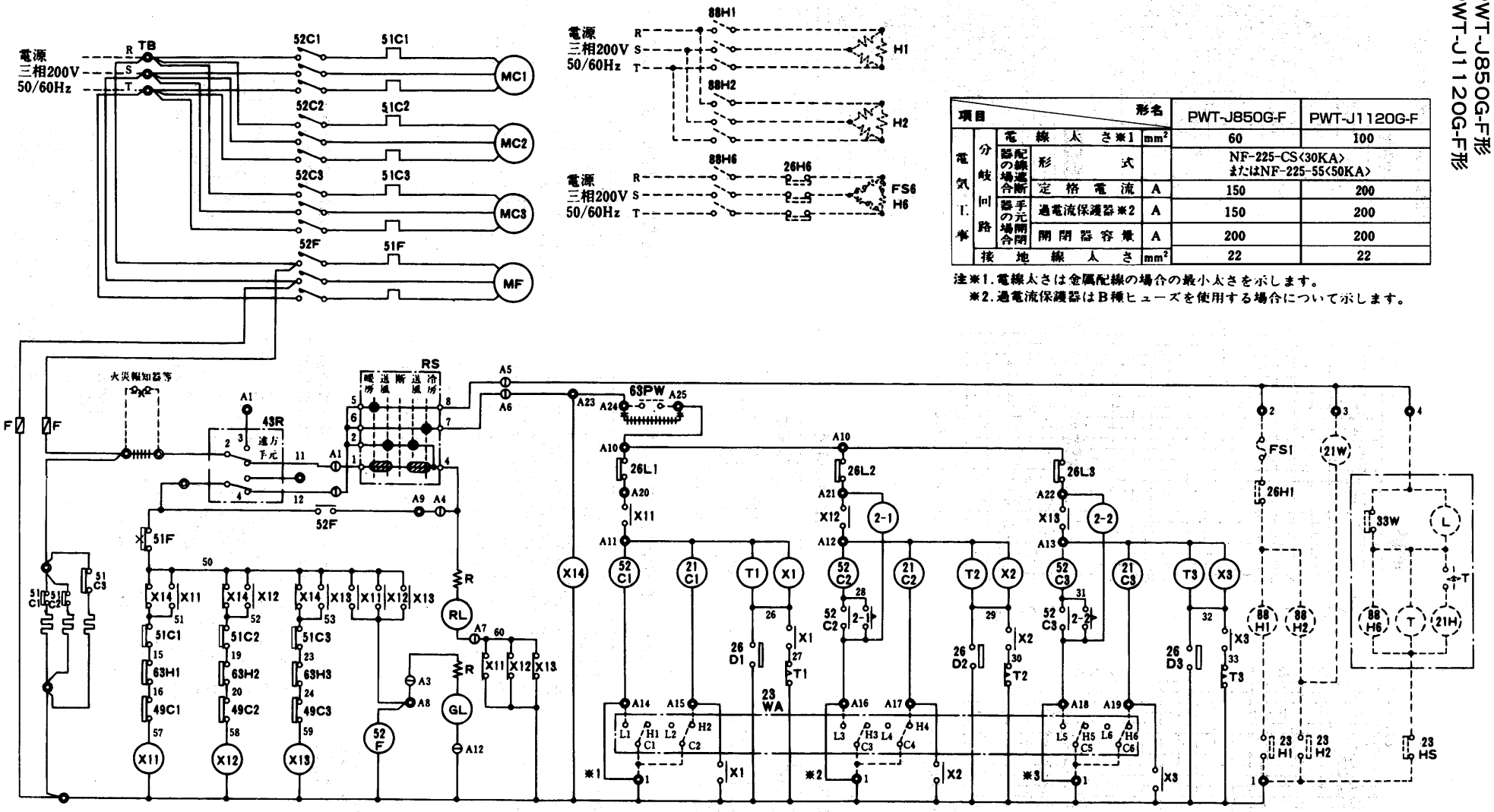
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温・冷却器〉
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	21R1・2	電磁弁〈冷媒制御〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機〉	RS	ロータリスイッチ	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉	2	限時継電器
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	X11・12・21・22	補助継電器
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	RL	表示灯〈点検〉	TB	電源端子盤
〈23WA〉	温度調節器〈自動発停〉	26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉	2-1・2	限時継電器〈起動保障〉
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1，※2は23WA，※3は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
送風機電動機出力			kW	2.2	3.7
分岐回路	電源配線太さ		mm²	22〈39m〉	60
	配線遮断器の場合	形式		NF100-C〈25kA〉又は NF100-S〈50kA〉	NF225-C〈30kA〉又は NF225-S〈50kA〉
		定格電流	A	100	175
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	100	150
		開閉器容量	A	100	200
	漏電遮断器の場合	形式		NV100-C〈100A〉	NV225-C〈175A〉
		定格感度		100mA 0.1s以下	100～200mA 0.1s以下
接地線太さ			mm²	5.5	14

注1.配線要領は，内線規程〈JEAC8001-1995〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂配管〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意しています ペーパーバン・電気ヒータを組込れでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

(3)水冷式ダクト専用形
PWT-J850G-F形
PWT-J1120G-F形



項目			形名	PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
電気工事	分岐回路	配線遮断器の場合	電線太さ※1 mm²	60	100
			形式	NF-225-CS〈30KA〉 または NF-225-55〈50KA〉	
			定格電流 A	150	200
		手元開閉器の場合	過電流保護器※2 A	150	200
			開閉器容量 A	200	200
	接地線太さ mm²			22	22

注※1.電線太さは金属配線の場合の最小太さを示します。
※2.過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。

記号説明

記号欄《 》は現地手配部品,〈 〉は別売部品,( )は受注対応

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1～3	圧縮機用電動機	RS	ロータリースイッチ	2-1,2	限時継電器	〈H6〉	電熱器〈加湿〉
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	T1～3	限時継電器	〈FS1,6〉	温度ヒューズ
52C1～3	電磁接触器〈圧縮機〉	CH1～3	クランクケースヒータ	X1～3	補助継電器	〈33W〉	断水スイッチ〈加湿〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	R	抵抗	63PW	冷却水ポンプインターロック	〈L〉	断水ランプ〈加湿〉
51C1～3	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈運転〉	TB	電源端子台	〈21H〉	電磁弁〈加湿〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	RL	表示灯〈点検〉	(88H1,2)	電磁接触器	〈21W〉	電磁弁〈暖房・機外取付〉
49C1～3	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	26L1～3	温度開閉器〈低温〉	〈88H6〉	電磁接触器〈加湿〉	《23H1,2》	温度調節器〈機外取付〉
63H1～3	圧力開閉器〈高圧〉	26D1～3	温度開閉器〈着霜防止〉	〈26H1,6〉	温度開閉器〈加熱防止〉	《23HS》	温度調節器〈機外取付〉
43R	切換スイッチ〈遠方－手元〉	21C1～3	電磁弁〈ホットガスバイパス〉	(H1,2)	電熱器	《23WA》	温度調節器

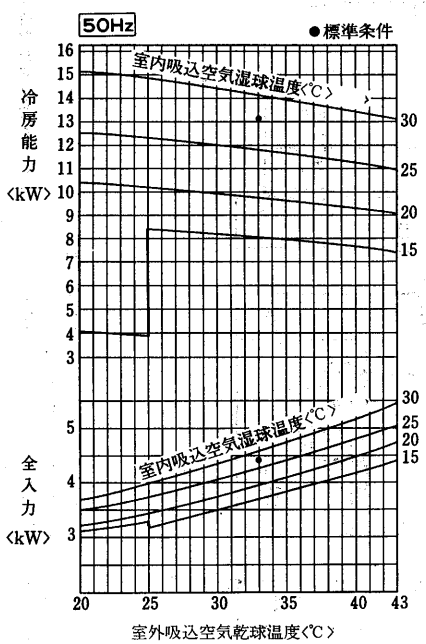
注1.図中①印はコネクタ，◎印は端子台を示します。
2.破線部分は現地手配部分を示します。
3. ++++ は製品に組込んでいます。63PW及び火災報知器等取付の際には取外して下さい。
4.※1～3は23WAを取付ける際，取外して下さい。

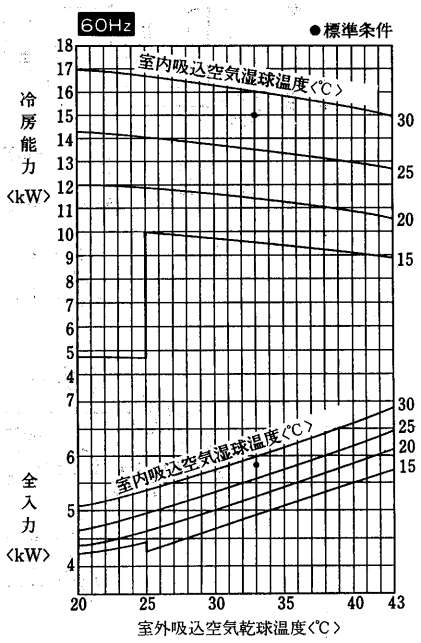
7.4.4 能力線図

(1)空冷式〈PAT-F形〉

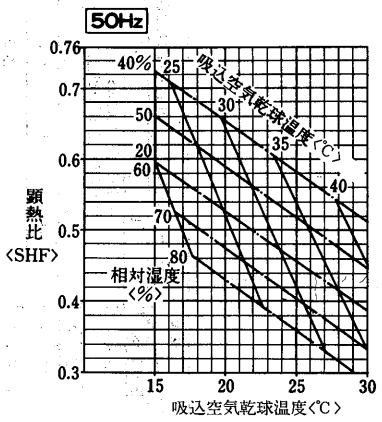
PAT-J150G-F形

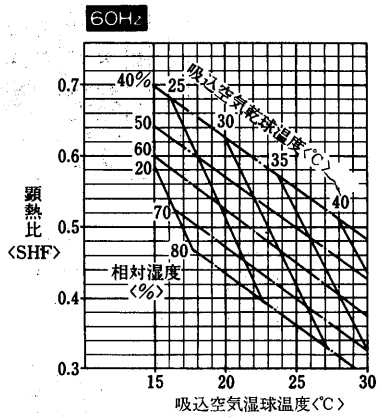
冷房能力線図



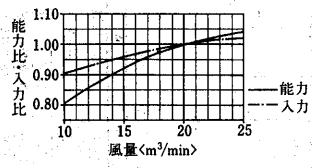


顕熱比〈SHF〉線図〈風量20m³/min〉

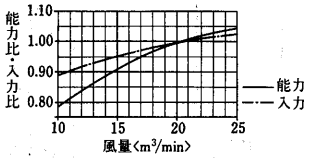




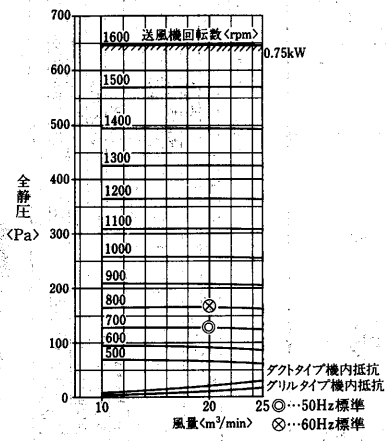
風量補正線図



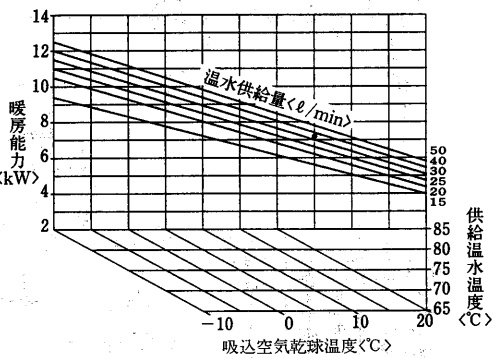
風量補正線図



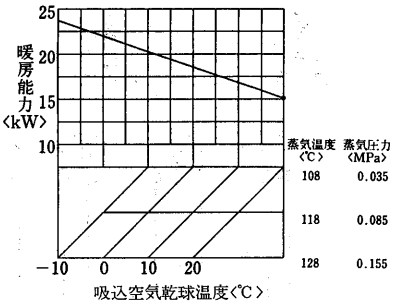
送風機性能線図



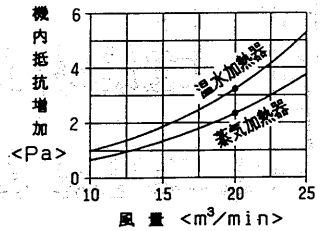
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



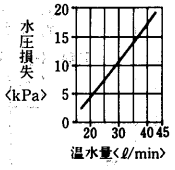
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



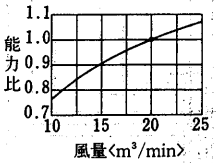
温水・蒸気加熱器
機内抵抗線図



温水加熱器
水圧損失線図



温水・蒸気加熱器
風量補正線図

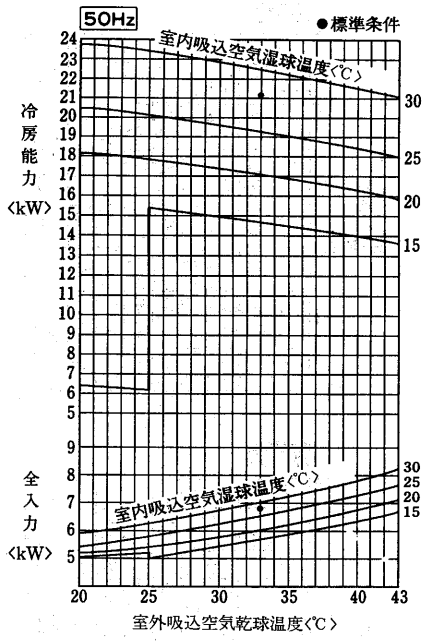


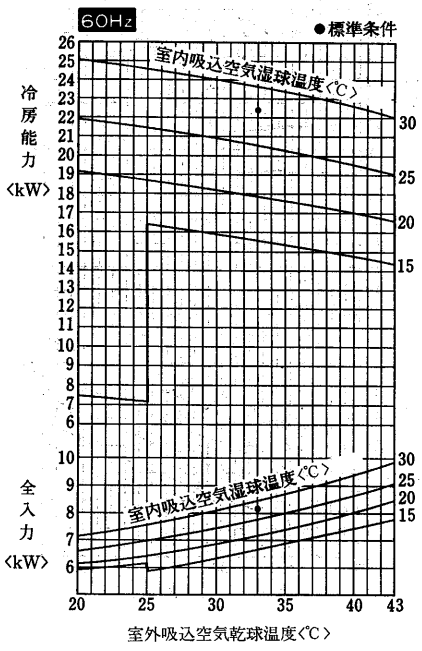
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

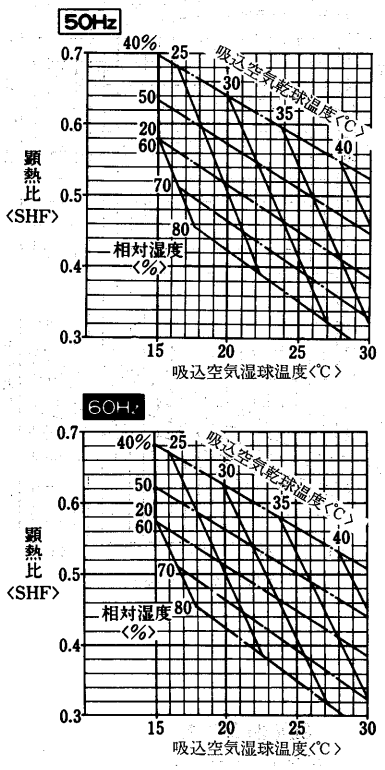
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

PAT-J224G-F形
冷房能力線図

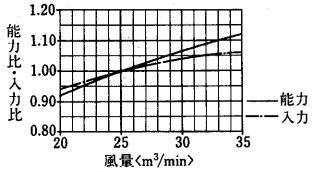




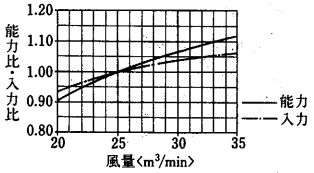
顕熱比〈SHF〉線図〈風量25m³/min〉



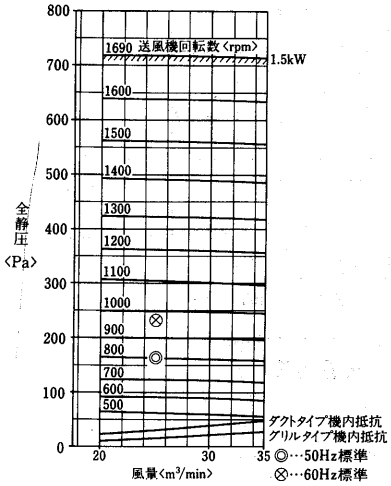
風量補正線図



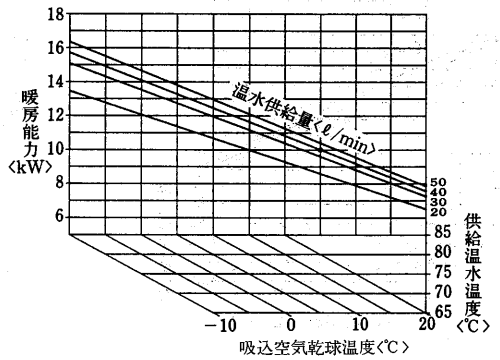
風量補正線図



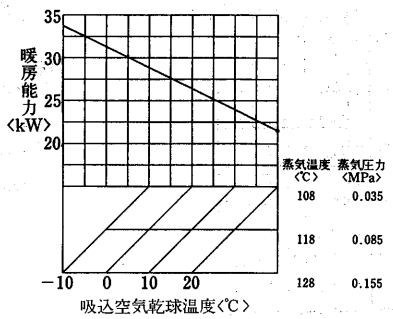
送風機性能線図



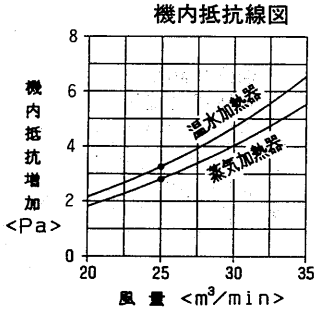
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



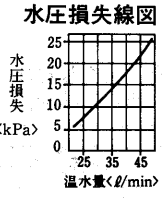
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



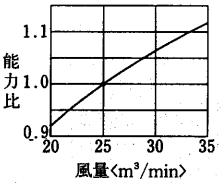
温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



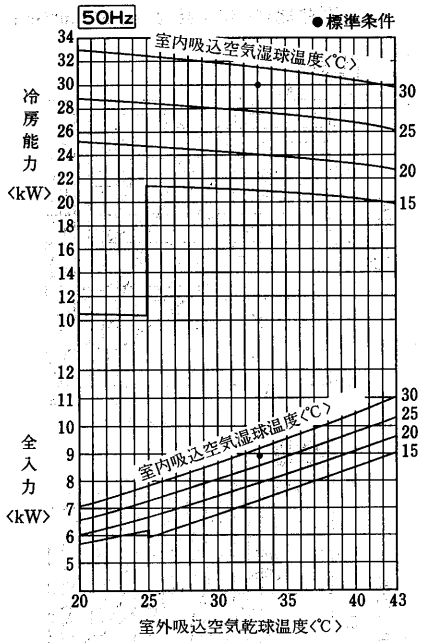
使用上の注意

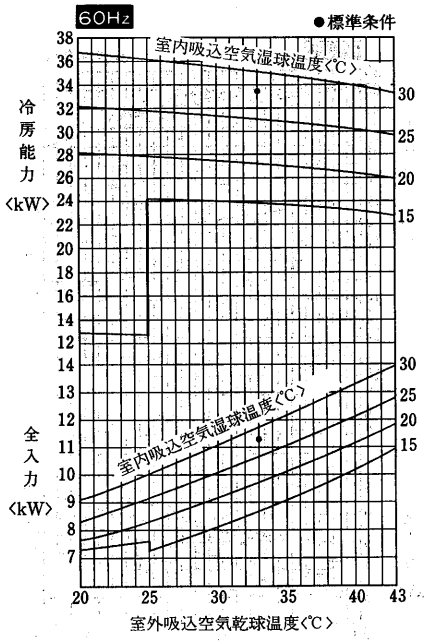
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

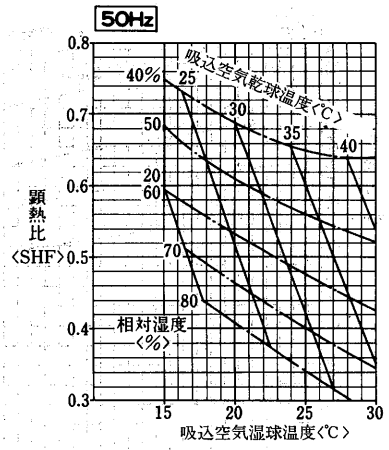
PAT-J335G-F形

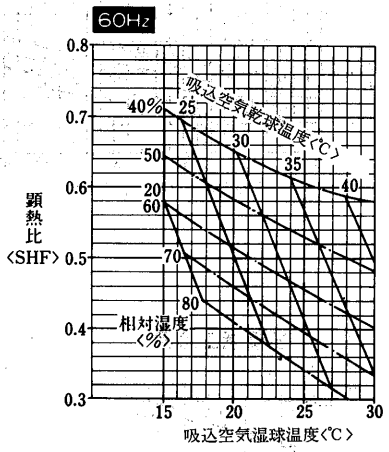
冷房能力線図



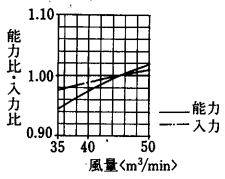


顕熱比〈SHF〉線図〈風量45m³/min〉

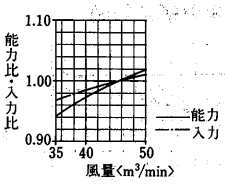




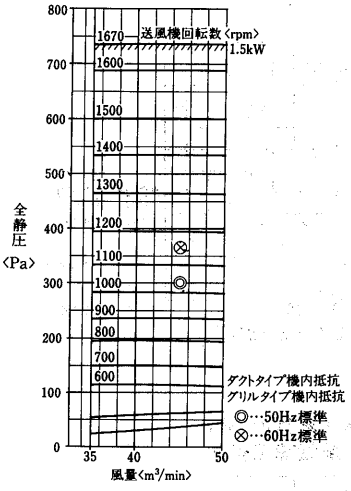
風量補正線図



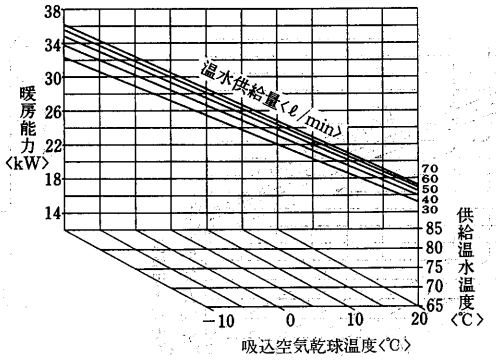
風量補正線図



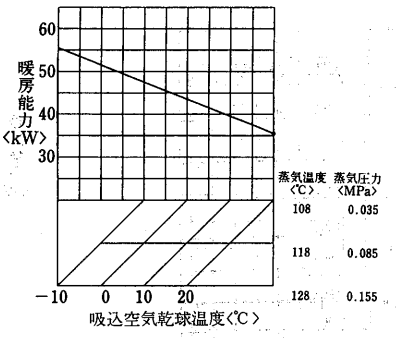
送風機性能線図



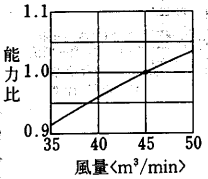
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



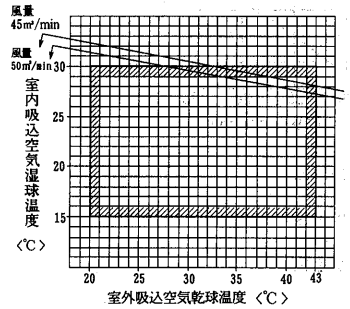
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



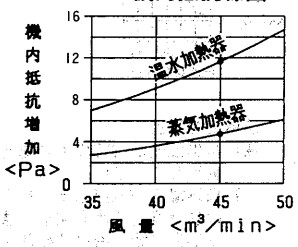
温水・蒸気加熱器 風量補正線図



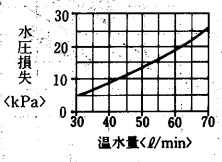
使用温度範囲



温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図



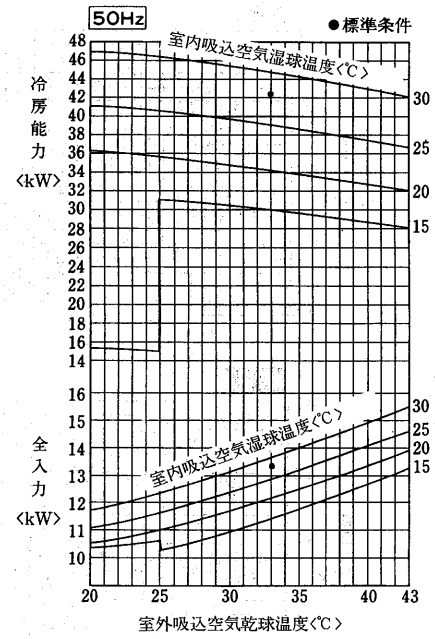
使用上の注意

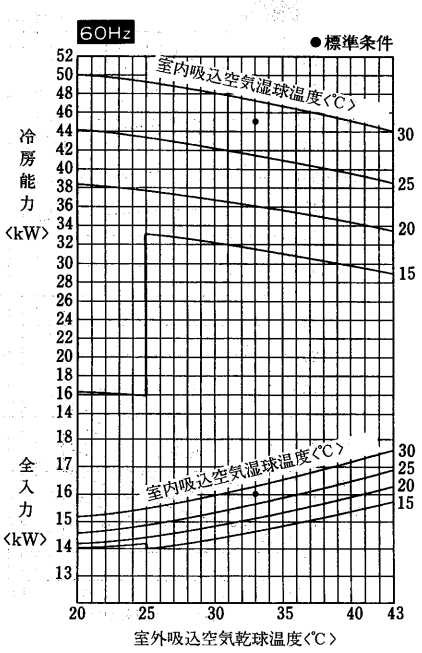
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

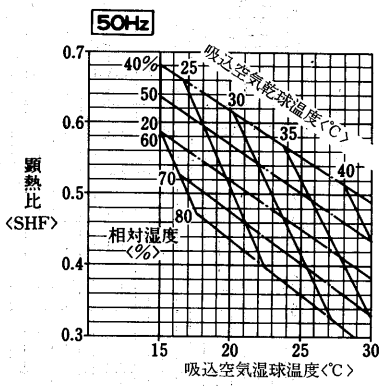
PAT-J450G-F形

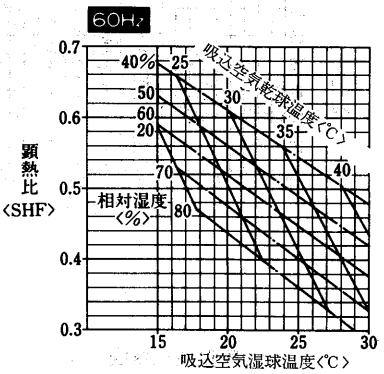
冷房能力線図



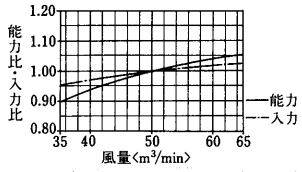


顕熱比〈SHF〉線図〈風量50m³/min〉

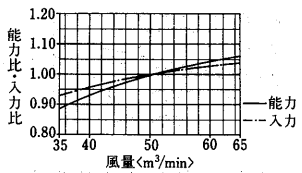




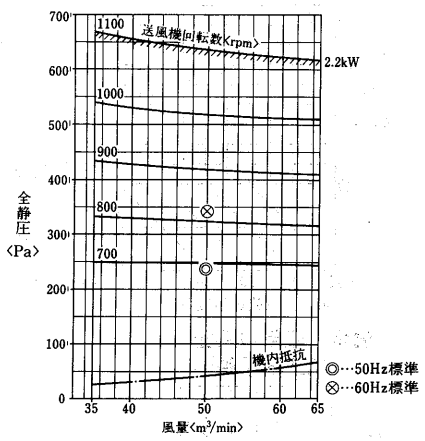
風量補正線図



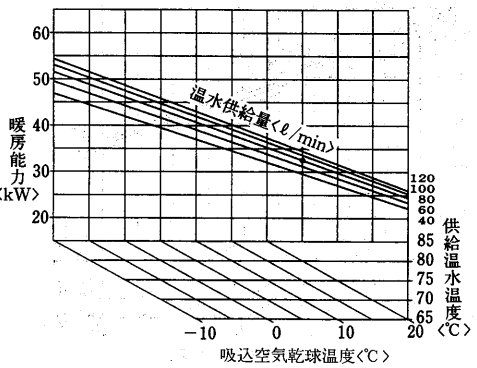
風量補正線図



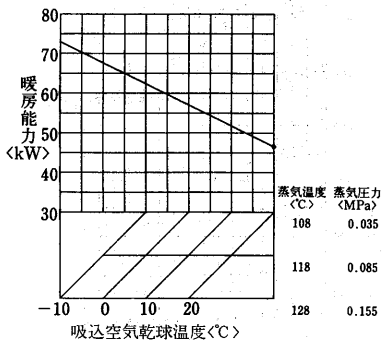
送風機性能線図



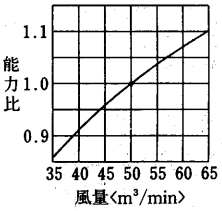
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



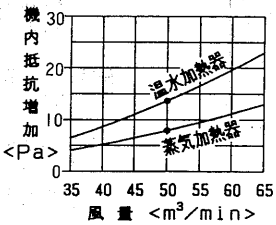
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



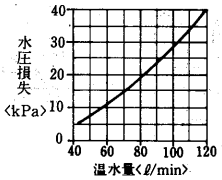
温水・蒸気加熱器 風量補正線図



温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図

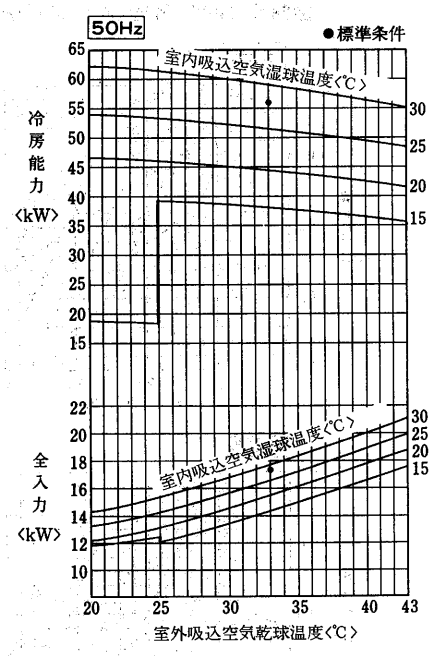


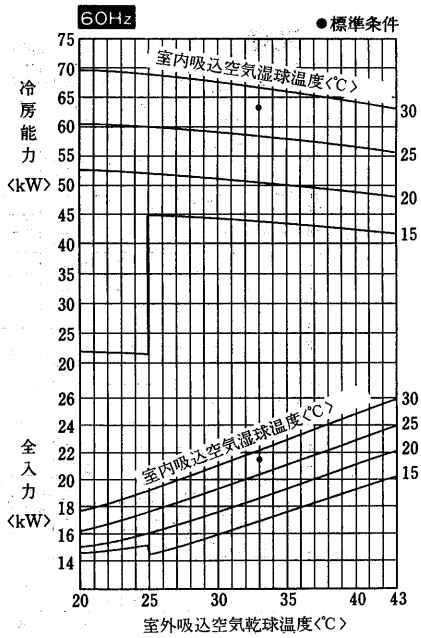
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

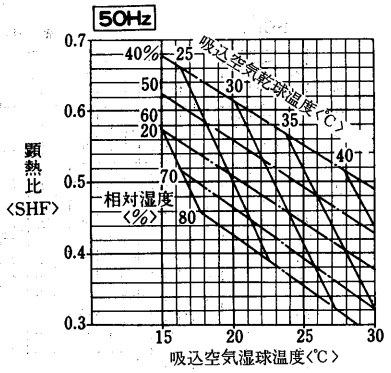
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

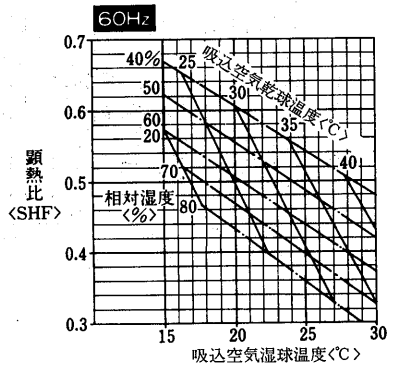
PAT-J630G-F形
冷房能力線図



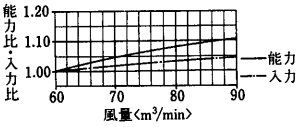


顕熱比〈SHF〉線図〈風量60m³/min〉

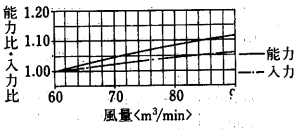




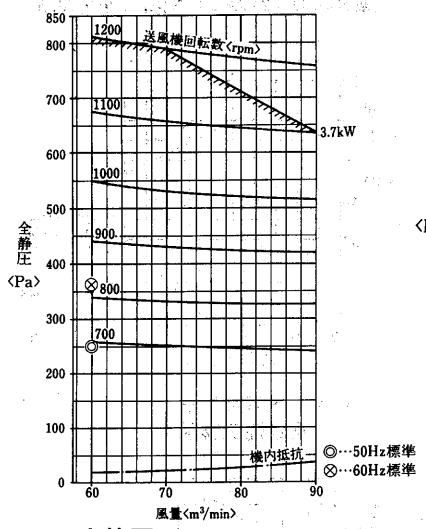
風量補正線図



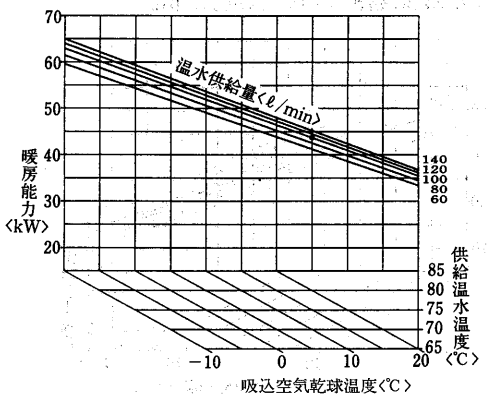
風量補正線図



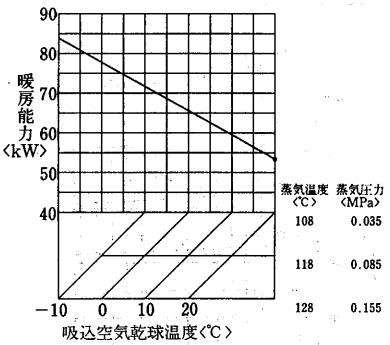
送風機性能線図



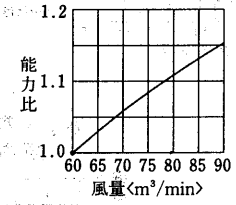
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



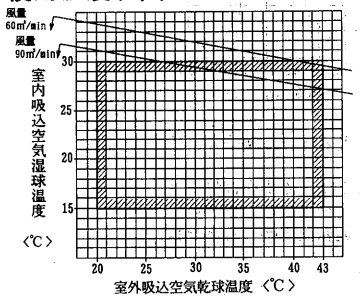
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



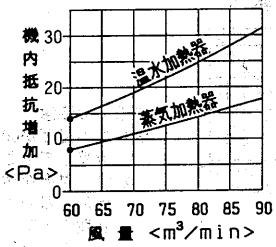
温水・蒸気加熱器 風量補正線図



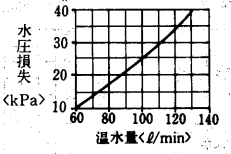
使用温度範囲



温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図

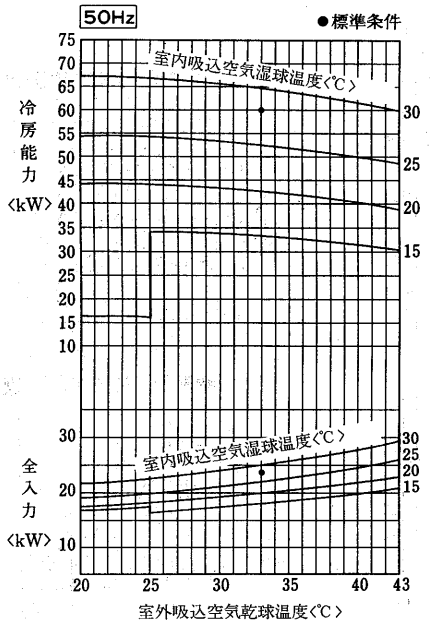


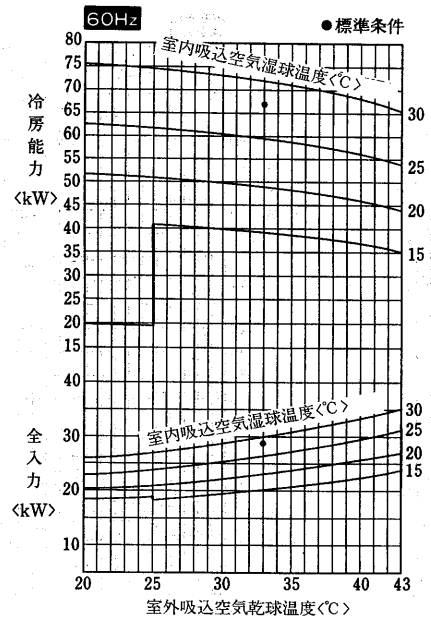
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

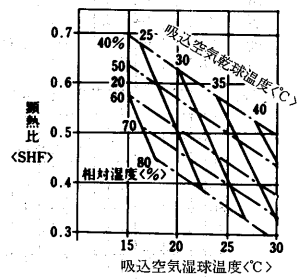
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

PAT-J670G-F形
冷房能力線図

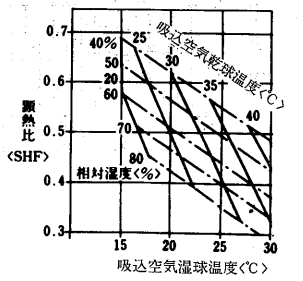




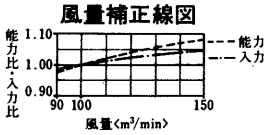
顕熱比〈SHF〉線図 50Hz



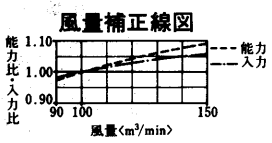
顕熱比〈SHF〉線図 60Hz



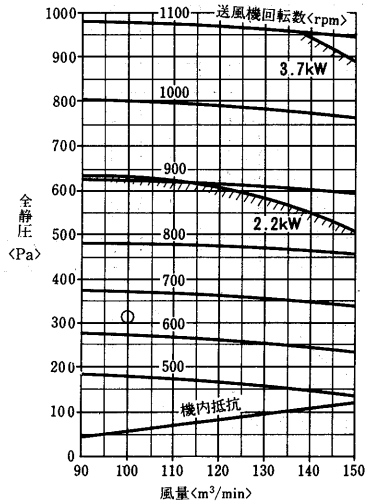
風量補正線図



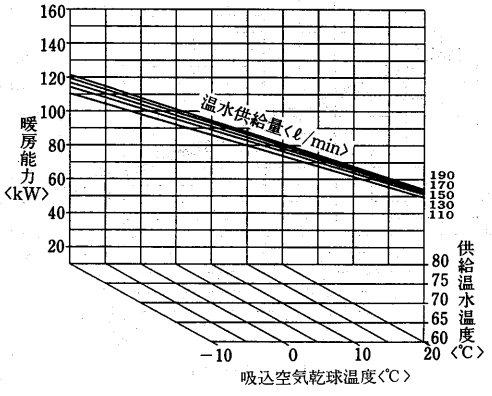
風量補正線図



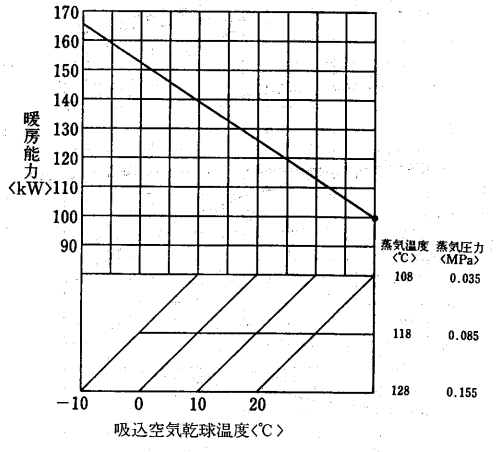
送風機性能線図



温水加熱器能力線図〈別売部品〉



蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉

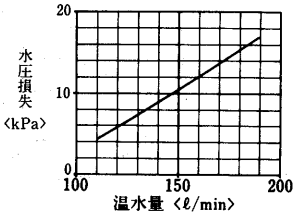


使用上の注意

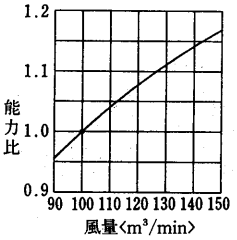
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

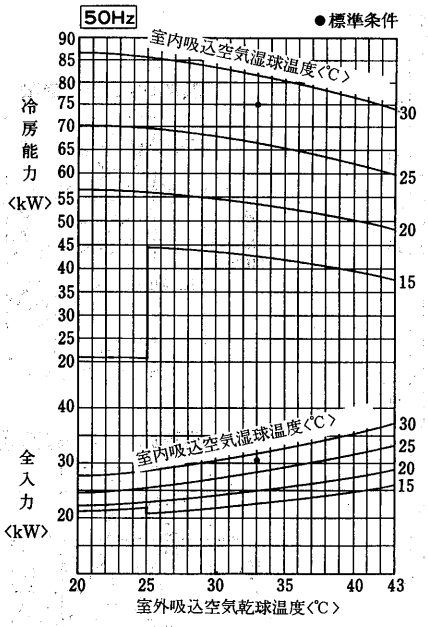
温水加熱器 水圧損失線図

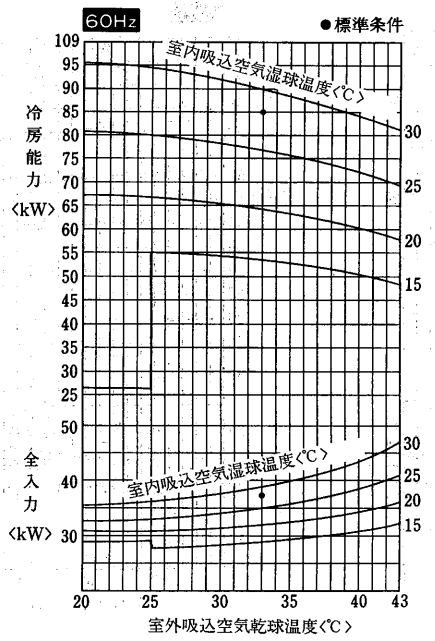


温水・蒸気加熱器 風量補正線図

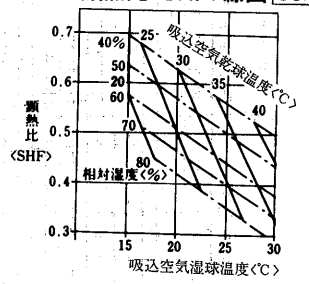


PAT-J850G-F形
冷房能力線図

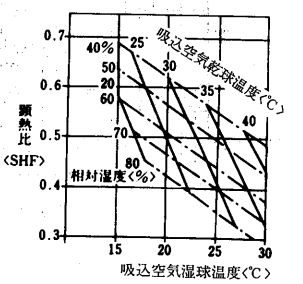




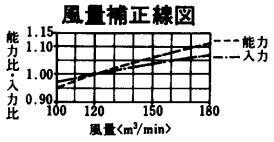
顕熱比〈SHF〉線図 50Hz



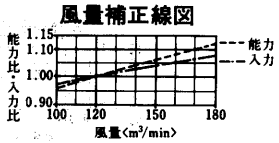
顕熱比〈SHF〉線図 60Hz



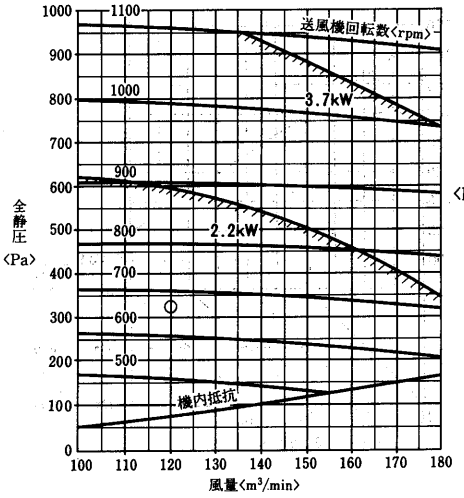
風量補正線図



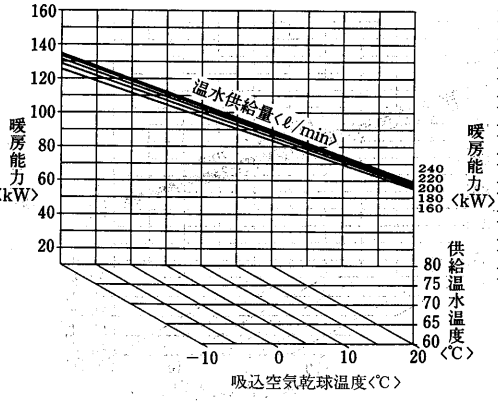
風量補正線図



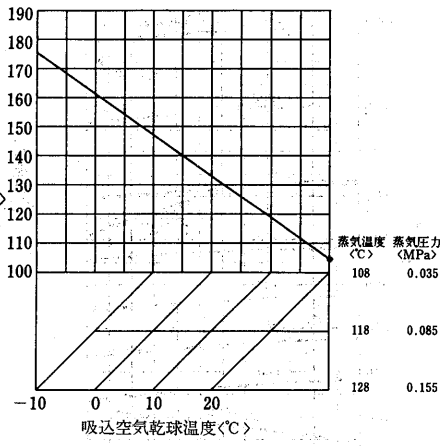
送風機性能線図



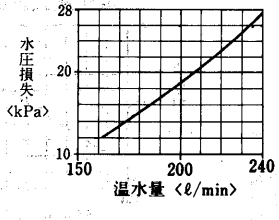
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



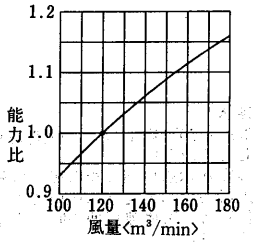
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



使用上の注意

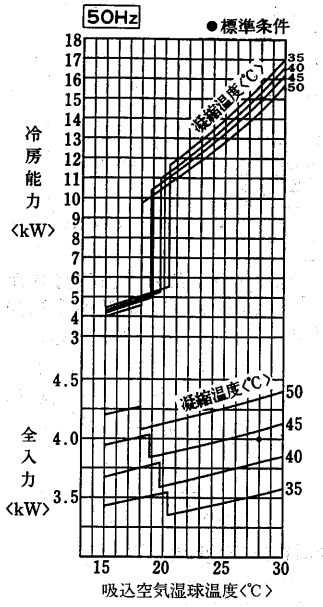
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

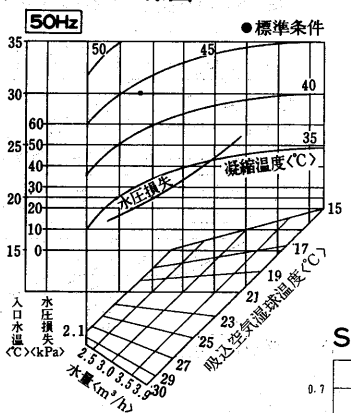
(2)水冷式〈PWT-F形〉

PWT-J170G-F形

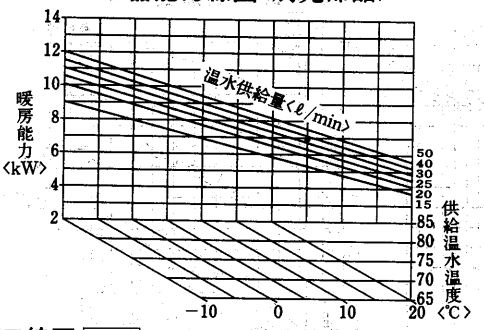
冷房能力線図



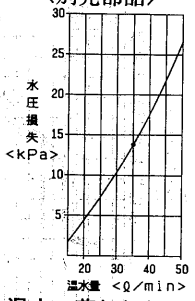
凝縮器特性線図



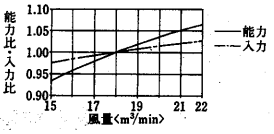
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



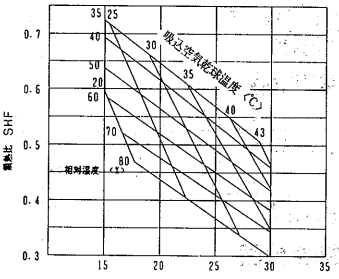
温水加熱器 水圧損失線図〈別売部品〉



風量補正線図 50Hz

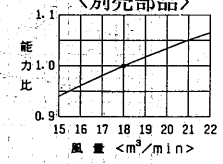


SHF線図 50Hz

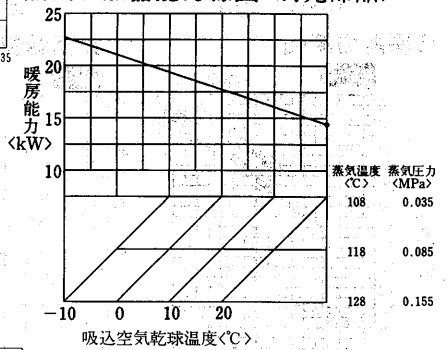


風量 18m³/min
入口水温30℃

温水・蒸気加熱器 風量補正線図〈別売部品〉



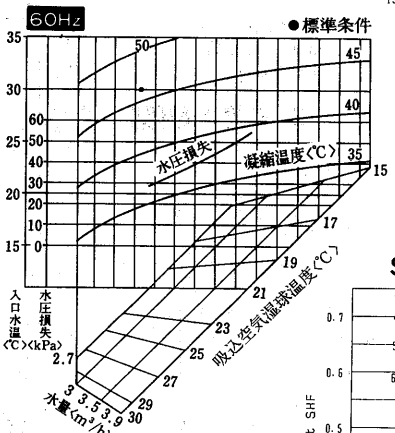
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



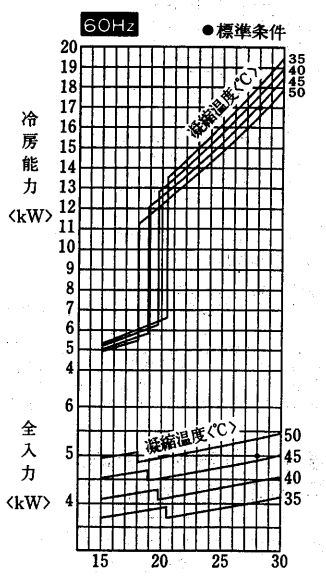
使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

1. 暖房プルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

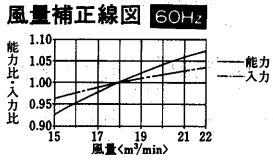
凝縮器特性線図



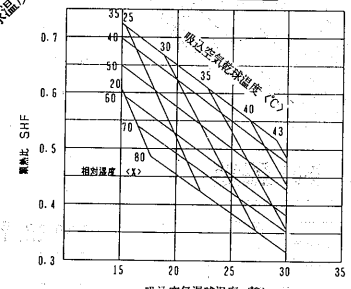
冷房能力線図



風量補正線図 60Hz

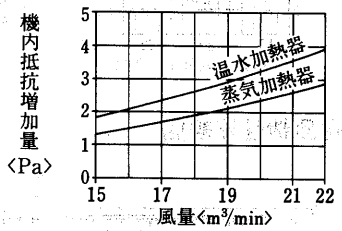


SHF線図 60Hz

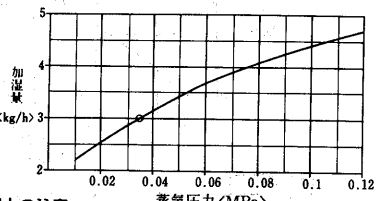


風量18m³/min 入口水温30℃

温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



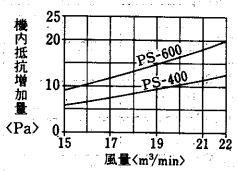
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



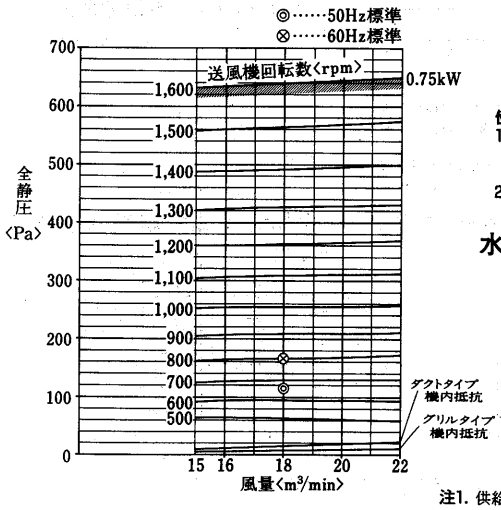
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

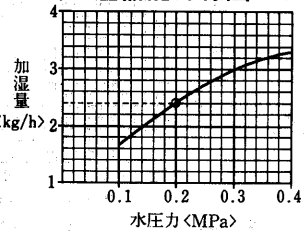
フィルドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



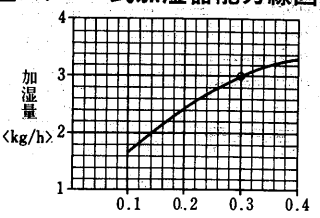
送風機性能線図



水スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



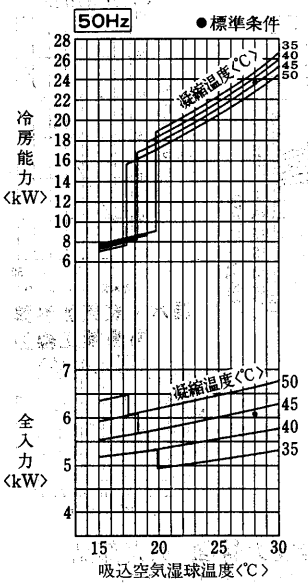
高圧スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



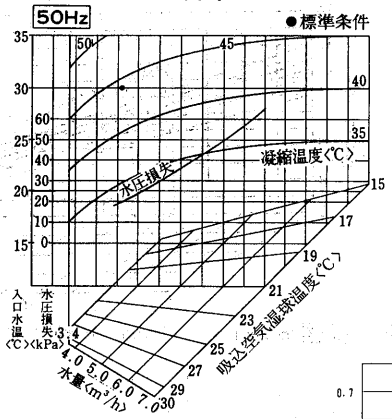
注1. 供給水としては60℃以下，水圧0.1～0.4MPa…水スプレー．0.1～0.5MPa…高圧スプレーの範囲で使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J265G-F形

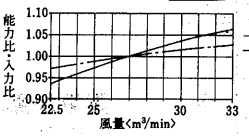
冷房能力線図



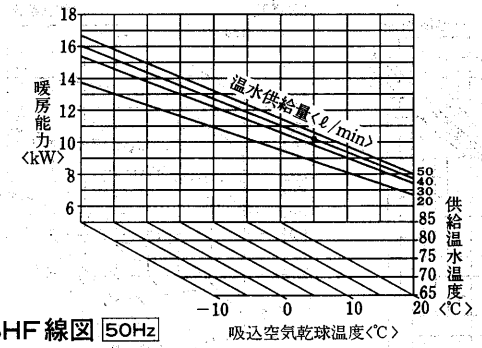
凝縮器特性線図



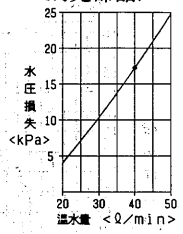
風量補正線図 50Hz



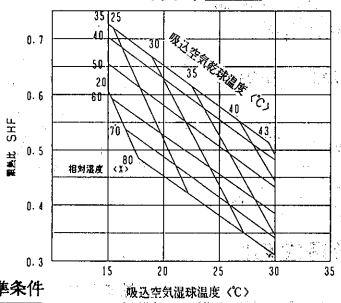
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図〈別売部品〉

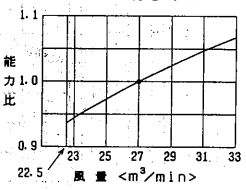


SHF線図 50Hz

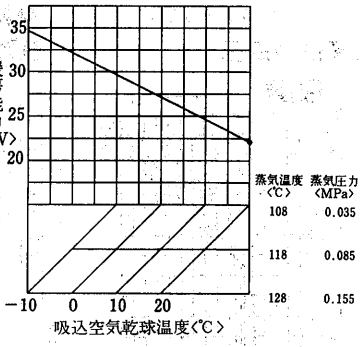


風量 27m³/min
水口水温30℃

温水・蒸気加熱器 風量補正線図〈別売部品〉



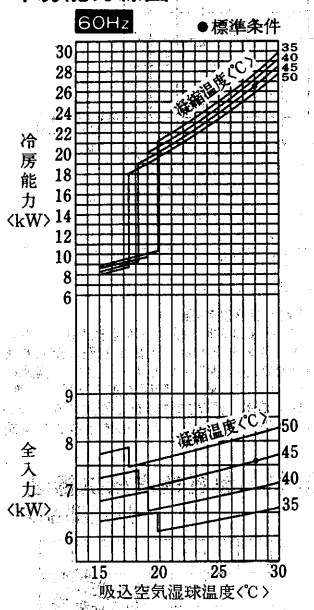
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



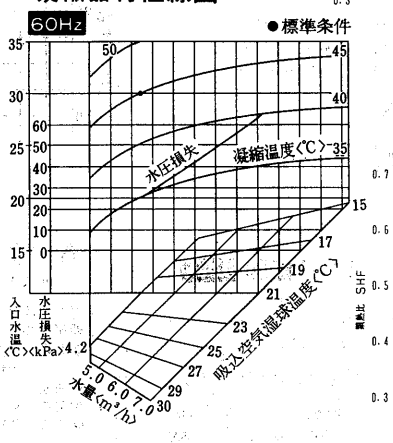
使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

1. 暖房プルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

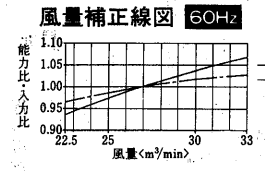
冷房能力線図



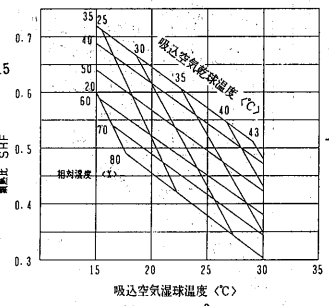
凝縮器特性線図



風量補正線図 60Hz

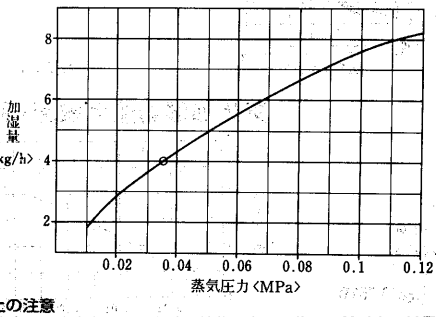


SHF線図 60Hz



風量 27m³/min
入口水温30℃

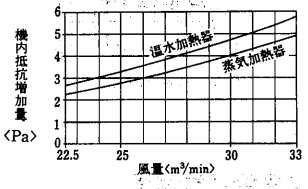
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



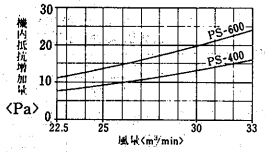
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

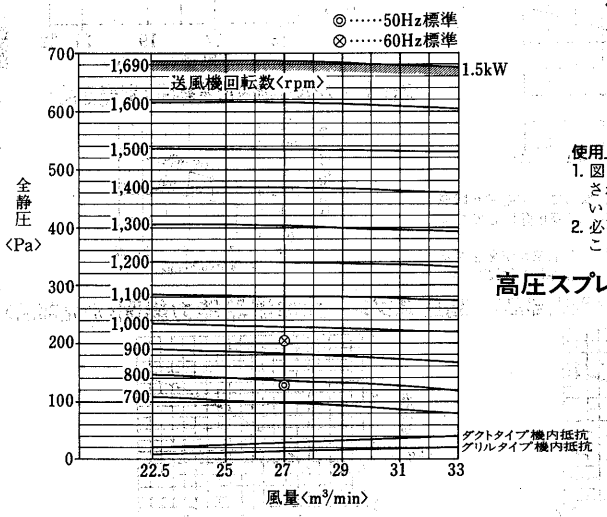
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



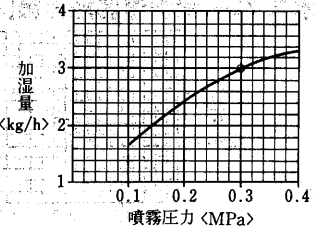
フィレドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



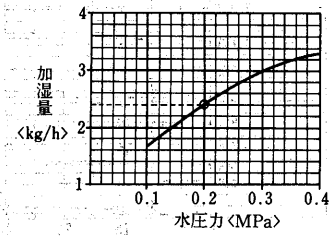
送風機性能線図



高圧スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



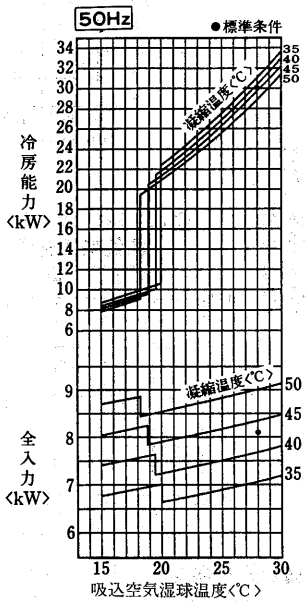
水スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



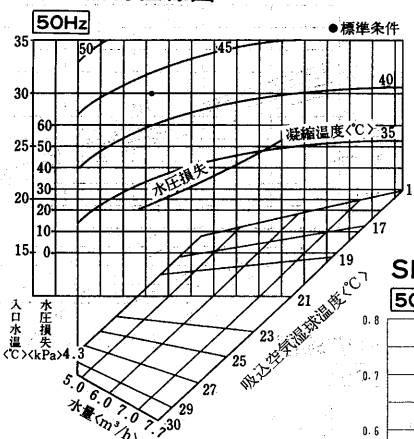
注1. 供給水としては60℃以下，水圧0.1～0.4MPa…水スプレー．0.1～0.5MPa…高圧スプレーの範囲で使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J335G-F形

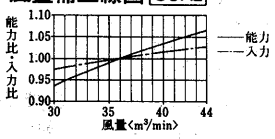
冷房能力線図



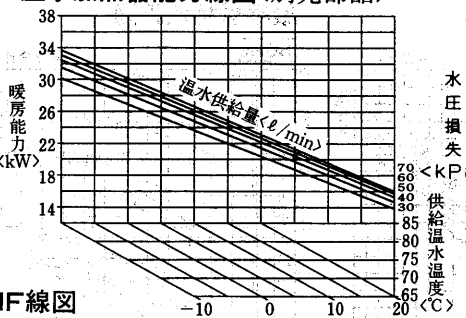
凝縮器特性線図



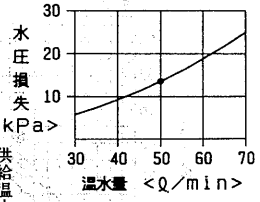
風量補正線図 50Hz



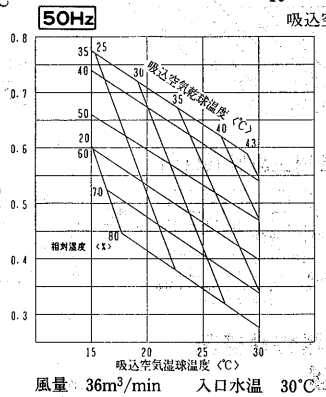
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図 〈別売部品〉

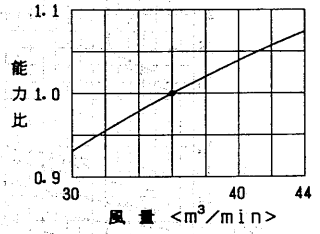


SHF線図 50Hz

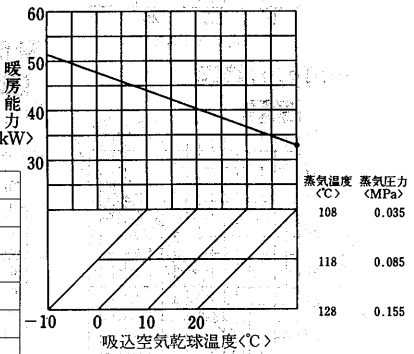


風量 36m³/min　入口水温 30℃

温水・蒸気加熱器 風量補正線図 〈別売部品〉



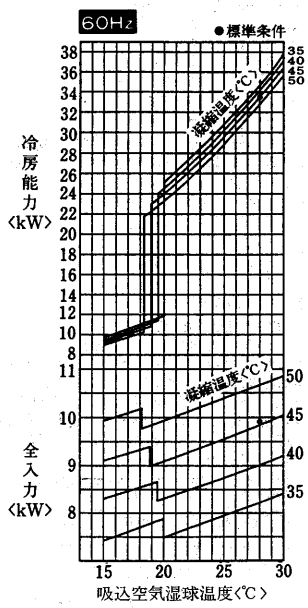
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



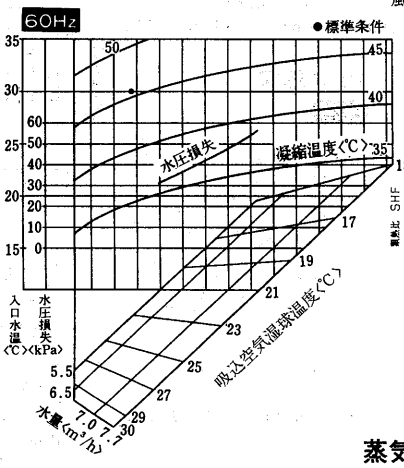
使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

1. 暖房プルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

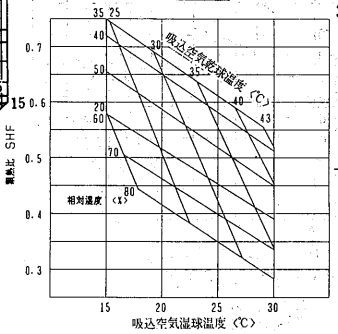
冷房能力線図



凝縮器特性線図

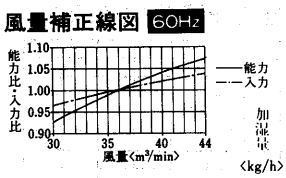


SHF線図 60Hz

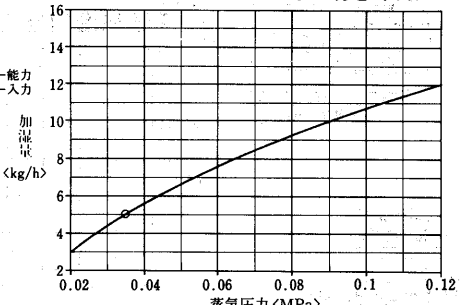


風量 36m³/min　入口水温 30℃

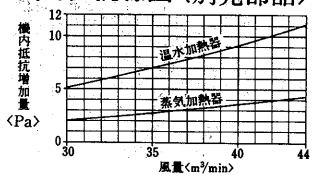
風量補正線図 60Hz



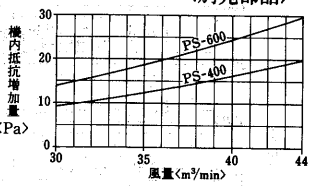
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図〈別売部品〉



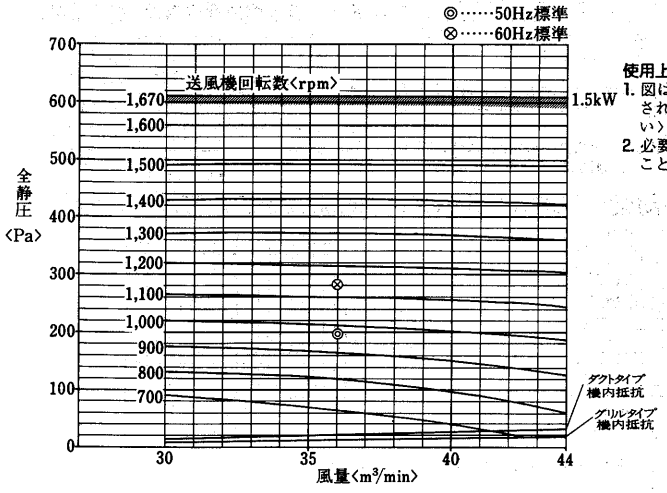
フィルドンフィルタ機内抵抗線図 〈別売部品〉



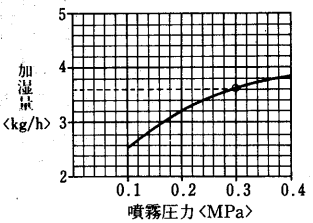
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

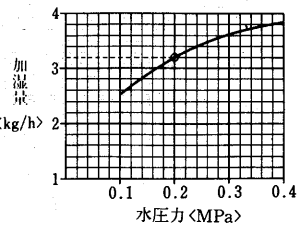
送風機性能線図



高圧スプレー式加湿器能力線図 〈別売部品〉



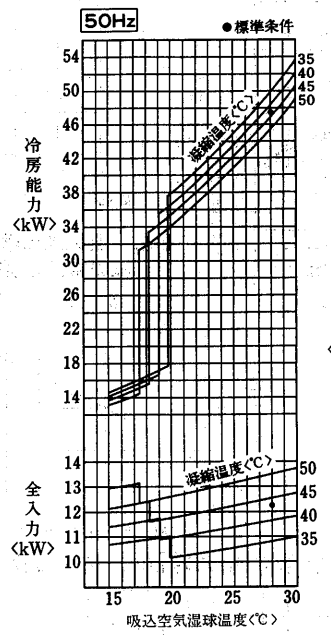
水スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



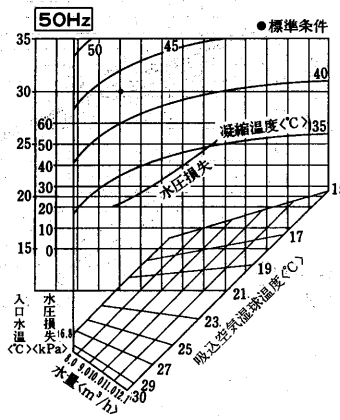
注1. 供給水としては60℃以下，水圧0.1～0.4MPa…水スプレー，0.1～0.5MPa…高圧スプレーの範囲で使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J530G-F形

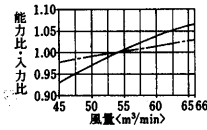
冷房能力線図



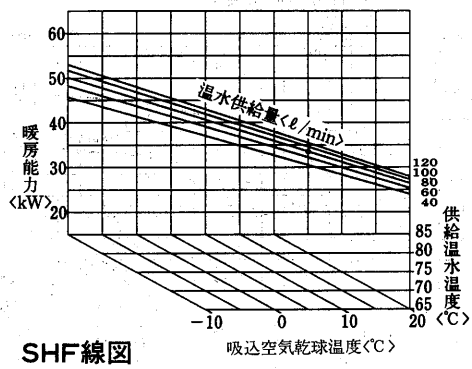
凝縮器特性線図



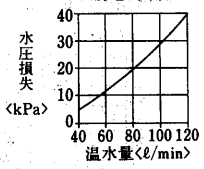
風量補正線図 50Hz



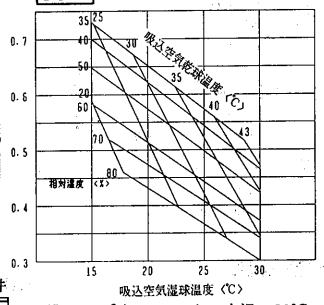
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図〈別売部品〉

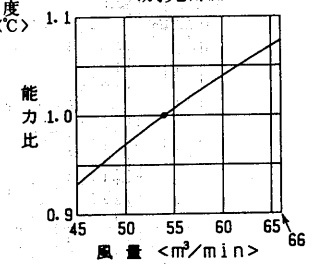


SHF線図

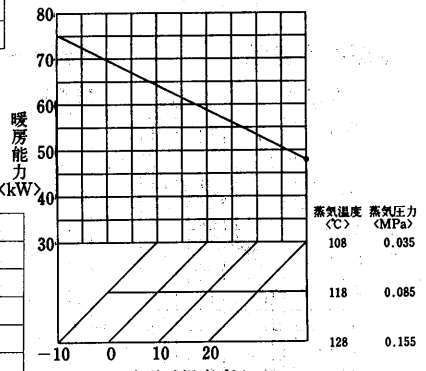


風量 54m³/min　入口水温 30℃

温水・蒸気加熱器 風量補正線図〈別売部品〉



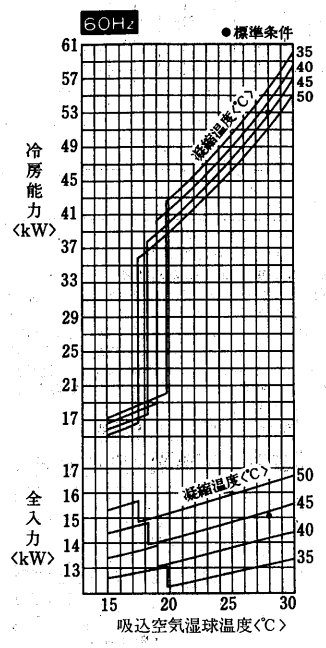
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



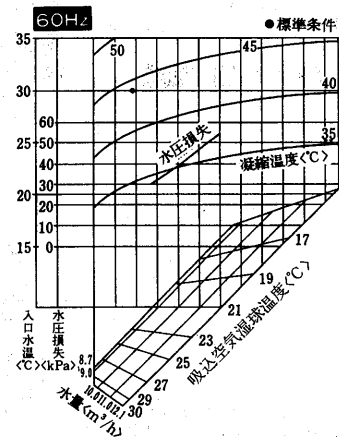
使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

1. 暖房プルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

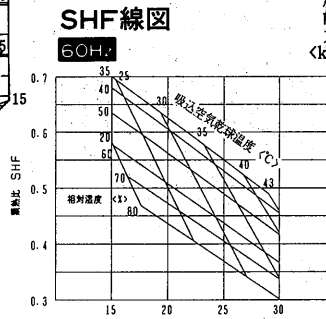
冷房能力線図



凝縮器特性線図

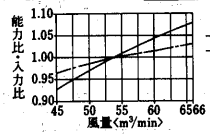


SHF線図

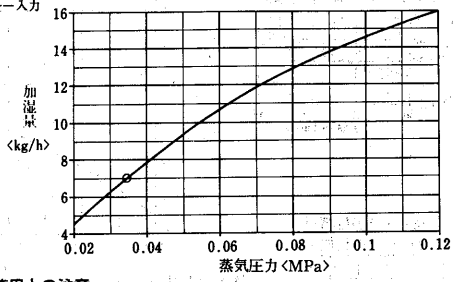


風量 54m³/min　入口水温 30℃

風量補正線図 60Hz



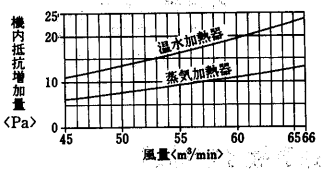
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



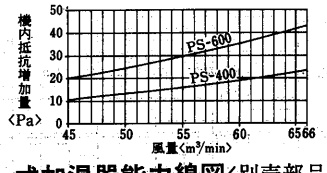
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉

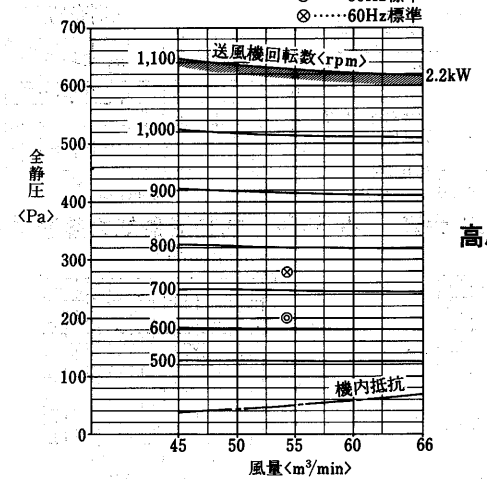


フィルドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉

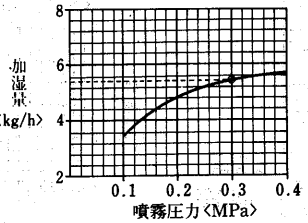


送風機性能線図

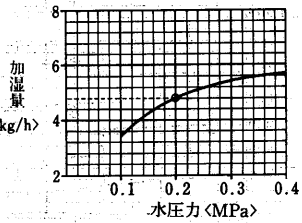
◎……50Hz標準
⊗……60Hz標準



高圧スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



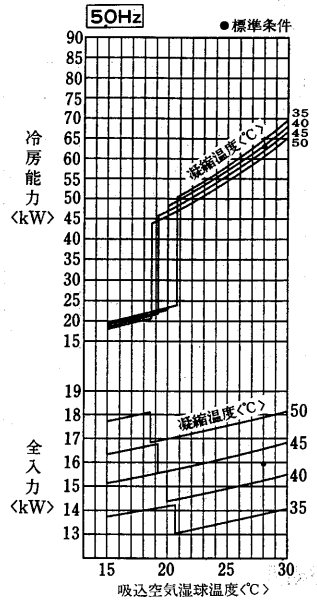
水スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



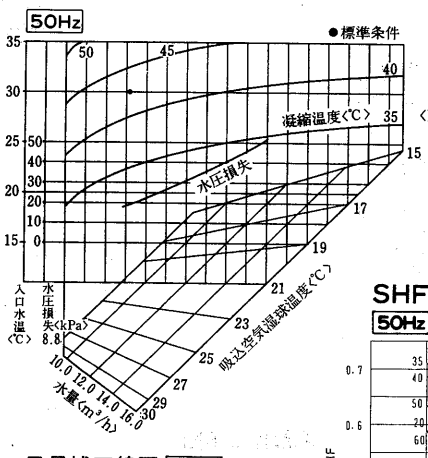
注1. 供給水としては60℃以下，水圧0.1～0.4MPa…水スプレー．0.1～0.5MPa…高圧スプレーの範囲で使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J710G-F形

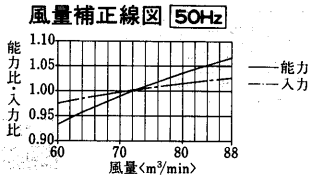
冷房能力線図



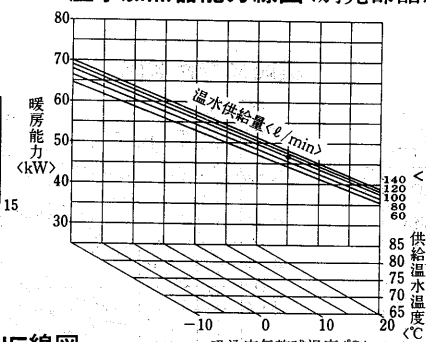
凝縮器特性線図



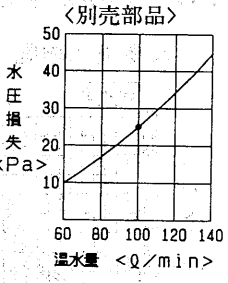
風量補正線図 50Hz



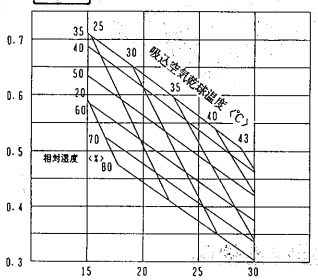
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図〈別売部品〉

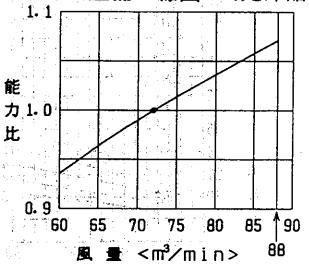


SHF線図 50Hz

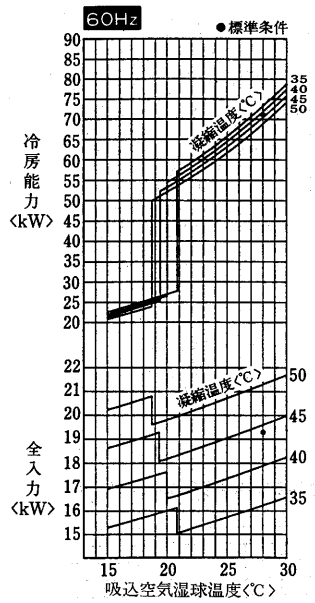


風量 72m³/min　入口水温 30℃

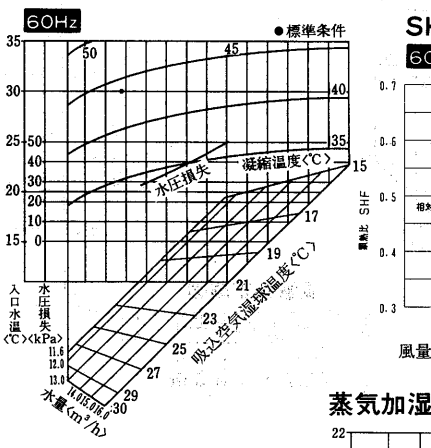
温水・蒸気加熱器 風量補正線図〈別売部品〉



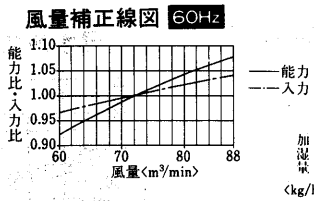
冷房能力線図



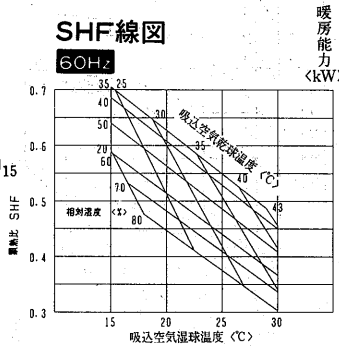
凝縮器特性線図



風量補正線図 60Hz

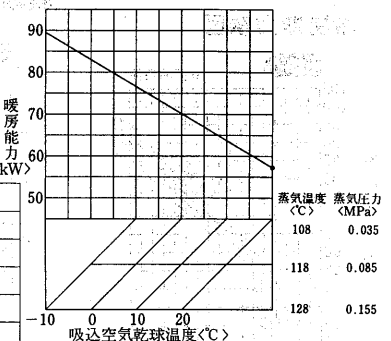


SHF線図 60Hz



風量 72m³/min　入口水温 30℃

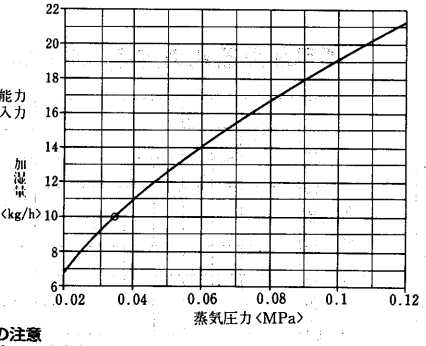
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



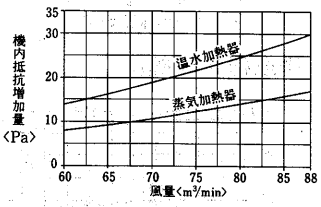
使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

1. 暖房ブルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

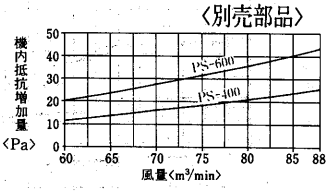
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



フィルドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉

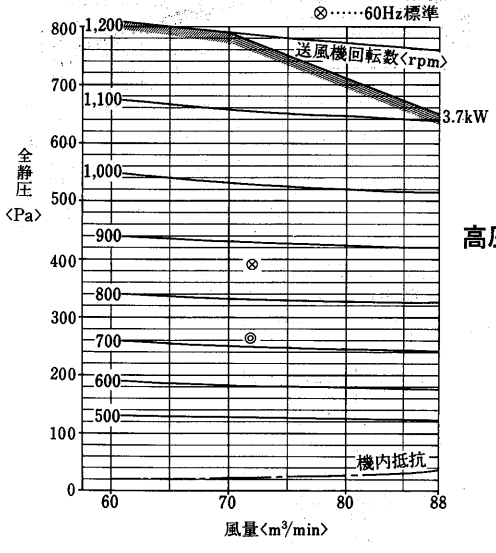


使用上の注意

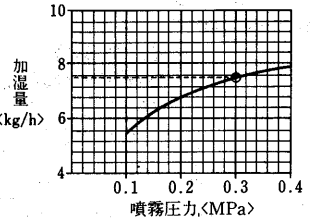
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径　φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

送風機性能線図

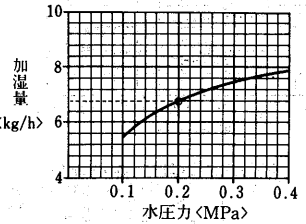
◎……50Hz標準
⊗……60Hz標準



高圧スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



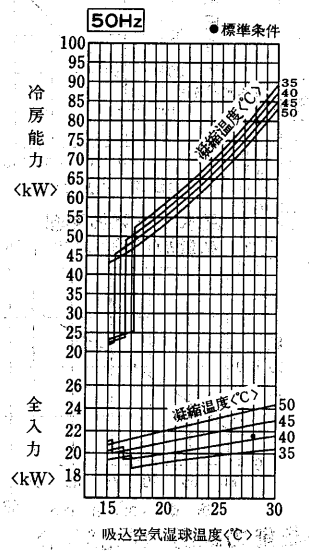
水スプレー式加湿器能力線図〈別売部品〉



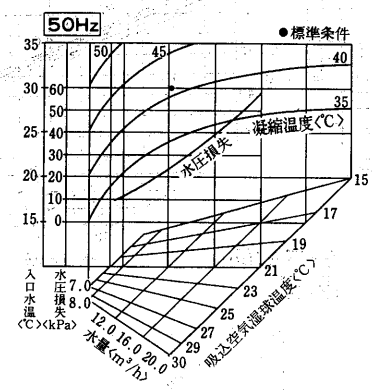
注1. 供給水としては60℃以下，水圧0.1～0.4MPa…水スプレー．0.1～0.5MPa…高圧スプレーの範囲で使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

(3)水冷式ダクト専用
PWT-J850G-F形

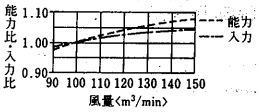
冷房能力線図



凝縮器特性線図

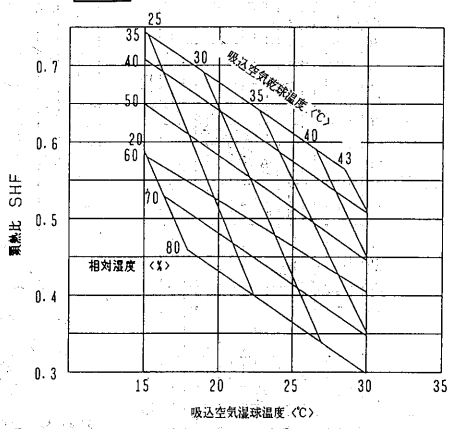


風量補正線図



SHF線図

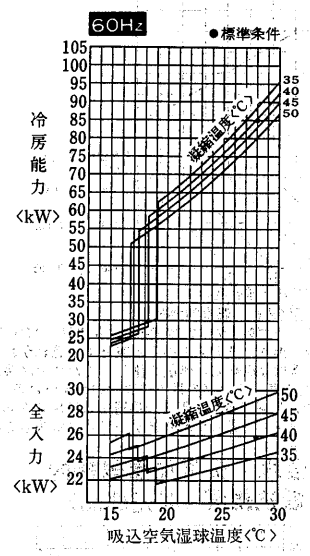
50Hz



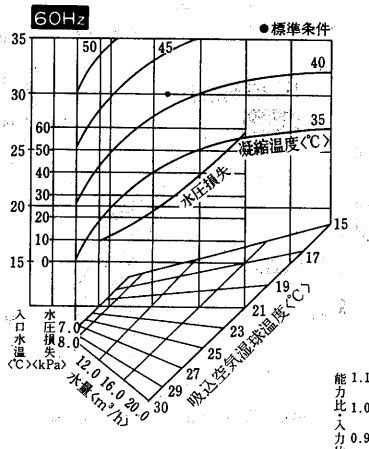
風量　100m³/min
入口水温30℃

冷房能力線図

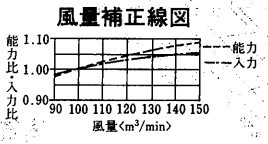
60Hz



凝縮器特性線図

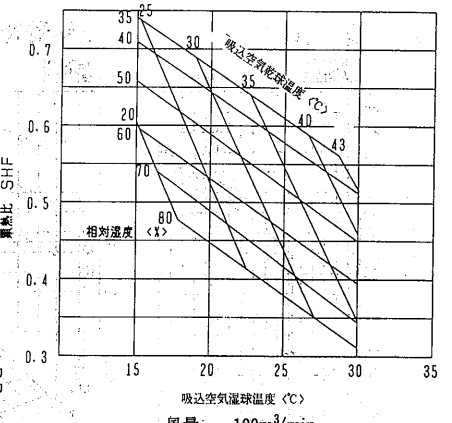


風量補正線図



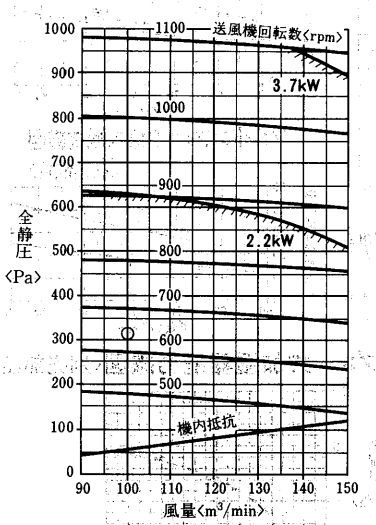
SHF線図

60Hz

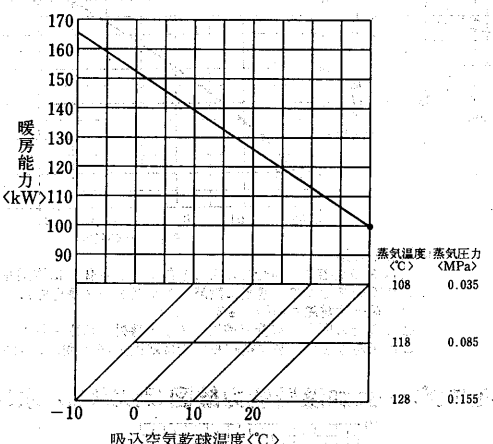


風量　100m³/min
入口水温30℃

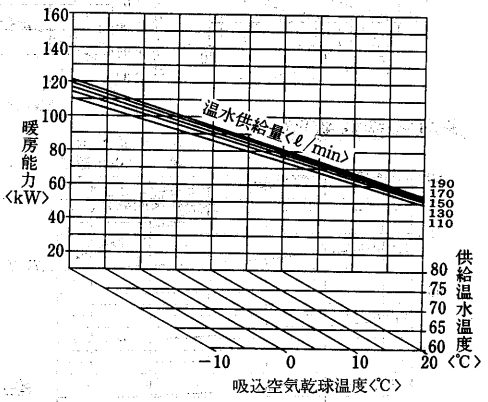
送風機性能線図



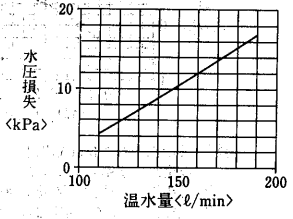
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



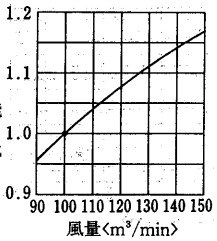
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図〈別売部品〉



温水・蒸気加熱器 風量補正線図〈別売部品〉

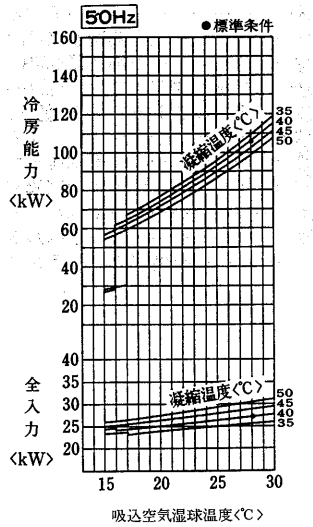


使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

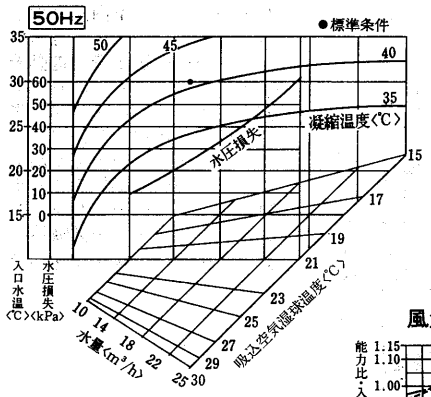
1. 暖房プルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

PWT-J1120G-F形

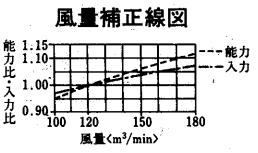
冷房能力線図



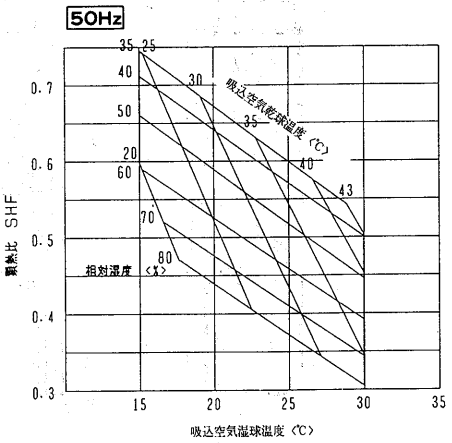
凝縮器特性線図



風量補正線図

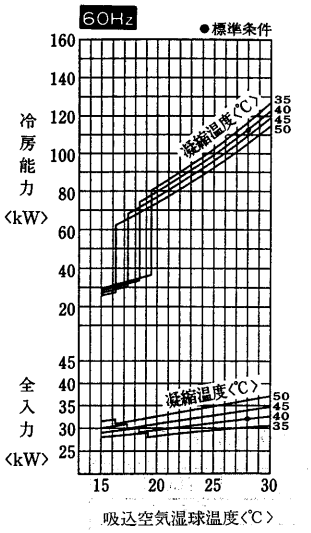


SHF線図

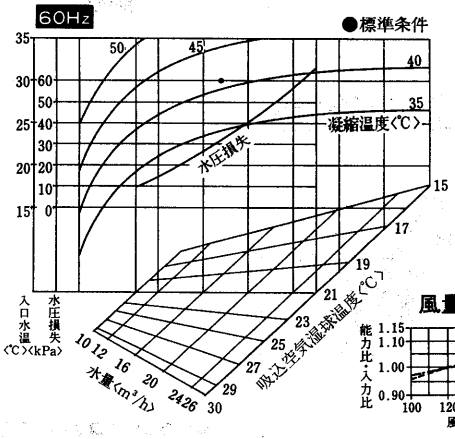


風量　120m³/min
入口水温30℃

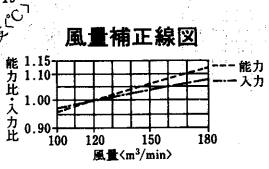
冷房能力線図



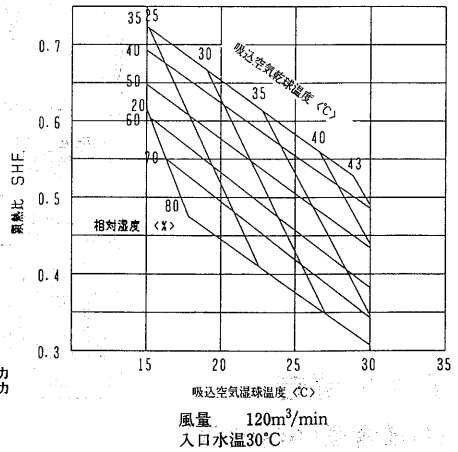
凝縮器特性線図



風量補正線図

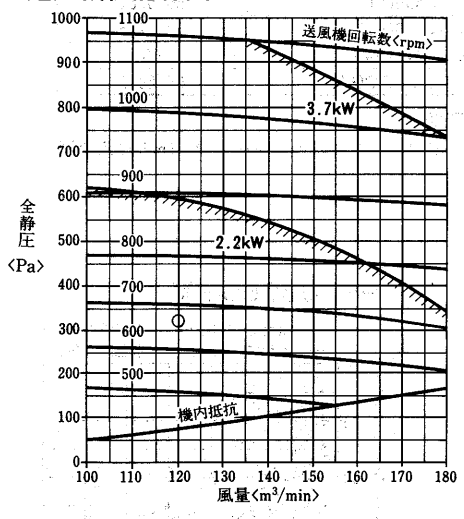


SHF線図

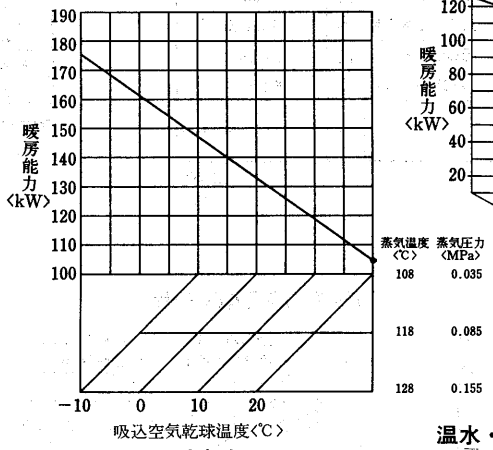


風量　120m³/min
入口水温30℃

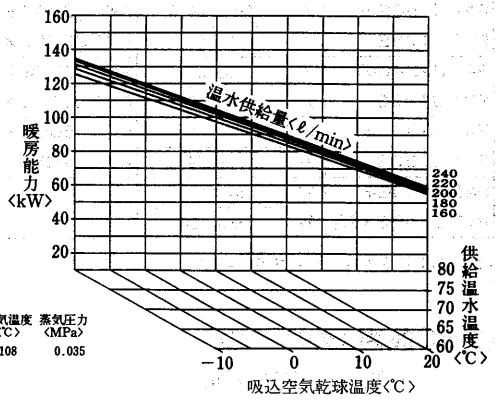
送風機性能線図



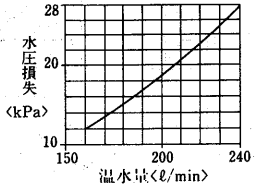
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



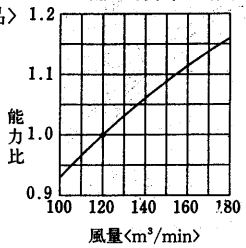
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器
水圧損失線図〈別売部品〉



温水・蒸気加熱器
風量補正線図〈別売部品〉

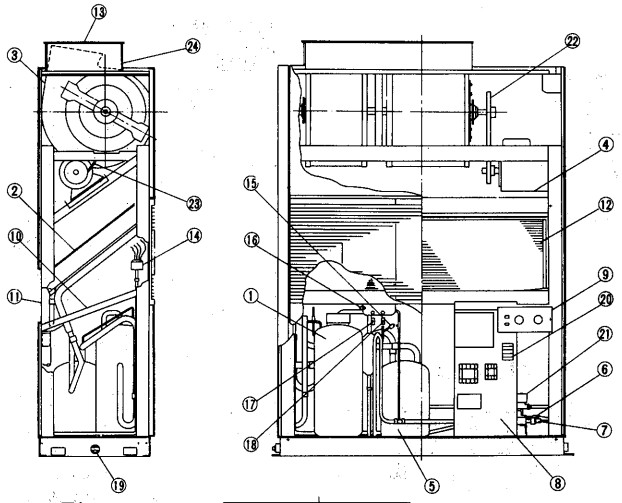


使用上の注意〈蒸気・温水加熱器〉

1. 暖房プルアップ時〈又は常時〉吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。〈温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる。等〉
2. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

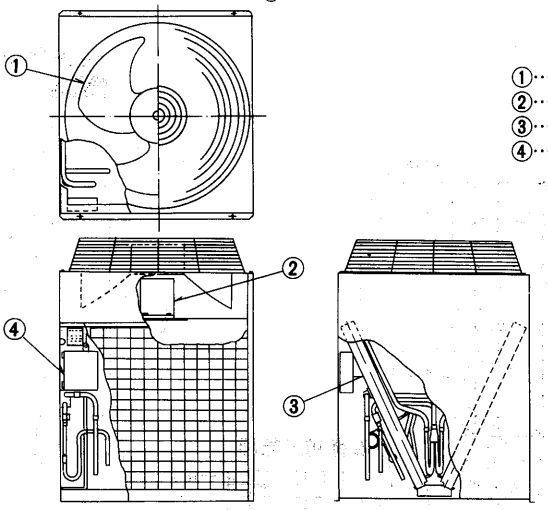
7.4.5 内部構造図

PAT-J224G-F形



①……圧縮機
②……室内熱交換器
③……送風機
④……送風機用電動機
⑤……アキュムレータ
⑥……ボールバルブ¾フレア
⑦……ボールバルブ⅝フレア
⑧……電気品箱
⑨……操作スイッチ
⑩……ドレンパン
⑪……後吸込口
⑫……エアフィルタ
⑬……吹出口
⑭……分配器
⑮……圧力開閉器〈低圧〉
⑯……圧力開閉器〈高圧〉
⑰……チェックジョイント〈高圧〉
⑱……チェックジョイント〈低圧〉
⑲……ドレン穴
⑳……電源端子台
㉑……電磁弁
㉒……Vベルト車
㉓……Vベルト
㉔……吹出ダクトフランジ

PVT-J190G形



①……送風機
②……送風機用電動機
③……熱交換器
④……制御箱

7.4.6 騒音

(1)騒音値(A特性値)

空冷式〈PAT-F形〉〈グリルタイプ〉

50/60Hz

形名		騒音値dB	形名		騒音値dB
PAT-J150G-F	内	50.5/54.5	PAT-J630G-F	内	57.5/61
PVT-J125E	外	53/54	PVT-J250G×2台	外	※56/58
PAT-J224G-F	内	52/57	PAT-J670G-F	内	63
PVT-J190G	外	55/56	PVD-J200G×3台	外	※53/56
PAT-J335G-F	内	55.5/60	PAT-J850G-F	内	65/64.5
PVT-J250G	外	56/58	PVD-J265G×3台	外	※55/57
PAT-J450G-F	内	57/60.5			
PVT-J190G×2台	外	※55/56			

注 ※は室外ユニット1台当りの値を示します。

内：室内機
外：室外機

水冷式〈PWT-F形〉〈グリルタイプ〉

50/60Hz

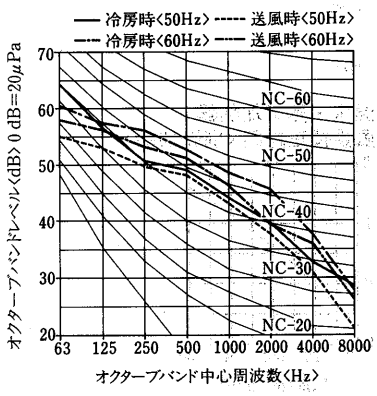
形名	騒音値dB
PWT-J170G-F	49.5/55
PWT-J265G-F	53/57.5
PWT-J335G-F	53/59
PWT-J530G-F	56.5/61
PWT-J710G-F	59/62.5
PWT-J850G-F	63
PWT-J1120G-F	65/64.5

測定方法

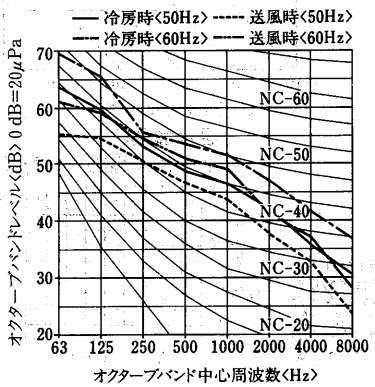
試験室におけるユニットの正面1m×高さ1mの位置で測定。

(2)NC曲線〈グリルタイプ〉

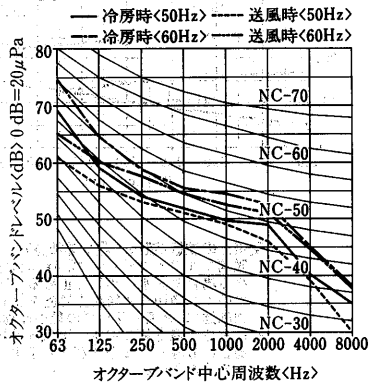
PAT-J150G-F形



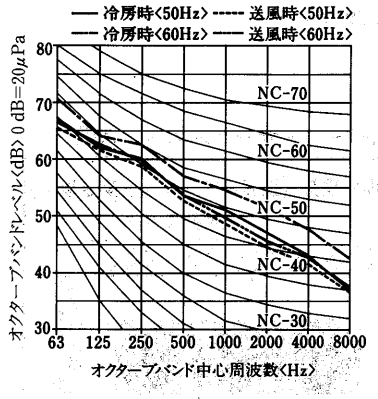
PAT-J224G-F形



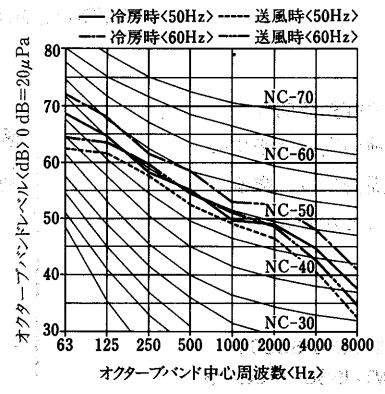
PAT-J335G-F形



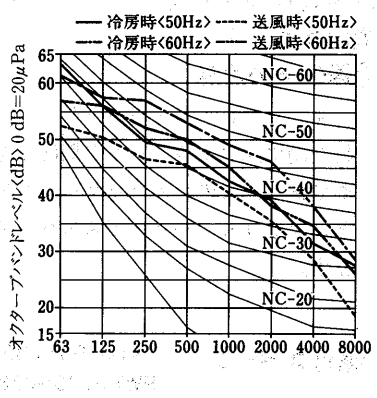
PAT-J450G-F形



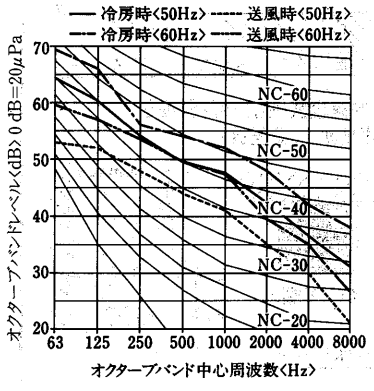
PAT-J630G-F形



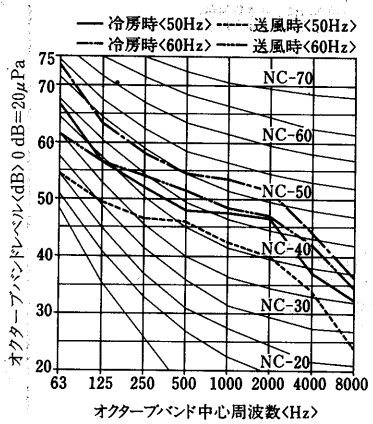
PWT-J170G-F形



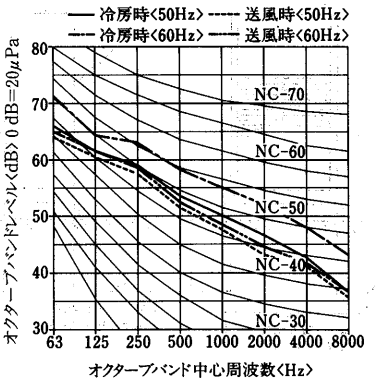
PWT-J265G-F形



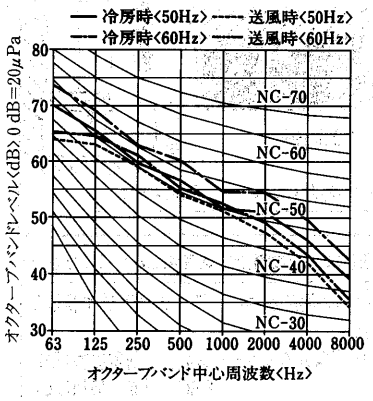
PWT-J335G-F形



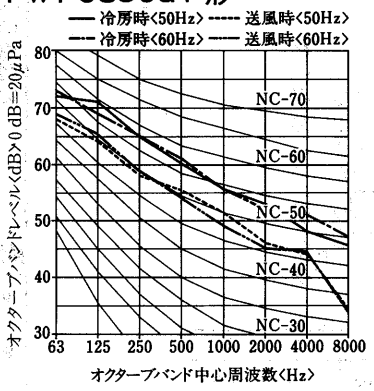
PWT-J530G-F形



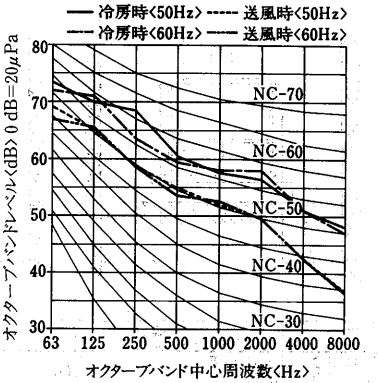
PWT-J710G-F形



PAT-J670G-F形
PWT-J850G-F形

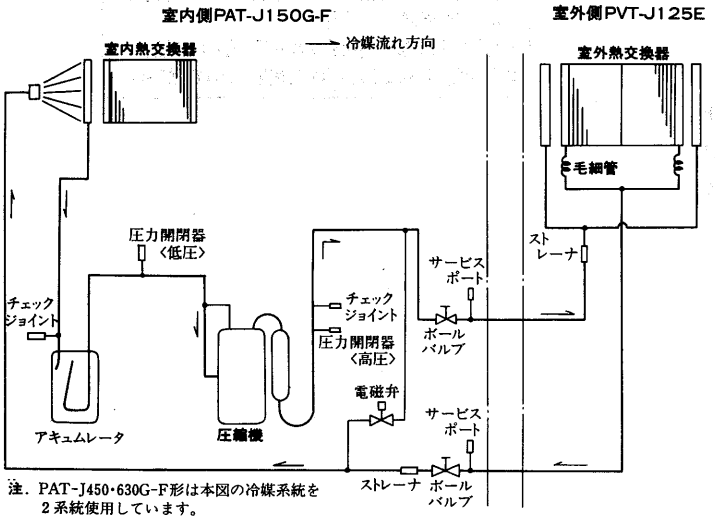


PAT-J850G-F形
PWT-J1120G-F形



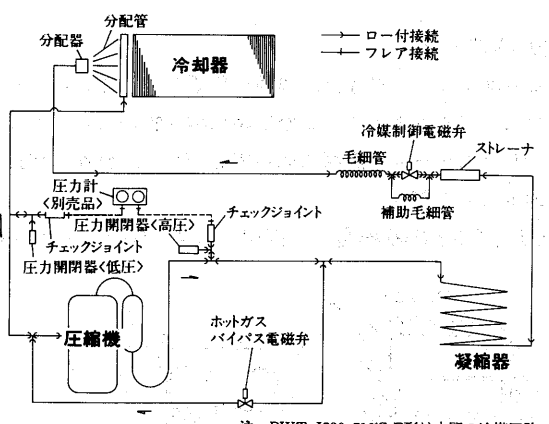
7.4.7 冷媒配管系統図

PAT-J150G-F形



注．PAT-J450・630G-F形は本図の冷媒系統を2系統使用しています。

PWT-J170G-F形



注．PWT-J530・710G-F形は本図の冷媒回路を2系統使用しています。

7.4.8 据付関係資料

(1)据付工事

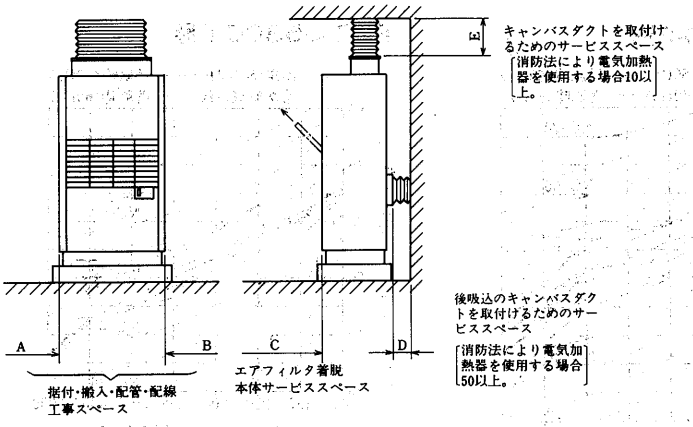
(a)PAT-F形・PWT-F形

(イ)室内ユニット

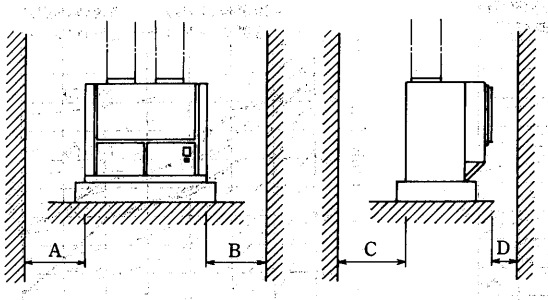
①据付上の注意

オールフレッシュ用パッケージエアコンの稼動時間は，一般空調に比べて若干長く定期的な保守・点検の実施は必ず必要であり，このためパッケージエアコンの周囲には，機器ごとに異なりますがサービススペースをとることが必要になります。

②据付スペース　PAT-J150～J335G-F,PAT-J450・630G-F
PWT-J170～J335G-F,PWT-J530・710G-F形



PAT-J670G-F,J850G-F形,PWT-J850G-F,J1120G-F形

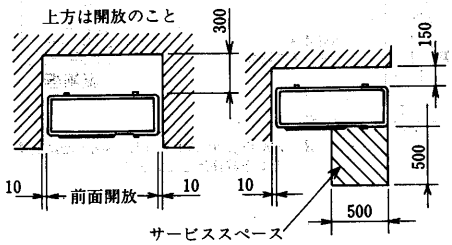


形名＼項目	A	B	C	D	E
PAT-J150～J335G-F, PAT-J450・630G-F	600	600	1,000	50	300
PWT-J170～335G-F PWT-J530・710G-F	600	600	1,000	50	300
PAT-J670・850G-F PWT-J850・1120G-F	900	1,200	1,000	400	—

(ロ)室外ユニット

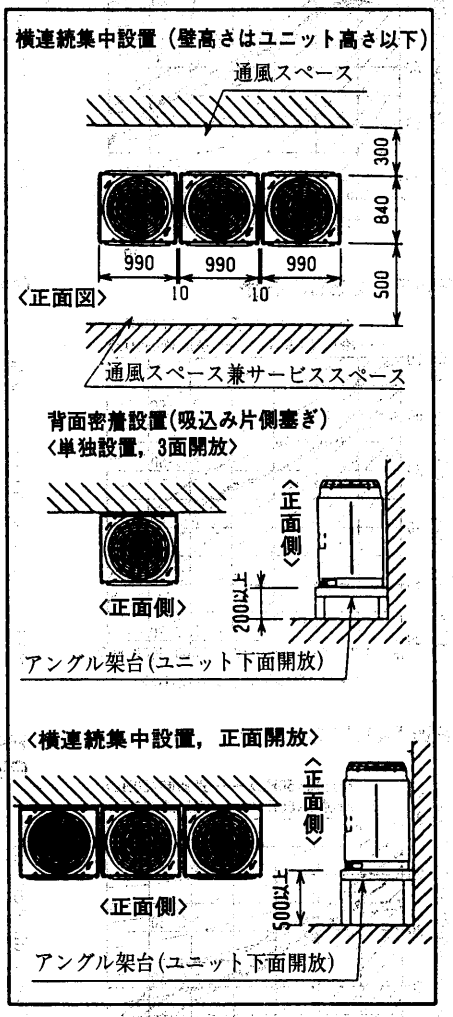
室外ユニットの設置は，強固に設置してください。保守，サービスができるように，また風路に障害物がないように，次図に示したスペースを周囲に取ってください。風通しが良い場所を選定してください。

●PVT-J125Eの場合……図中寸法は，最小寸法を示す。



●PVT-J190G, J250Gの場合……図中寸法は，最小寸法を示す。
PVD-J200G, J265G

通風スペース・サービススペース図



据付け場所(このような場所では使用しないでください)

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所一耐塩害，耐重塩害(BS, BSG) 仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください

(ハ)据付台

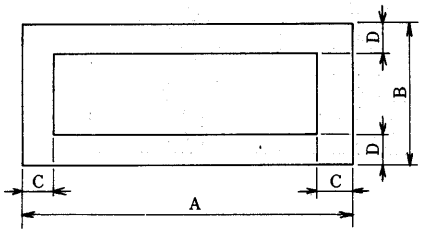
●PAT-J150～J335G-F，PAT-J450・630G-F
PWT-J170～710G-F

①室内ユニット

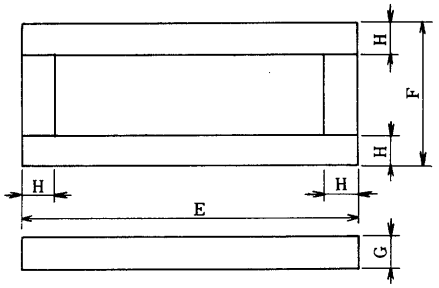
室内ユニットを据付ける場合，機械室ドレン配管の施工を容易にし，防振効果をあげるため床面とエアコンの間に据付台を設ける場合があります。

エアコンと据付台の間に防振ゴムパット等を入れると防振に対し一層効果的です。

製品底フレーム寸法図



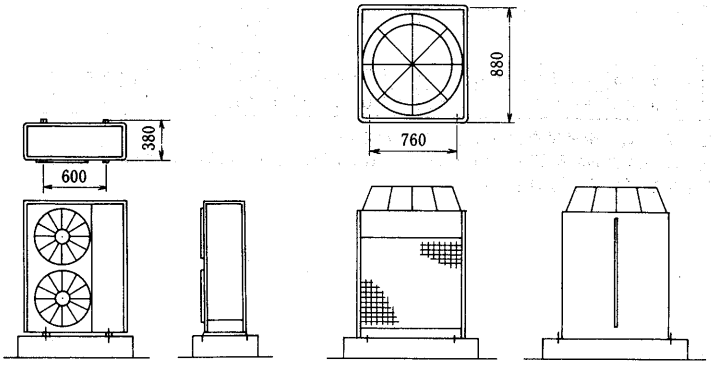
据付台寸法図〈別売部品：PAC-CQ31MD～CQ35MD〉



形名＼項目	製品底フレーム寸法				据付台寸法			
	A	B	C	D	E	F	G	H
PAT-J150G-F PWT-J170G-F	962	456	25	25	970	460	85	40
PAT-J224G-F PWT-J265G-F	1,182	456	25	25	1,190	460	85	40
PAT-J335G-F PWT-J335G-F	1,402	456	25	25	1,410	460	85	40
PAT-J450G-F PWT-J530G-F	1,621	605	28	25	1,630	610	98	40
PAT-J630G-F PWT-J710G-F	1,841	605	28	25	1,850	610	98	40

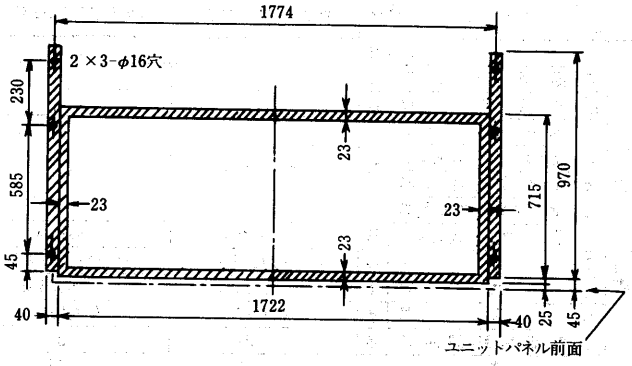
②室外ユニット

●PVT-J125Eの場合　　●PVT-J190G，J250Gの場合



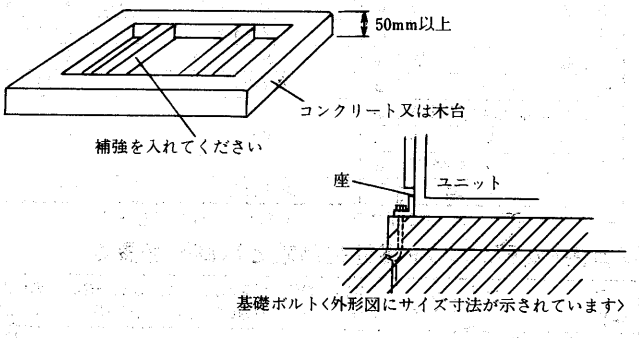
●上図は基礎形状の参考図です。実際の基礎施工に際しては床面強度・配管・配線の経路に十分留意して下さい。
●室外ユニットの配管・配線用穴の詳細寸法は各室外ユニットの外形図を参照して下さい。

●PAT-J670G-F・J850G-F形，
PWT-J850G-F・J1120G-F形



▨印部分はユニット台枠下面が基礎に接触する部分を示します。
〈寸法は，25HP，30HP全機種共通です。〉

ユニットを機械室に据付ける際，木台またはコンクリートの台をつくり，その上に据付けてください。据付台は図のようにしてください。また，床へ振動が伝わるのを特に避けたい場合には防振パッドをユニットと据付台の間に敷いてください。またユニットには4ヵ所固定用の座が取付けられておりますので基礎ボルトを使ってユニットを固定してください。



(ニ)マンホール

空調機を数シーズン運転すると，段々に冷えが悪くなるという現象がよく見受けられます。これは空気冷却器が汚れて伝熱効果が悪くなってくるためです。そこでシーズンオフに冷却器を洗浄するため，吸込ダクトがある場合には必ず「マンホール」を設けてください。

(ホ)ダクト接続

吸込側及び吐出側にはダクトフランジを設けております。このフランジは本体から取り外し可能となっております。〈ただし，吸込側は取外し不可〉

(ヘ)その他 ポンプインターロック〈63PW〉

冷却水ポンプが運転を始めて冷却水が流れなければ圧縮機が始動しないようにするため，「ポンプインターロック」結線を必ず行なってください。〈冷凍保安規則による〉。見積計画時点で必ず考慮してください。〈詳しくは電気配線図をご参照ください〉。

(2)冷媒配管工事

(a)空冷式〈PAT-F形〉

(イ)配管接続方向および寸法表

項目＼形名				PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
水配管	ドレン		B	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼
	加熱器	温水出入口	B	〃 1	〃 1	〃 1¼	〃 1½	〃 1½
		蒸気出入口	B	〃 1	〃 1	〃 1¼	〃 1½	〃 1½
	加湿器	ベーパーパン	B	〃 ½おす	〃 ½おす	〃 ½おす	〃 ½おす	〃 ½おす
		高圧スプレー式加湿器						
		超音波式加湿器						
		水スプレー式加湿器						
		蒸気スプレー式加湿器	B	〃 ½めす	〃 ½めす	〃 ½めす	〃 ½めす	〃 ½めす
冷媒	液管		φ	右〈左〉12.7※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88×2※1	右〈左〉15.88×2※1
	ガス管		φ	〃 15.88※1	〃 19.05※1	〃 22.2※2	〃 19.05×2※1	〃 22.2×2※2
配線	加湿器		φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27
	別売部品制御回路		φ	〃 27	〃 27	〃 27	〃 37	〃 37
	主電源		φ	〃 43	〃 43	〃 43	〃 52	〃 52
	室内・外連絡		φ	〃 27	〃 27	〃 27	〃 27	〃 27
	アース端子		φ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ
	電熱器		φ	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52

※1はフレアナット，※2はフランジを示します。

項目＼形式 形名				床置形 PAT-J670G-F	床置形 PAT-J850G-F
水配管	ドレン	冷却器	B	後1¼	後1¼
		機械室	B	左右1	左右1
	加熱器	温水出入口	B	左右2	左右2
		蒸気出入口	B		
	加湿器	温水	B	左右1	左右1
		蒸気	B		
		ベーパーパン	B	左右1½おす	左右1½おす
冷媒	液管		φ	右15.88×3※3	右15.88×3※3
	ガス管		φ	〃22.2×3※3	〃25.4×3※3
配線	電熱器		φ	80	80
	ベーパーパン		φ	左右20	左右20
	別売部品制御回路		φ	62	62
	主電源		φ		
	室内・外連絡線		φ		
	アース端子			後6ねじ	後6ねじ

※1はフレアナット，※2はフランジ，※3はロー付を示します。

(ロ)室内・室外ユニット高低差制限と冷媒配管長さ

項目＼形名		PAT-J150G-F PVT-J125E	PAT-J224G-F PVT-J190G	PAT-J335G-F PVT-J250G	PAT-J450G-F PVT-J190G×2	PAT-J630G-F PVT-J250G×2	PAT-J670G-F PVD-J200G×3	PAT-J850G-F PVD-J265G×3
高低差〈m〉		30以下						
ベンド数〈90°曲げ〉		15ヵ所以下						
配管実長〈m〉		50以下						
冷媒配管サイズ	液管	φ12.7×0.9t	φ15.88×1.0t		φ15.88×1.0t×2		φ15.88×1.0t×3	
	ガス管	φ15.88×1.0t	φ19.05×1.0t	φ22.2×1.2t	φ19.05×1.0t×2	φ22.2×1.2t×2	φ22.2×1.2t×3	φ25.4×1.2t×3

(ハ)冷媒量〈据付時の冷媒充填・重サービス時の冷媒再充填〉

PAT-J150G～J850G-F形はチャージレスではありません。冷媒配管長に応じて，下表の適正冷媒量を追加充填して下さい。

形名＼項目	本体充填冷媒量〈kg〉	冷媒配管長さと追加冷媒量〈kg〉									
		0～5m	5～10m	10～15m	15～20m	20～25m	25～30m	30～35m	35～40m	40～45m	45～50m
PAT-J150G-F PVT-J125E	4.6	+1.2						+2.3			
PAT-J224G-F PVT-J190G	5.5	+1.5						+3.1			
PAT-J335G-F PVT-J250G	6.9	+2.6						+4.7			
PAT-J450G-F PVT-J190G×2	5.5×2	+1.5×2						+3.1×2			
PAT-J630G-F PVT-J250G×2	8.0×2	+1.5×2						+3.6×2			
PAT-J670G-F PVD-J200G×3	6.0×3	不要	+0.95×3	+1.9×3	+2.85×3	+3.8×3	+4.75×3	+5.7×3	+6.65×3	+7.6×3	+8.55×3
PAT-J850G-F PVD-J265G×3	9.1×3	不要	+1.0 ×3	+2.0×3	+3.0 ×3	+4.0×3	+5.0 ×3	+6.0×3	+7.0 ×3	+8.0×3	+9.0 ×3

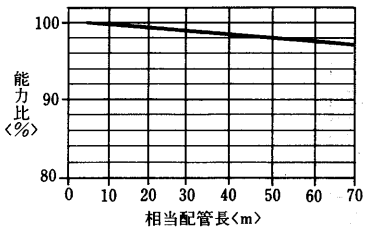
注1. PAT-J150G～J850G-F形はチャージレスではありません。冷媒配管長に応じて上表の適正冷媒量を追加充填してください。

2. 重サービス時，冷媒再充填〈冷媒の入換え〉する場合は，上表の(本体充填冷媒量)に当該設備の配管長(実長)に応じた(冷媒配管長さと追加冷媒量)の値を加えた量の冷媒を充填してください。〔重サービス時の冷媒量＝本体充填冷媒量＋冷媒配管長さと追加冷媒量〕

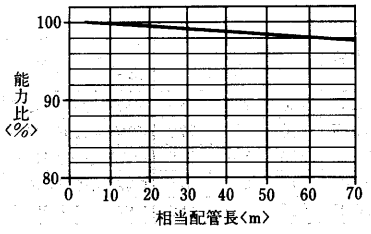
(ニ)冷媒配管延長長さによる能力減少率

●能力減少係数

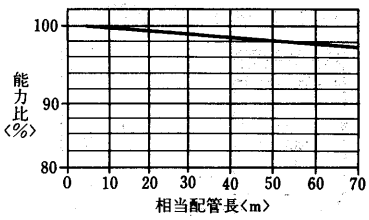
PAT-J150G-F形



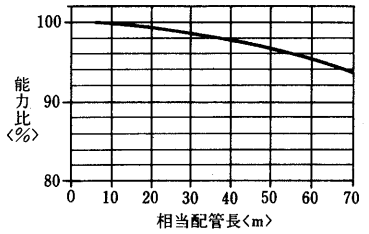
PAT-J224G-F・J450G-F形



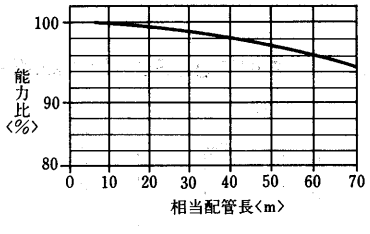
PAT-J335G-F・J630G-F形



PAT-J670G-F形



PAT-J850G-F形



ベンド・エルボの相当長

継手の種類〈m/1ヵ所〉 / 形名	鋼配管の曲り R/外径<3	市販のエルボ R/外径=1~1.5	市販配管鋼管サイズ〈mm〉 液側管〈外形×肉厚〉	市販配管鋼管サイズ〈mm〉 ガス側管〈外形×肉厚〉
PAT-J150G-F	0.1 〈15.88〉	0.3 〈15.88〉	12.70×0.89	15.88×1.02
PAT-J224G-F・J450G-F	0.15 〈19.05〉	0.35 〈19.05〉	15.88×1.02	19.05×1.07
PAT-J335G-F・J630G-F・J670G-F	0.2 〈22.2〉	0.42 〈22.22〉	15.88×1.02	22.22×1.14
PAT-J850G-F	0.25 〈25.4〉	0.5 〈28.58〉	15.88×1.02	25.4 ×1.2

※〈 〉内はガス側管の外径〈mm〉

(b)水冷式〈PWT-F形〉

配管接続方向および寸法表

項目 / 形式 / 形名				床置形〈ダクトタイプ〉 PWT-J170G-F	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
水配管	冷却水出入口		B	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1¼	左右2
	ドレン	冷却器	B	—	—	—	—	—
		機械室	B	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼
	加熱器	温水出入口	B	左右1	左右1	左右1¼	左右1½	左右1½
		蒸気出入口	B	左右1	左右1	左右1¼	左右1½	左右1½
	加湿器	ベーパーパン	B	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす
		高圧スプレー式	B					
		超音波式	B					
		水スプレー式	B					
		蒸気スプレー式	B	左右½めす	左右½めす	左右½めす	左右½めす	左右½めす
配線	電熱器		φ	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52
	加湿器		φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27
	別売部品制御回路		φ	左右27	左右27	左右27	左右37	左右37
	主電源		φ	左右43	左右43	左右43	左右52	左右52
	アース端子		φ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ

(c)水冷式ダクト専用形

配管接続方向および寸法表

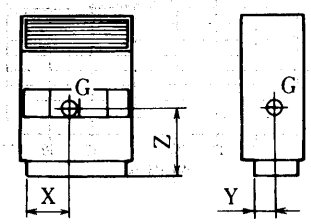
項目 / 形式 / 形名				床置形 PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
水配管	冷却水		B	2½〈左右〉	2½〈左右〉
	ドレン〈冷却器〉		B	1¼〈後〉	1¼〈後〉
	加熱器〈温水・蒸気〉		B	2〈左右〉	2〈左右〉
	加湿器〈水・蒸気〉		B	1〈左右〉	1〈左右〉
配線	主電源		φ	62〈左右〉	62〈左右〉
	アース端子		ねじ	M6〈後〉	M6〈後〉

注1.詳細は外形図をごらんください。

(3)重心位置

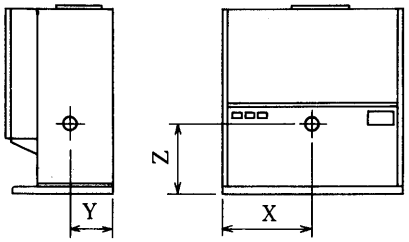
●室内ユニット

PAT-F形・PWT-F形



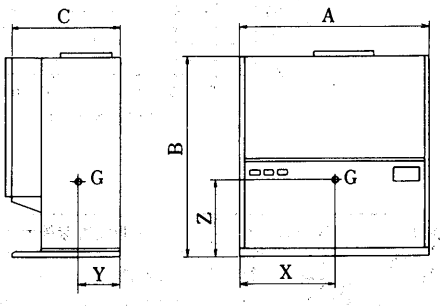
形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z	形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PAT-J150G-F	430	203	740	PWT-J170G-F	430	215	700
PAT-J224G-F	500	191	770	PWT-J265G-F	530	215	705
PAT-J335G-F	570	191	855	PWT-J335G-F	635	215	710
PAT-J450G-F	810	270	845	PWT-J530G-F	810	290	790
PAT-J630G-F	915	225	850	PWT-J710G-F	915	270	800

PAT-J670・850G-F形



形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PAT-J670G-F	870	410	790
PAT-J850G-F	870	390	750

PWT-J850・J1120G-F形

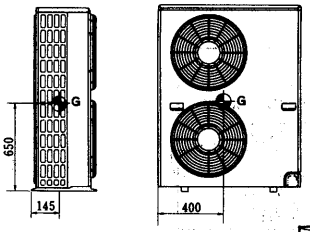


形名＼項目	A	B	C	X	Y	Z
PWT-J850G-F	1,750	1,850	1,018	870	420	740
PWT-J1120G-F	1,750	1,850	1,018	870	410	710

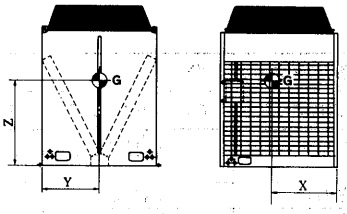
●室外ユニット

PVT, PVD形

PVT-J125E形



PVT-J190・250G形
PVD-J200・265G形



形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PVT-J190G, PVD-J200G	490	420	710
PVT-J250G, PVD-J265G	490	420	710